

## 第22回 日本成人先天性心疾患学会 総会・学術集会

The 22<sup>nd</sup> Annual Meeting of Japanese Society for Adult Congenital Heart Disease



メインテーマ

ACHD 統合的医療を支える プロフェッショナリズムと調和

**Professionalism and Harmony** 

会期

2020年1月17日(金) • 18日(土) • 19日(日)

会場

東京コンファレンスセンター・有明

東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー 3F・4F

会長

森田 紀代造

東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座 教授

総会・学術集会事務局

東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座

〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8 TEL: 03-3433-1111 (代表)

## 第22回日本成人先天性心疾患学会総会・学術集会 開催に向けて

第22回日本成人先天性心疾患学会会長東京慈恵会医科大学心臓外科学講座





来る2020年1月17日(金)~19日(日) 東京コンファレンスセンター・有明において第22回日本成人先天性心疾患学会総会・学術集会を開催させていただくこととなりました。現在本学術総会の成功を期して鋭意開催の最終準備を進めております。

1998年「成人の先天性心疾患の治療及び合併症予防のガイドライン作成の研究班」を母体としてスタートした本学術集会は今回22年目を迎えます。2019年にスタートした成人先天性心疾患専門医制度元年にあたる、"令和"時代最初の今回の学術集会ではメインテーマとして『Professionalism and Harmony』:ACHD統合的医療を支えるプロフェッショナリズムと調和を掲げました。これは本学術集会が、ACHD医療に関わる各部門の確かなProfessionalism (情熱・知識・技能)をさらに成熟し、これを基盤としてより密接な多部門多職種協調を育むことにつながることを意図したものです。

プログラムとしてはセミナーとの差別化を図り、ACHD専門職の経験、知識や技術レベルの向上と共有のためup to dateな臨床経験 学術的知見の集約と目指しました。

今回は心臓外科系講座主催の特徴として日本心臓血管外科学会や日本体外循環技術医学会とのセッションを設けるとともに、日本循環器学会共同企画市民公開シンポジウム、学術委員会主催シンポジウム2020をはじめ、その他、循環器・産婦人科・精神心理社会的課題 ACHD診療体制など可及的全領域の重要課題を網羅するようなシンポジウム・パネルディスカッションおよびExpert Work shopを企画しました。

さらに本学会のより一層の国際化を目指してシンポジウム、要望演題を中心に英語セッションを拡大するとともに、欧米・アジアからInvited Lecture, Keynote lectureを多数招請いたしました。

また一般応募では看護・多職種セッション、心臓リハビリ、診療体制などの会長要望演題を含めて240演題と例年を上回る多数の応募をいただき、それらの全てを口演あるいはハイブリッドポスターの形式で採択させていただきました。

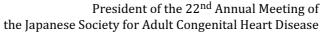
この結果、会期3日間(4会場+ハイブリッドポスター)に亘る過密で濃厚な日程とはなりましたが、会員数が1000名を超えるもはや "マイナー"ではなくなった本学会の社会的ステータス認知へのブレークスルーとして本学術集会が一つのマイルストーンとなるように切望しています。

本学術集会の会場となる有明はお台場、築地市場や東京オリンピック選手村も近接する、ベイエリア東京ビックサイトに位置します。2020年1月の東京湾岸は来るべき東京オリンピックにむけて急ピッチで環境設備が充実しており羽田空港や都心からもアクセスが向上しております。多くの皆様の参加により有意義な学会になるよう鋭意努力させていただきます。

皆様に学会会場でお目にかかれることを楽しみに致しております。

# Welcome to the 22<sup>nd</sup> Annual Meeting of Japanese Society for Adult Congenital Heart Disease

### Kiyozo Morita MD.





It is my great pleasure to inform you that the 22nd Annual Meeting of the Japanese Society for Adult Congenital Heart Disease (ACHD) will be held from January 17 to January 19, 2020, at the Tokyo Conference Center, Ariake in Tokyo, Japan.

The annual meeting of the Japanese Society for ACHD is the most prestigious conference on adult congenital heart disease in Japan, and it is organized by faculty members from the Japanese Society of Cardiology, Pediatric Cardiology, Cardiovascular Surgery, and Obstetrics and Gynecology. We expect approximately 800 participants at the next annual meeting. The main theme of the 2020 meeting will be *Professionalism and Harmony for Comprehensive ACHD Management*, which will focus on the refinement of multidisciplinary patient care, as based on a well-organized collaboration of experts in all affiliated sub-specialties.

For this purpose, we have scheduled multiple joint symposiums, incorporated with the committees of other Japanese societies (e.g., the Japanese Society for Cardiology, Cardiovascular Surgery and Extracorporeal Technology) to exchange and augment the expertise and skill via a deep comprehensive discussion, and we will also feature a collaborative session of a "multiprofessional conference," composed of various types of in-hospital staff for discussing patient management systems, social security, socialization, pregnancy and delivery, and mental issues for ACHD patients.

In 2020, the Tokyo Olympic Year, we have invited many distinguished guest speakers, such as **Dr. Duke E. Cameron, MD, PhD** from Massachusetts General Hospital, **Dr. Massimo Chessa MD, PhD** from San Donato, University Hospital, Italy, **Dr. Margarita Brida, MD, PhD** from University Hospital Centre Zagreb, Croatia, **Dr. Pedro del Nido MD, PhD** from Boston Children's Hospital, Boston, **Dr. Erwin Oechslin, MD, PhD** from Toronto, Canada, **Dr. Eun-Jung Bae MD, PhD** from Seoul National University College of Medicine, Korea, **Dr. Gi Beom Kim MD, PhD** from Seoul National University Children's Hospital, Korea, **Dr.Yiu-fai Cheung MD, PhD** from The University of Hong Kong, Hong Kong, **Dr. Geetha Kandavello MD, PhD** from Institute Jantung Negara, Kuala Lumpur, Malaysia, and **Dr. Lucy Y Eun MD, PhD** from Yonsei University College of Medicine, Seoul, South Korea

As the president of this congress, I would like to extend my warmest wishes in officially inviting you to attending to the congress, and I sincerely believe that your participation will contribute significantly to the success of this congress.

We are very looking forward to seeing you at the venue in Tokyo. All the best,

**Kiyozo** 

## 会場へのアクセス



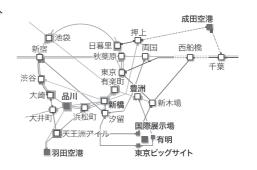
### 東京コンファレンスセンター・有明

〒135-0063 東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー 3F・4F TEL: 03-3570-6111

#### アクセス

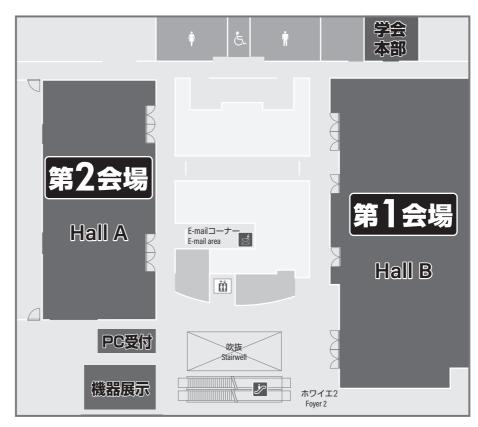
- ゆりかもめ「有明駅」「東京ビッグサイト駅」より徒歩4分
- りんかい線「国際展示場駅」より徒歩5分
- 「羽田空港」からバスまたはタクシーで約25分
- 「銀座駅」からタクシーで約20分
- ●「東京駅」からタクシーで約25分

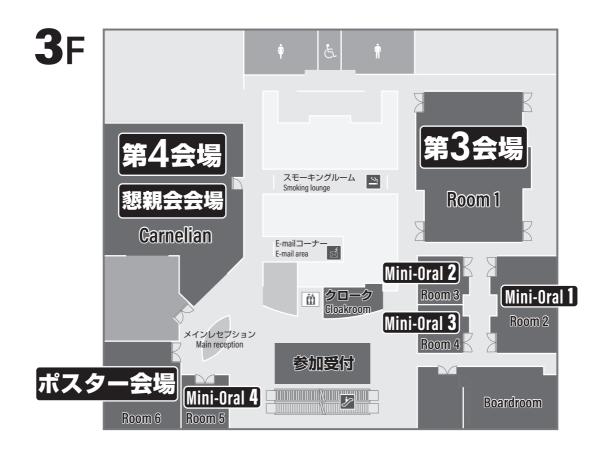
※駐車場は施設に隣接して時間貸し駐車場がございます。



## 会場内のご案内

**4**F





## 参加者の皆様へ

#### 1. 会場

東京コンファレンスセンター・有明

〒135-0063 東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー 3F・4F

TEL: 03-3570-6111

#### 2. 参加受付

場 所:総合受付(東京コンファレンスセンター・有明3F ロビー)

日 時:1月17日(金) 10:30~18:00 1月18日(土) 7:45~18:00 1月19日(日) 7:45~16:30

#### 3. 参加費・抄録集販売など (現金受付のみ)

医師・歯科医師13,000円	
看護師・多領域専門職 5,000円	
一般企業15,000円	
一般の方々(患者さん・ご家族)、学部学生*無料	
*受付時に学生証をご呈示ください。	
抄録集	

- ※会場内では必ず参加証(兼領収書)に所属・氏名を記入のうえ、携帯してください。
- ※参加証 (兼領収書) の再発行はできませんので大切に保管してください (専門医申請に必要です)。
- ※学会員には抄録集を事前にお送りいたしますので、忘れずご持参ください。

#### 4. 年会費・新入会受付

筆頭演者は本学会会員に限ります。未入会の方は必ず日本成人先天性心疾患学会事務局へ入会手続きを 行ってください。なお、会期中は下記受付にて入会手続きを承ります。

<日本成人先天性心疾患学会事務局>

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 株式会社国際文献社内

TEL: 03-6824-9380 E-mail: jsachd-post@bunken.co.jp 電話受付: 平日9:00~17:00まで(12:00~13:00を除く)

<会期中の受付場所>

東京コンファレンスセンター・有明3F 総合受付

#### 5. クローク

場 所:総合受付(東京コンファレンスセンター・有明3F ロビー)

日 時:1月17日(金)10:30~18:30 1月18日(土)7:45~21:00 1月19日(日)7:45~18:15

#### 6. 単位取得

- 日本小児循環器学会専門医:8単位
- 日本循環器学会専門医: 3単位

※申請期間は、循環器専門医認定4年目の認定更新手続き時です。

• 日本小児科学会/日本専門医機構専門医(新制度) iii 小児科領域講習:1単位

※指定セッションの受講が必要です。

指定セッション: 日本循環器学会ジョイント企画・市民公開シンポジウム

「専門医制度元年における成人先天性心疾患診療体制の課題と展望」

日 時:1月19日(日)15:30~17:00

会 場: 第1会場 (東京コンファレンスセンター・有明4F Hall B)

#### 7. 全員懇親会

会 場:第4会場 (東京コンファレンスセンター・有明3F カーネリアン)

日 時:1月18日(土)19:00~21:00

参加費:無料

#### 8. ランチョンセミナーに関して

下記にてランチョンセミナー整理券を配布いたします。

場 所:総合受付(東京コンファレンスセンター・有明3Fロビー)付近(予定)

時 間:受付開始~整理券がなくなり次第終了

※お弁当は会場入り口にてお渡しいたします。

※整理券はセミナー開始5分後、無効になります。

#### 9. Wi-Fiコーナー

Wi-fi環境がご利用いただけますが、講演会場内では使用不可になります。混雑時はアクセスに支障がでる可能性がありますため御自身のモバイル・デバイスを持参されることを推奨いたします。

#### 10. 会期中の問い合わせ先

総合受付(東京コンファレンスセンター・有明 3F ロビー)

#### 11. 「PDF版抄録集」のURLについて

以下のURLで閲覧できます。

http://procomu.jp/jsachd2020/abstract.html

※抄録本文を見るにはパスワードが必要です。

#### 12. その他

- 1) 会場内では、携帯電話をマナーモードに設定してください。
- 2) 会場内は全館禁煙です。
- 3) 会長の許可の無い掲示・展示・印刷物の配布・録音・写真撮影・ビデオ撮影は固くお断りいたします。

## ランチョンセミナー一覧

#### ランチョンセミナー 1

#### 1月17日<br/> 1月17日<br/

LS1 ACHDにおける肺高血圧症診療: ニース会議提言(2018)を振り返る

座長: 元木 博彦 (信州大学医学部 循環器内科学教室)

演者: 小垣 滋豊 (大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科)

共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

#### ランチョンセミナー2

1月17日金 第2会場 (4F ホールA)

LS2 SSI対策における閉胸時のこだわり

座長: 志水 秀行 (慶應義塾大学心臓血管外科)

演者:金村 賦之(イムス葛飾ハートセンター心臓血管外科)

共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

#### ランチョンセミナー3

1月17日金 第3会場 (3F ルーム1)

LS3 IoTを使用した救急疾患への対応

座長: 高橋 昌 (新潟大学医歯学総合病院 心臓血管外科・呼吸器外科)

演者: 武田 聡 (東京慈恵会医科大学 救急医学講座)

共催:株式会社フィリップス・ジャパン

#### ランチョンセミナー4

1月18日生 第1会場 (4F ホールB) <sup>1</sup>

LS4 成人先天性心疾患に対するペーシング治療 ~Beyond Bradycardia Pacing~

座長:**清水** 游 (日本医科大学付属病院 循環器内科) 演者:**庄田 守男** (東京女子医科大学病院 循環器内科)

共催:日本メドトロニック株式会社

#### ランチョンセミナー5

1月18日生 第2会場 (4F ホールA)

LS5 心不全バイオマーカーとしてのナトリウム利尿ペプチドとその役割

座長: 萩原 誠久 (東京女子医科大学 循環器内科)

演者: 元木 博彦 (信州大学医学部 循環器内科学教室)

共催: ノバルティス ファーマ株式会社

#### ランチョンセミナー6

#### 1月18日生 第3会場 (3F ルーム1)

LS6 心房細動: その多様性を考える

座長:**吉村 道博**(東京慈恵会医科大学 循環器内科) 演者:**深谷 英平**(北里大学医学部 循環器内科学)

共催: **第一三共株式会社** 

#### ランチョンセミナー**7**

#### 1月19日回 第1会場 (4F ホールB)

LS7 私たちの施設での肺高血圧症への取り組み

座長:室原 豊明 (名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

共催: アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社/日本新薬株式会社

「当院における肺高血圧症合併ACHD症例に対する取り込み」

演者:木島 康文 (聖路加国際病院 心血管センター 循環器内科)

「ACHD-PHの院内連携と治療」

演者:赤木 達 (岡山大学大学院 循環器内科学)

#### ランチョンセミナー 8

#### 1月19日回 第2会場 (4F ホールA)

LS8 慢性心不全におけるCPXと心リハの最前線

座長:**吉村 道博**(東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科) 演者:**小池 朗**(筑波大学医学医療系 医療科学 循環器内科学)

共催: **日本光電工業株式会社** 

#### ランチョンセミナー **9**

#### 1月19日回 第3会場 (3F ルーム1)

LS9 成人先天性心疾患における新しい3D不整脈マッピングRHYTHMIA™の適用

座長: 庄田 守男 (東京女子医科大学病院 循環器内科)

演者: 豊原 啓子 (東京女子医科大学病院 心臓病センター 循環器小児科)

森 仁 (埼玉医科大学 国際医療センター)

共催: ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

## 第22回日本成人先天性心疾患学会主催 市民公開プログラム

### 2020年1月19日目

東京コンファレンスセンター・有明 (有明セントラルタワー) 第1会場 (Hall B・4F)

参加費無料・事前申し込み不要

第一部 日本循環器学会ジョイント企画:市民公開シンポジウム

15:30 - 17:00

### 『専門医制度元年における成人先天性心疾患診療体制の課題と展望』 : 専門医制度は総合診療体制整備にどう寄与するか

座長:赤木 禎治 (岡山大学)・白石 公 (国立循環器病研究センター)

- 1. スタートしたACHD専門医制度と修練施設整備の現状と展望 八尾 厚史 (東京大学)
- 2. 本邦におけるACHD総合診療体制・専門医制度における心臓外科の意義 森田紀代造(東京慈恵会医科大学)
- 3. 九州大学病院における成人先天性心疾患診療の課題と展望 坂本 一郎 (九州大学)
- 4. ACHD専門診療センター構築のモデルケースから学ぶ: 長野モデル 元木 博彦 (信州大学)
- 5. 沖縄圏におけるにおけるACHD専門診療センターの構築の現状と課題中矢代真美(沖縄県立こども医療センター)
- 6. 静岡県立病院機構内ACHD専門診療体制の現状と課題 満下 紀恵 (静岡県立こども病院)

第二部 日本成人先天性心疾患学会主催:市民公開講座

17:00 - 18:00

### 『成人先天性心疾患における不整脈治療の最前線』 ~心臓突然死をいかに予防できるか~

座長: 丹羽 公一郎 (聖路加国際病院)・森田 紀代造 (東京慈恵会医科大学)

- 1. 『在宅での遠隔不整脈監視システムの現況と展望』
  - 藤生 克仁(東京大学医学部附属病院 循環器内科/東京大学大学院医学系研究科 先進循環器病学)
- 2. 『院外心臓突然死を救え』: PUSH活動はじめませんか
  - 高橋 昌(新潟大学大学院医歯学総合研究科 新潟地域医療学講座 災害医学・医療人育成部門 特任教授)

## 2020 ACHD特別企画展示のご案内

#### I. 人工心肺装置の変遷:黎明期の人工心肺装置歴史展示

心臓病の外科治療の革新的進歩と長期成績向上には人工心肺装置の開発と変遷の果たした功績は計り知れないものです。本展示ではイルリガートル式・回転円盤型・シート型人工肺など心臓外科の黎明期を支えた伝説の人工肺から最新の人工心肺装置までを年表パネルとともに特別展示いたします。

(協力:印西市立印旛医科器械歴史資料館\*および泉工医科工業提供)

\*: **印西市立印旛医科器械歴史資料館**には、世界で初めて全身麻酔による乳がん摘出手術を行った華岡青洲の外科器具をはじめ、初期の人工呼吸器、人工腎臓、人工心肺装置など、医療機器の歴史を物語る貴重な製品が多く収蔵されています。その数は1,000点を越え、医療機器の専門博物館として世界でも有数の規模を誇っています。https://ikakikai-hozon.org

#### Ⅱ. 人工弁開発の変遷と 時代を作った歴代人工弁展示

『黎明期の人工弁から最新人工弁まで』

初めての機械弁Star Ball弁から国産初の人工弁SAM弁\*へ

(印西市立印旛医科器械歴史資料館および泉工医科工業提供)

『生体弁の開発コンセプトと変遷:歴代生体弁の年譜パネル供覧』

(Edward Lifesciences Co. 提供)

\*: SAM弁 (榊原 - 新井 - 泉工舎の商標MERA):新井達太先生 (東京慈恵会医科大学心臓外科講座初代教授・埼玉県立循環器呼吸器病センター名誉総長)は日本の心臓外科の黎明期に東京女子医科大学日本心臓血圧研究所 榊原仟先生のもとで学び、国産の人工弁 (本邦初かつ現在まで唯一の純国産人工弁) SAM弁を開発し優れた臨床成績を残した。本記念館では完成に至るまでの試行錯誤の中で実験実証を繰り返した種々のプロトタイプが展示されている。

#### Ⅲ.ペースメーカーの父 田原淳記念展示

主催:NPO田原淳の会(代表:宮本隆司・島田達生)

#### 『心臓刺激伝導系の発見から117年 今よみがえる田原淳の業績』

田原淳 (1873~1952年)

大分県国東市安岐町瀬戸田出身 東京帝国大学卒業 ドイツ、マールブルク大学留学アショフ教授師事1903~1906 心臓刺激伝導系の発見1903年

本展示ではパネル展示ほか、書物 (田原の原著『哺乳動物心臓の刺激伝導系、房室束とプルキンエ繊維の解剖組織学的研究』1906,ドイツJenaの原本)、顕微鏡 (田原先生が使用した時代の光学顕微鏡) など展示予定です。また学会期間中島田達生先生が展示コーナーで田原先生の伝記の解説をしていただく予定です。

### IV. Spring8\*研究プロジェクトによる超微細心臓構造解析と3D再構築画像

#### 『CTでヒト心臓標本の刺激伝導系が見える』!(動画供覧)

主催:Spring-8心臓大血管構造解析研究グループ(代表:大島義博 兵庫県立こども病院)

提供:東京慈恵会医科大学心臓外科、国立成育医療研究センター

- ①ヒト心臓標本における刺激伝導系の3D可視化 (3D Visualization):正常心および先天性心疾患への研究実績を動画で解説いたします。
- ②3D Phase Contrast CT (PCCT) 画像と複雑CHD心臓標本展示とともに複雑疾患の心臓形態をVisualに理解。
- \*: SPring-8 (Super Photon Ring 8 Gev) は兵庫県播磨科学公園都市内にある世界最高性能の放射光を発生しうる大型の研究施設です。平成9年より広く共同利用施設として供用が可能となり心臓外科・循環生理学領域の研究に広く応用されています。 Spring-8放射光を用いた位相差CT Phase Contrast CTは臨床的なCTの1000倍の密度分解能が得られることにより軟部組織の組織分解能に優れ、心臓大血管の超微細(顕微鏡レベル)CT構造解析が可能になります。

## 座長・演者の皆様へ

#### 1. 進行情報

英語	日本語・英語日本語
英語	日本語・英語日本語
英語	日本語・英語日本語
	日本語
	日本語
日本語	日本語
日本語	日本語
英語	日本語
	英語
	英語
	英語
英語	日本語
	日本語
$\overline{}$	日本語
	日本語
	T
日本語	
または英語	日本語
Æ	英語
題	英語
英語	日本語
	日本語
英語	日本語
英語	英語
25.00	
	日本語
	日本語
	または英語 選 英語

- 発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。
- 円滑な進行のため、時間厳守でお願いします。
- 演台上には、モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると 最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。

#### 2. 座長の皆さまへ

#### I. 口演セッション

- 1) 担当セッション開始予定時刻の15分前までに、会場内前方の「次座長席」にご着席ください。
- 2) 次座長席に着かれましたら進行席スタッフにその旨お伝えください。(進行席は次座長席近くに設置いたします。)

#### II. Hybrid Poster (Mini-Oral Presentation) セッション

- 1) ポスター掲示と口演を行うセッションです。
- 2) プレゼンテーション7分、質疑応答3分になります。
- 3) アナウンスはいたしませんので、担当セッションの所定の時刻より開始してください。活発な討論が行われますよう、お取り計らいをお願いいたします。
- 4) セッションの時間厳守にご協力をお願いいたします。

#### 3. 発表者の皆さまへ

#### I. 利益相反の開示

- 1) 口演発表は、発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に、ポスター発表は最下段に、演題発表に関連する過去1年間におけるCOIを開示してください。筆頭演者のみならず共同演者も対象となります。
- 2) 開示基準やCOI開示スライド等の詳細につきましては、本会ホームページをご確認ください。 http://procomu.jp/jsachd2020/coi.html

#### Ⅱ. 口演セッション 試写・発表方法

- 1) 口演発表はすべてPC発表 (PowerPoint) のみといたします。
  - 英語でのご発表の場合、発表スライドは<u>英語で</u>作成をお願いいたします。また、日本語でのご発表の場合でも、海外からの参加者との情報共有のため、発表スライドはHow to Do itを除き全て<u>英語</u>で作成をお願いいたします。
- 2) 発表データは、Windows PowerPoint 2007~2016のバージョンで作成してください。
- 3) PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- 4) 発表時間の10分前に次演者席にご着席ください。
- 5) 個人情報が特定される発表は禁止します。

#### <PC発表データの受付>

学会当日に発表データの受付を行います。セッション開始30分前までに各会場前のPCセンターにて、 発表データの試写ならびに受付をお済ませください。

場 所:東京コンファレンスセンター・有明 4F ロビー

日 時:1月17日(金) 10:30~18:00 1月18日(土) 7:45~18:30 1月19日(日) 7:45~16:30

#### くデータ発表の場合>

- 1) 作成に使用されたPC以外でも必ず動作確認を行っていただき、USBフラッシュメモリーでご持参ください。
- 2) フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。

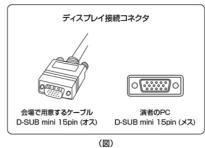
MSゴシック, MSPゴシック, MS明朝, MSP明朝

Arial, Century, Century Gothic, Times New Roman

3) 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

#### <PC本体持込みによる発表の場合>

- 1) Macintoshで作成したものと動画・音声データを含む場合は、 ご自身のPC本体をお持込みください。
- 2) 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、D-SUB mini 15pin (図参照)です。この出力端子を持つPCをご用意いただく か、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご 持参ください。デジタル出力 (HDMI) の出力端子しか無いPC はHDMI→D-SUBの変換アダプターも必要です。電源ケーブル もお忘れなくお持ちください。



- 3) 再起動をすることがありますので、パスワード入力は"不要"に設定してください。
- 4) スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- 5) 動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。

#### III. Hybrid Poster (Mini-Oral Presentation) セッション

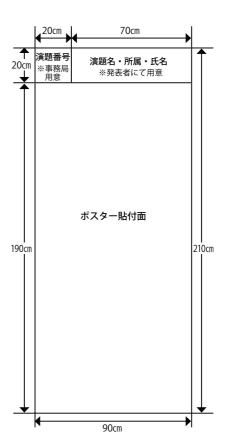
- 1) ポスターの貼付スペースは、横90cm×縦190cmの範囲内とし ます。タイトル・氏名・所属は、パネル上方の演題番号の横 に横70cm×縦20cmでおさまるようにご自身でご準備くださ い。演題番号と画鋲は、事務局で準備いたします。
- 2) ポスター掲示と口演を行うセッションです。 プレゼンテーション7分、質疑応答3分になります。 掲示用ポスターとプレゼンテーションスライドを ご用意ください。

掲示ポスターは出来るだけ英語で作成をお願いいたします。

3) ポスター貼付・撤去スケジュール

発表日	貼 付	撤去
1月17日 (金)	11:00~12:00	18:00~18:30
1月18日 (土)	9:00~10:00	18:00~19:00
1月19日 (日)	9:00~10:00	17:00~18:00

- ※ポスター撤去時間は厳守してください。時間になり次第、 処分いたします。
- 4) 演者受付は不要です。



## 理事会・総会・各種会合

#### 1. JSACHD理事会

日 時:1月17日(金)9:30~11:00

会 場:3Fボードルーム

#### 2. JSACHD評議員会

日 時:1月17日(金)11:00~11:45 会 場:第4会場(3Fカーネリアン)

#### 3. JSACHD学術委員会

日 時:1月18日(土)12:00~13:00

会 場:3Fボードルーム

#### 4.JSACHD総会

日 時:1月19日(日)13:00~13:30

会 場:第1会場 (4F ホールB)

#### 5. 日本小児循環器学会・多領域専門職委員会

日 時:1月19日(日)12:00~13:00

会 場:3Fボードルーム

#### 6.全員懇親会

日 時:1月18日(土)19:00~21:00

会 場:第4会場 (3F カーネリアン)

参加費:無料

## 企画・プログラム委員

赤木 禎治(岡山大学循環器内科)

稲井 慶(東京女子医科大学循環器小児科)

大内 秀雄(国立循環器病研究センター 小児循環器、成人先天性心疾患科)

落合 亮太(公立大学法人横浜市立大学医学部看護学科)

庄田 守男(東京女子医科大学循環器内科)

立野 滋(千葉市立海浜病院 小児科)

丹羽公一郎(聖路加国際病院循環器内科)

檜垣 高史 (愛媛大学医学部 地域小児·周産期学講座)

平田 康隆(東京大学心臓血管外科)

松尾 浩三(千葉県循環器病センター 心臓血管外科)

宮本 隆司(北里大学医学部 心臓血管外科)

森田紀代造(東京慈恵会医科大学心臓外科学講座)

八尾 厚史(東京大学 保健·健康推進本部)

#### ■ JSCVSジョイントシンポジウム企画

志水 秀行(慶應義塾大学心臟血管外科、日本心臟血管外科学会涉外委員会委員長) 北川 哲也(公立学校共済組合四国中央病院、日本心臟血管外科学会:成人先天性心疾患担当)

#### ■ 日本循環器学会共同企画公開シンポジウム

伊藤 浩(岡山大学循環器内科学講座、日本循環器学会渉外委員会ACHD担当世話人)

#### ■ JaSECT共同企画

百瀬 直樹(自治医科大学附属さいたま医療センター臨床工学部 部長、 一般社団法人日本体外循環技術医学会 理事長)

#### ■ JaSECT共同企画パネルディスカッション プログラム委員

荒木 康幸(済生会熊本病院 臨床工学部)

岩城 秀平(静岡県立こども病院 臨床工学室)

## **General Information for Participants**

#### 1. Conference Venue

Tokyo Conference Center, Ariake, Tokyo, Japan (address: Ariake Central Towere 3rd 4th Floor, 3-7-18 Ariake, Koto-kum Tokyo 135-0063, Japan)

#### 2. On-site Registration

**Venue:** "Lobby", the 3rd floor of Tokyo Conference Center

 Registration Hours:
 Day 1, Friday, January 17th
 10:30-18:00

 Day 2, Saturday, January 18th
 7:45-18:00

 Day 3, Sunday, January 19th
 7:45-16:30

#### 3. Registration Fee

Please note that credit cards are not available. We accept cash, Japanese Yen, only.

Medical Doctor, Dentist..13,000 JPYNurse, Technician and Psychologist etc..5,000 JPYCompany Personnel.15,000 JPYPatient and their Family and Undergraduate student\*.Free of chargeConference Proceedings.1,000 JPY

\*Student needs to provide their valid student ID cards.

All registered delegate, and accompanying persons are requested to wear their registration card during the period of the conference and its social events.

#### 4. Cloakroom

A cloakroom service for coats and reasonably-sized luggage is available the following hours. It is located in the 2nd floor. Items of value should not be left in the cloakroom. Please make sure you collect all your belongings at the end of each day.

Day 1, Friday, January 17th 10:30-18:30 Day 2, Saturday, January 18th 7:45-21:00 Day 3, Sunday, January 19th 7:45-18:15

#### 5. Welcome Reception

Venue: Restaurant Carnelian, 4th floor of Tokyo Conference Center, Ariake, Tokyo, Japan

Schedule: 19:00-21:00, Saturday, January 18

Participation Fee: Free of charge

#### 6. Luncheon Seminar

Luncheon seminar tickets will be handed to the conference participants without any charge at the "Lobby" of the 3rd floor of Tokyo Conference Center from 8:00 AM on a first-come, first-served basis.

Lunch boxes will be provided to those having luncheon seminar tickets at the entrance of the luncheon seminar rooms.

The tickets will become invalid five minutes after the luncheon seminars start.

#### 7. Wi-Fi

WI-FI access for all conference participants is available at the venue except in the conference rooms.

You might find difficulty in getting access to WI-FI when the line is crowded and are recommended to bring your own mobile devices.

#### 8. Information Desk

Venue: "Lobby", 3rd floor of Tokyo Conference Center

#### 9. Web site

Please get access to the following site for viewing a PDF version abstract book:

http://procomu.jp/jsachd2020/abstract.html

Password is required for the access.

#### 10. Others

- 1) Please turn your mobile phones on silent mode during the congress.
- 2) Smoking in the congress venue is prohibited.
- 3) Photography, recording, distribution of printed matters, exhibition and posting without the congress president's approval are prohibited.

## **Guideline for Chairs and Speakers**

#### 1. Time Allocation

Session	Presentation (minutes)	Discussion (minutes)	General Discussion (minutes)	Session time (min)	Language in Slides/poster	Language in Presentation
Legend Lecture	45min	-	-			Japanese
nternational Invited Lecture	45min (incl o	discussion)	-	45min	1	English
Educational Lecture 1	45min (incl o	discussion)	-	45min	English	
Educational Lecture 2	45min (incl o	discussion)		45min	1	Japanese
Meet The Expert	30min (incl o	discussion)	-	30min	1	Japanese · Englis
Basic / Advanced Lecture						
Basic Lecture 1)	25min (incl o	discussion)	-	50min		
Basic Lecture 2 ) 4)	20min (incl o	discussion)	-	45min or 60 min	1	
Basic Lecture 3)	30min (incl o	discussion)	-	60min	5	
Advanced Lecture 1)2)	30min (incl o	discussion)	-	60min	English	Japanese
	and the state			Keynote 15min	1	
Advanced Lecture 3)	30min (incl o	liscussion)	-	Total 45min		
Session for Board Certified ACHD Specialist	30min (incl o	discussion)	-		Japanese	Japanese
oint Session						
LOOKE LEAGUE LAND CONTRACTOR	10	e	15min	100-1		
JSCVS-JSACHD Joint Symposium	10min	5min	座長一任	135min		
JaSECT-JSACHDJoint Panel Discussion	15min	5min	20min	120min	English	Japanese
JCS Joint Symposium	10min	5min	-	90min	1	
Symposium with ACHD Academic Committee	12min	6min		90min	1	
Symposium/Panel Discussion						
Symposium 1)	12min	5min	-	105min		English
C	10	E and a		Keynote 10min	Engl	Forter
Symposium 2)	12min	5min		Total 95min		English
Symposium 3)	12min	6min	-	90min	To all the	English
Pannel Discussion 1)	13min	5min	15min	105 min	English	Japanese
Pannel Discussion 2)	12min	5min	10min	95min	1	Japanese
Expert Workshop 1	12min	-	30min	90min	]	Japanese
Expert Workshop 2	12min	5min	22min	90min	1	Japanese
How To Do It Round table discussion						
How To Do It 1)	25min (incl o	discussion)	-	75min		
How To Do It 2)3)	20min (incl o	discussion)	-	80min	Inner Cartel	Inner
How To Do It 4)	20min (incl o	discussion)		70min	Japanese,English	Japanese
How To Do It 5)	20min (incl o	discussion)	-	90min	1	
eatured Topics Session						
Featured Topics Session 1) English session	10min	5min	-	Keynote 15min 75min		English
Featured Topics Session 2) English session	8min	4min		Keynote 15min 90min	Familiah	English
Featured Topics Session (Japanese 1)3)	8min	4min	-	60min	English	Japanese
Featured Topics Session (Japanese 2)	8min	4min	-	75min	]	Japanese
Surgical/ Interventional Video	10min	5min	-	60min	English	Japanese
nternational Oral Sesion	10min	5min	-		English	English
Oral Presenatation	8min	4min	-		English	Japanese
Mini-Oral ハイブリッドボスターセッション	7min	3min	-		English	Japanese

- The time allocation of oral sessions except for the above will be left by the chairs.
- When the yellow lamp lights, it means that one minute remains. When the red lamp lights, it means the end of your presentation.
- Please be punctual and carefully follow the allotted time limits.
- The speakers' podium is equipped PC, monitor, keyboard, mouse and laser pointer

#### 2. To Chairs

#### I. Oral Session

- 1) Chairs should take a seat in the front row of the room specially reserved for the next session's chair at least 15 minutes prior to the session that he/she is scheduled to chair.
- 2) Please inform a congress staff of chairs' name when arriving the room.

#### II. Hybrid Poster (Mini-Oral Presentation) Session

- 1) The session is composed of poster viewing and oral presentation.
- 2) The alloted time for each speaker is 7 minutes for presentation and 3 minutes for discussions.
- 3) As there will be no announcement or cue, please start the session at the appointed time. We request your cooperation to ensure that your session proceeds according to the prescribed time limit/schedule.

#### 3. To Presenters

#### I. Disclosure of COI

- 1) COI status will be disclosed at the beginning of the slide or poster at the time of the presentation.
- 2) Please refer to the sample slides of COI disclosure and confirm the details described in the Guidelines for conflict of interest (COI) at the congress website. http://procomu.jp/jsachd2020/coi.html

#### II. Oral Session

- 1) All presentation materials should be prepared in Microsoft PowerPoint 2007 to 2016 version for Windows PC.
- 2) It's not available to use "Presentation Tool" in the Power Point. Please prepare the speech draft by yourself.
- 3) When the presenter ahead of you takes the stage, please be seated in the Next Speaker seat at least 10 minute before your presentation starts.
- 4) It is prohibited to specify personal information in your presentation.

#### <PC Preview Desk>

Speakers should preview their presentation and complete a run-through of the connection and operation at the PC Preview Desk located on the "Lobby", the 4th floor at least 30 minutes before their sessions start.

**PC Preview Desk Opening Hours:** Day 1, Friday, January 11th 10:30-18:00

Day 2, Saturday, January 12th 7:45-18:30

Day 3, Sunday, January 13th 7:45-16:30

#### <Notes for presentation data>

- 1) Save your presentation data on USB memory. Please be sure that your file is compatible with the Windows operating system.
- 2) Please use only the standard fonts provided with Microsoft PowerPoint for Windows as follows: Arial, Century, Century Gothic and Times New Roman
- 3) After the conference, all presentation data installed on the conference supplied PCs will be deleted.

#### <Notes for speakers with their own PC>

- 1) You are advised to bring your own laptop PC if your presentation materials including video/movies cannot be prepared in the above mentioned format or your are using a Mcintosh.
- 2) Your computer must be equipped with a Dsub 15 pin video output. Remember to bring your own power adapter and cables.
- 3) Your password should be inactivated.
- 4) All energy-saving functions such as screen-savers and sleep/power-saving modes should be disabled on the PC to be used for the presentation.
- 5) In case of use of movies, the version of Windows Media Player and the movie file must be included in the SAME FOLDER as the presentation file.

#### III. Hybrid Poster (Mini-Oral Presentation)

1) The secretariat will prepare a panel with your poster number.

Tacks for putting up posters will be prepared at each panel.

Poster Mounting area is H190cm×W90cm. Please prepare a slip with title, name(s) of author(s), and affiliation(s) with the size of H20cm×W70cm.

- 2) This session is composed of poster viewing and oral presentation.
  - The alloted time for each speaker is 7 minutes for presentation and 3 minutes for discussions.
  - Please preparer both posters and presentation PPT slides.
- 3) Schedule of Mounting and Removal

Date	Mounting Hours	Removal Hours
Friday, January 11th	11:00-12:00	18:00-18:30
Saturday, January 12th	9:00-10:00	18:00-19:00
Sunday, January 13th	9:00-10:00	17:00-18:00

Note: All posters should be taken down from the boards by the above time. Conference secretariat will not assume responsibility for possible loss of posters left on the board.

4) It is not necessary to register at the registration desk.

## 日程表 **1**月**17**日 **3**

<del>-</del>	第 <b>1</b> 会場	第 <b>2</b> 会場	第 <b>3</b> 会場
	<b>4F</b> ホールB	<b>4F</b> ホールA	3F IV−∐1
8:00 —			
9:00 —			
0.00			
10:00 —			
11:00 —			
	11:40 - 開会の辞		
	11:45 - 12:15 ACHD 専門医制度修練		
12:00 —	一 力   十 - 二 / 。 由 間 / 三 世		
	12:20 - 13:10 ランチョンセミナー <b>1</b>	12:20 - 13:10 ランチョンセミナー <b>2</b>	12:20 - 13:10 ランチョンセミナー 3
	「ACHDにおける肺高血圧症診療: ニース会議提言 (2018) を振り返る」	「SSI対策における閉胸時のこだわり」	「lotを使用した救急疾患への対応」
13:00 —	座長:元木博彦 演者:小垣滋豊	座長:志水秀行 演者:金村賦之 共催:ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	座長:高橋 昌 演者:武田 聡 共催:(株) フィリップス・ジャパン
	13:15 - 15:00	13:15 - 14:00	13:15 - 14:15
	パネルディスカッション1	教育セミナー Basic Lecture 2 「ACHD内科専門医のための心臓手術の知識」	一般口演1
	「成人先天性心疾患における	座長:杉山 央 演者:河田政明・上村秀樹	「ACHDの妊娠・出産の諸問題」 座長:小川正樹・吉松 淳
14:00 -	肺高血圧症の病態と治療: 最新知見とガイドラインからみた	14:00 - 15:00 教育セミナー Basic Lecture <b>3</b>	
	<b>肺血管拡張療法」</b> 座長:八尾厚史・三谷義英	「ACHD を理解するために必要な	14:15 - 15:15 一般口演 <b>2</b>
	演者:小垣滋豊・高谷陽一 ・相馬 桂 三谷義英 ・坂崎尚徳	<b>発生学と心臓形態学」</b> 座長:小山耕太郎	「ハイリスク妊娠と出産管理」
15:00 —		演者:山岸敬幸・白石 公	(Case Presentation) 座長:篠原徳子・桂木真司
	15:10 - 16:00   教育セミナー Basic Lecture 1	15:10 - 16:10	15:15 - 16:15
	「ACHD専門医のための不整脈治療の	<b>教育セミナー Basic Lecture 4</b> 「ACHDのための画像診断の最重要知識」	一般口演3
40.00	<b>最重要知識」</b> 座長:星野健司 演者:今井 靖・西井伸洋	座長:坂崎尚徳 演者:新居正基・石津智子・石川友一	「ACHD-PAHに対する肺血管拡張薬療法」 座長:中西敏雄・木島康文
16:00 -		We will all all	
	16:15 - 17:00 <b>Legend Lecture</b> 「先天性心疾患と共に50年:		
	今後のACHD診療への期待」		
17:00 —	座長: 八木原俊克 演者: 松田 暉 17:00 - 17:30 Meet The Expert <b>1</b>	17:00 - 17:30 Meet The Expert <b>3</b>	17:00 - 18:00
	座長:城戸佐知子 演者:瀧聞浄宏 共催:GEヘルスケア・ジャパン	座長:石戸美妃子 演者:市川 肇	一般口演5
	17:30 - 18:00 Meet The Expert <b>2</b>	17:30 - 18:00 Meet The Expert <b>4</b>	「Fontan合併症の診断と治療」 座長:住友直方・宗内 淳
18:00 <del>-</del>	座長:芳本 潤 演者:黒嵜健一	座長:山岸正明 演者:板谷慶一	
.5.50			

## 日程表 **1**月**17**日 **③**

第 <b>4</b> 会場	ハイブリッド・ポスター会場	
3F カーネリアン	3F שו-42•3•4	3F ボードルーム 8:00
		9:00
		9:30 - 11:00
		- 10:00 理事会
11:00 - 11:45 評議員会		11:00
півдя	ポスター貼付	
		12:00
13:15 - 14:30		13:00
How to Do IT 1 『さぁこの症例どうする』 「多領域連携による手術戦略の選択」 座長:井本 浩・坂本一郎		
コメンテーター:建部俊介・鈴木孝明 宮本隆司・岡本浩嗣 演者:仁田 学・中西啓介・松岡良平	ポスター閲覧	14:00
	<b>バス</b> クー阅算	15:00
15:00 - 16:15 一般口演 <b>4</b>		13:00
「ACHD <b>外科治療 (1)</b> 」 座長:山岸正明・芳村直樹		16:00
	17:00 - 18:00	17:00
	ハイブリッド・ポスターセッション 三二オーラル 1~3	
		18:00
	ポスター撤去	
		日本成人先天性心疾患学会雑誌 21

	第一会場	第 <b>2</b> 会場	第3会場
0.00	<b>4F</b> ホールB	<b>4F</b> ホールA	3 <b>F</b> ルーム1
8: UU — 9: OO —	8:00 - 8:45 海外招請講演1  「Aggressive Approach to Two-Ventricle Repair to Avoid Fontan」 座長:長嶋光樹 演者:Pedro J. del Nido  8:50 - 9:35 海外招請講演2  [Valve Sparing Aortic Root Replacement in Marfan Syndrome and Adult Congenital Heart Disease」 座長:坂東 興 演者:Duke E. Cameron	8:00 - 9:30 学術委員会シンポジウム2020 「成人期修正大血管転位症の診断、 治療方針そして予後 ーこの疑問に答える」 座長:大内秀雄・稲井 慶 演者:椎名由美・島田衣里子・宮崎 文 石津智子・圓尾文子	会長要望演題1         「ACHD診療体制」         座長:建部俊介・山村健一郎         演者:片岡功一・青木寿明・星野健司星合美奈子・木島康文         9:00 - 10:00         一般口演 6
10:00 —	9:45 - 12:00 日本心臓血管外科学会・ 成人先天性心疾患学会 JSCVS - JSACHD ジョイント・シンポジウム 「先天性心疾患に合併する 拡張性大動脈疾患	9:40 - 10:25 <b>教育講演</b> 「ACHD専門医に必要な先天性心疾患の刺激伝導系異常の最重要知識」座長:森 善樹 演者:黒澤博身 10:25 - 12:10 E シンポジウム1 「ACHDに合併する難治性不整脈の治療:	「画像診断」  座長:富松宏文・高橋 健  10:00 - 11:00  一般口演7  「長期予後・心臓移植」  座長:田邊一明・武智史恵
11:00 <b>—</b> 12:00 <b>—</b>	Aortopathyの病態と治療」 座長:丹羽公一郎・北川哲也 演者:齋木宏文・中谷 敏・村上智明 永峯宏樹・北川哲也・益田宗孝 齋木佳克・湊谷謙司	Non-pharmacological therapy for refractory arrhythmias associated with adult congenital heart disease J 座長:庄田守男・立野 滋 演者:Eun-Jung Bae・向井 靖・小島敏弥 籏 義仁・服部正幸・加藤おと姫	11:00 - 12:00 教育セミナー Advanced Lecture 1 「先天性心疾患におけるリンパ循環不全 failed Fontanに対する観血的治療の進歩」 座長: 犬塚 亮 演者: 山本真由・加藤 基
13:00 —	12:15 - 13:05 <b>ランチョンセミナー 4</b> 「成人先天性心疾患に対するペーシング治療 〜Beyond Bradycardia Pacing〜」 座長:清水 渉 演者:庄田守男 共催:日本メドトロニック (株)	12:15 - 13:05 ランチョンセミナー 5 「心不全バイオマーカーとしての ナトリウム利尿ベブチドとその役割」 座長: 萩原誠久 演者:元木博彦 共催: ノバルティスファーマ (株)	12:15-13:05 ランチョンセミナー 6 「心房細動: その多様性を考える」 座長:吉村道博 演者:深谷英平 共催:第一三共(株)
14:00 —	13:30 - 14:15 海外招請講演3  [Pathophysiology and therapeutic strategies for Failing Fontan circulation in adults」 座長:市田蕗子 演者: Margarita Brida  14:15 - 15:50  シンポジウム2  [EC Fontan世代におけるFontan failureの多臓器病態と管理: Pathophysiology and Management	13:30 - 15:00	13:30 - 14:30 一般口演 8 「ACHDの不整脈治療」 座長:豊原啓子・西井伸洋 14:30 - 15:42
15:00 —	of Fontan Failure in the Era of Extracardiac TCPCJ 座長:稲井 慶・安河内聰 コメンテーター:Margarita Brida Keynote:稲井 慶 演者:先崎秀明・大内秀雄・藤澤知雄 猪飼秋夫・板谷慶一	松本賢亮・檜垣高史 15:10-16:10 <b>教育セミナー Advanced Lecture 2</b> 「成人期先天性大動脈弁疾患の診断と治療」 座長:川井 真	一般口演 9 「術後遠隔期の諸問題」 座長:深澤隆治・鎌田政博 15:45 - 16:45
	15:55 - 16:40 海外招請講演 4 E  [Heart failure in ACHD: the next wave in ACHD!]  座長:筒井裕之 演者:Erwin Oechslin	演者:福本梨沙・國原 孝  16:20 - 17:30	一般口演11 「Fontan術後遠隔期管理とQOL」 座長:三浦 大・小野 博
17:00 — 18:00 —	16:55 - 18:15 How to Do IT <b>3</b> 『さぁこの症例どうする』 「診断・病態・治療方針」 座長:賀藤 均・市田蕗子 コメンテーター:元木博彦・平松健司 安藤 誠・山村健一郎 演者:藤田鉄平・児玉浩幸 赤澤祐介・落合由恵	歴長・立野 滋・小島敏弥 コメンテーター:小板橋俊美・籏 義仁 平田康隆・打田俊司 演者:豊原啓子・塚本泰正・満下紀恵	17:00 - 18:15 Featured Topics Session 1 (E) 「Management of the repaired complete TGA patients late after arterial / atrial repair.」  座長:笠原真悟・犬塚 亮  Keynote: Yiu-fai Cheung  演者:中山祐樹・宗内 淳  梅本真太郎・吉澤康祐

19:00 - 21:00

**Welcome Reception** 

会場:3F カーネリアン

## 日程表 1月18日 ⊕

第 <b>4</b> 会場	ハイブリッド・ポスター会場	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	バイ フリット・ホスター云塚 3F ルーム2・3・4	3F ボードルーム
OI 75 TEST S	01 10 AZ 0 +	8:00
9: 00 - 9:45		9:00
教育講演【看護・多職種セッション】 「ACHDの在宅管理 - 現状と課題-」	*70 04	
座長:河野由枝 演者:弓野 大	ポスター貼付	
10:00 - 12:00		10:00
看護ワーキング情報交換会 「既存の資源はACHDのチーム医療に		
どこまで活用できるか?」 ACHD看護ワーキング主催		11:00
多職種ラウンドテーブルディスカッション		
	ポスター閲覧	
		12:00 - 13:00
		12.00 - 13.00
		学術委員会
		13:00
	13:10 - 14:10	
13:30 - 15:00 How to Do IT <b>2</b> 『さぁこの時どうする』	ハイブリッド・ポスターセッション	
「成人先天性心疾患再手術中の 心臓大血管損傷」	三二オーラル 4~7	14:00
心臓へ血管損傷」 (日本体外循環技術医学会JaSECT共同企画) 座長:笠原真悟・長嶋光樹		
産収・立ぶ具信・皮嶋ル例 コメンテーター:芳村直樹・野村 実 落合由恵・加藤篤志		
演者:宮本隆司・松葉智之・渡邊卓次・川尻将守		15:00
15:00 - 16:00 一般口演 <b>10</b>		10.50
「術後続発・遺残病変の治療」 座長:金子幸裕・帆足孝也		
注及,如了十四一份提出		16:00
	ポスター閲覧	10:00
		17.00
		17:00
		18:00
19:00 - 21:00 Welcome Reception	ポスター撤去	
		日本成人先天性心疾患学会雑誌 23

	第一会場	第 <b>2</b> 会場	第3会場
	<b>4F</b> ホールB	<b>4F</b> ホールA	<b>3F</b> IV− <i>L</i> 1
	8:00 - 8:45 海外招請講演 5 E   The impact of interventional cardiology for the management of ACHD: from the present to the future!」 座長: 小林俊樹 演者: Massimo Chessa 8:45 - 10:15 シンポジウム 3 E   TACHDに対するInterventional Cardiologyの	8:00 - 9:30  Expert Work Shop 2  「Failed Fontanへの挑戦: 外科・侵襲的治療介入の適応と限界」 座長:佐野俊二・市川 肇 コメンテーター:Pedro J. del Nido 演者:坂口平馬・櫻井 一	8:10 - 9:00 一般口演12 「婦人科的諸問題」 座長: 兵藤博信・中西篤史
10:00 —	最新知見と将来展望: Update and Prospect on Interventional Cardiology for ACHDJ  座長:富田 英・赤木禎治  コメンテーター: Massimo Chessa 演者:坂本一郎・高谷陽一・Gi Beom Kim 佐地真育・藤井隆成	松尾浩三・宮﨑 文  9:30 - 10:15 <b>教育セミナー Advanced Lecture 3</b> 「心臓ペースメーカー治療における最新のlead Management」 座長 / Keynote:庄田守男 演者:柳下大悟共催:Cook Japan (株)	9:10 - 10:10 - 般口演13 「ACHD外科治療 (2)」 座長:中野俊秀・平田康隆 10:15 - 11:05
11:00 —	10:25 - 12:00  パネルディスカッション2  「ACHDハイリスク患者の妊娠・出産管理」 座長:池田智明・吉松 淳 演者:赤木禎治・篠原徳子・椎名由美 桂木真司・城戸佐知子	Featured Topics Session 2  「Pulmonary valve replacement late after TOF repair」  座長:河田政明・杜 徳尚  Keynote: Geetha Kandavello  演者: 小谷恭弘・富永佑児・宮地 鑑  立石 実・福場遼平・福田旭伸	一般口演14 「ACHDインターバンション」 座長:小林俊樹・矢崎 諭  11:05 - 11:55 一般口演15 「希少疾患・症例」 座長:豊野学朋・麻生健太郎
	12:05 - 12:55 ランチョンセミナー <b>7</b> 「私たちの施設での肺高血圧症への取り組み」 座長: 室原豊明 演者: 木島康文・赤木 逹 共催: アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン (株)・日本新薬 (株) 13:00 - 13:30	12:05 - 12:55 ランチョンセミナー 8 「慢性心不全におけるCPXと心リハの最前線」 座長:吉村道博 演者:小池 朗 共催:日本光電工業(株)	12:05 - 12:55 ランチョンセミナー 9 「成人先天性心疾患における新しい 3D不整脈マッピングRHYTHMIA™の適用」 座長: 庄田守男 演者: 豊原啓子・森 仁 共催: ポストン・サイエンティフィック ジャパン(株)
	13:45 - 15:15  How to Do It <b>5</b> 『さぁこの症例どうする』 「重症疾患の治療方針 (ccTGA, 心不全)」 座長:檜垣高史・増谷 聡 コメンテーター:大内秀雄・石戸美妃子	13:30 - 15:30  日本体外循環技術医学会 JsSECT JSACHD ジョイント パネルディスカッション 「成人先天性心疾患の 再手術と体外循環の工夫」 座長:松尾浩三・岩城秀平	13:30 - 14:45  International Session 1  「Recent Issues in Management of ACHD」 座長:Eun-Jung Bae · Aya Miyazaki
15:00 —	藤原慶一・益田宗孝 演者:鈴木麻希子・大家理伸 中島祥文・中川直美 15:30 - 17:00	演者:帯刀英樹・定松慎矢・石川 慶 上野高義・黄 義浩・古山義明 小出昌秋・北本憲永・新川武史 加藤篤志	14:45 - 15:45  International Session 2  Finnovation in Diagnostic ImagingJ  座長:Lucy Y Eun・Hideaki Senzaki
16:00 —	日本循環器学会ジョイント企画・ 市民公開シンポジウム 「専門医制度元年における成人先天性 心疾患診療体制の課題と展望」 座長:赤木禎治・白石 公 演者:八尾厚史・森田紀代造・坂本一郎 元木博彦・中矢代真美・満下紀恵	15:40 - 16:40  Surgical / Interventional Video  座長:鈴木孝明・木村成卓 演者:赤澤祐介・落合由恵 笠原真悟・米田正始  16:40 - 17:40  会長要望演題 3	15:45 - 17:00 一般口演 <b>16</b> 「術後遠隔期多臓器合併症・IE」 座長:川副泰隆・渡邊まみ江
17:00 <b>-</b>	17:00 - 18:00 市民公開講座 「成人先天性心疾患における 不整脈治療の最前線 ~心臓突然死をいかに予防できるか?」 座長: 丹羽公一郎・森田紀代造 演者:藤生克仁・高橋 昌	本 安 全 単	
10.00			

## 日程表 **1**月**19**日 □

第4会場	ハイブリッド・ポスター会場	
3F カーネリアフ	<b>3F</b> N−715 • 3 • 4	3F ボードルーム
8:00 - 9:15 会長要望演題 2 看護・多職種セッション 「ACHDに対する心臓リハビリテーション」 座長:小野 博・白井丈晶 演者: 杉谷雄一郎・椎名由美・大西伸悟 前川恵美・久保貴嗣・大西和子		9:00
9:30 - 10:18 <b>看護・多職種セッション1</b> 「妊娠・出産」 座長:本末 舞・森﨑真由美	ポスター貼付	10:00
10:20 - 11:08	ポスター閲覧	11:00
		12:00 - 13:00 日本小児循環器学会、 多領域専門職委員会 13:00
	13:30-14:30 <b>ハイブリッド・ポスターセッション</b> 三二オーラル 8~10	14:00
	* 7 G BB\$*	15:00
	ポスター閲覧	16:00
	ポスター撤去	17:00
		日本成人先天性心疾患学会雑誌 25

## Timetable January 17 (Friday)

_	Auditorium 1	Auditorium 2	Auditorium 3
	<b>4F</b> Hall A	<b>4F</b> Hall B	<b>3F</b> Room 1
8:00 —			
9:00 —			
10:00 —			
11:00 <b>-</b>	11:40 - Opening Remarks 11:45 - 12:15 Guidance Report of Subspecialty Training Systems of Japanese Society for ACHD		
13:00 —	Chair: Yoshihide Mitani  12:20 - 13:10	12:20 - 13:10 Luncheon Seminar 2  "RE: Management of Surgical Site Infection (SSI)"  Chair: Hideyuki Shimizu  Co-sponsored: Johnson&Johnson KK Medical Company	12:20 - 13:10 Luncheon Seminar 3  "RE: Information Technology in ACHD Medical Care System" Chair: Masashi Takahashi Co-sponsored: Philips Japan, Ltd.
14:00 —	13:15 - 15:00  Panel Discussion 1  "Management of Pulmonary Arterial Hypertension in ACHD"  Chairs: Atsushi Yao, Yoshihide Mitani	13:15 - 14:00 Educational Seminar Basic Lecture 2 "Outline of Cardiac Surgery in ACHD" Chair: Hisashi Sugiyama  14:00 - 15:00 Educational Seminar Basic Lecture 3	13:15 - 14:15  Oral Presentation 1  "Pregnancy and Delivery in ACHD"  Chairs: Masaki Ogawa, Jun Yoshimatsu  14:15 - 15:15
15:00 <b>—</b>	15:10 - 16:00	"Embryology and Morphology for ACHD Specialists" Chair: Kotarou Koyama	Oral Presentation 2 "High-risk Pregnancy and Delivery" (Case Presentation) Chairs: Tokuko Shinohara, Shinji Katsuragi
16:00 —	Educational Seminar Basic Lecture 1  "Management of Arrhythmia in ACHD; Anti-arrhythmia drug/ EPS Ablation"  Chair: Kenji Hoshino	Educational Seminar Basic Lecture 4 "Diagnostic Imaging for ACHD" Chair: Hisanori Sakazaki	15:15 - 16:15  Oral Presentation 3  "Management of ACHD-PAH"  Chairs: Toshio Nakanishi, Yasufumi Kijima
17:00 —	Legend Lecture  "50 Years with Congenital Heart Disease" Chair: Toshikatsu Yagihara		
17.00	17:00 - 17:30 Meet The Expert 1 Chair: Sachiko Kido Co-sponsored: GE Health care Japan  17:30 - 18:00 Meet The Expert 2 Chair: Jun Yoshimoto	17:00 - 17:30  Meet The Expert 3 Chair: Mikiko Ishido  17:30 - 18:00  Meet The Expert 4 Chair: Masaaki Yamaqishi	17:00 - 18:00  Oral Presentation 5  "Late Complications following Fontan Operation"  Chairs: Naokata Sumitomo, Jun Muneuchi
18:00 —			

## Timetable January 17 (Friday)

Auditorium 4	Hybrid Poster	
<b>3F</b> Carnelian	<b>3F</b> Room 2 • 3 • 4	<b>3F</b> Board Room
		9:0
		9:30 - 11:00 - 10: JSACHDboard meeting
11:00 - 11:45 JSACHD Council	Poster Set up	11:
		12:
13:15 - 14:30  How to Do IT 1  Case- specific round table discussion  "Multi-disciplinary Surgery"		13:
Chairs: Hiroshi Imoto, Ichiro Sakamoto  15:00 - 16:15	Poster Viewing	15.
Oral Presentation 4 "Surgery for ACHD (1)" Chairs: Masaaki Yamagishi, Naoki Yoshimura		16.
	17:00 - 18:00  Hybrid Poster Session  Mini-Oral 1 - 3	17:
	Poster Removal	18.

## Timetable

## January 18 (Saturday)

E: English Session

All others: Japanese session

	Auditorium 1	Auditorium 2	Auditorium 3
	<b>4F</b> Hall A	<b>4F</b> Hall B	<b>3F</b> Room 1
	8:00 - 8:45 Invited Lecture 1  "Aggressive Approach to Two-Ventricle Repair to Avoid Fontan" Chair: Mitsugi Nagashima	8:00 - 9:30  Symposium with ACHD Academic Committee 2020  "Management of Adult Corrected Transposition of The Great Arteries"	8:00 - 9:00  Featured Abstract Session 1  "ACHD Medical Care system"  Chairs: Shunsuke Tatebe, Kenichiro Yamamura
9:00 —	8:50 - 9:35 Invited Lecture 2  "Valve Sparing Aortic Root Replacement in Marfan Syndrome and Adult Congenital Heart Disease"  Chair: Ko Bando  9:45 - 12:00	Chairs: Hideo Ohuchi, Kei Inai  9:40 - 10:25  Special Lecture	9:00 - 10:00  Oral Presentation 6  "Diagnostic Imaging for ACHD"  Chairs: Hirofumi Tomimatsu, Ken Takahashi
10:00 —	JSCVS-JSACHD Joint Symposium  "Pathophysiology & Management of Aortopathy associated with ACHD"	"Cardiac Conduction System in Congenital Heart Disease" Chair: Yoshiki Mori  10:25 - 12:10  Symposium 1	10:00 - 11:00  Oral Presentation 7  "Long term Prognosis/Heart transplantation" Chairs: Kazuaki Tanabe, Fumie Takechi
11:00 <b>—</b> 12:00 <b>—</b>	Chairs: Koichiro Niwa, Tetsuya Kitagawa	"Non-pharmacological therapy for refractory arrhythmias associated with adult congenital heart disease" Chairs: Morio Shoda, Shigeru Tateno	11:00 - 12:00  Educational Seminar Advanced Lecture 1  "Innovative Management of Lymphatic Disorder in ACHD & failed Fontan"  Chair: Ryo Inuzuka
12:00 -	12:15 - 13:05 Luncheon Seminar 4  "RE: Cardiac Pacing Theraphy in ACHD ~Beyond Bradycardia Pacing~"	12:15 - 13:05  Luncheon Seminar 5  "RE: The Role of Natriuretic Peptide"  Chair: Nobuhisa Hagiwara	12:15 - 13:05  Luncheon Seminar 6  "RE: Management of Atrial Fibrillation"  Chair: Michihiro Yoshimura
13:00 —	Chair: Wataru Shimizu Co-sponsored: Medtronic Japan	Co-sponsored: Novartis Pharma K.K. Medical Division	Co-sponsored: Daiichisankyo
14:00 —	13:30 - 14:15 Invited Lecture 3  "Pathophysiology and therapeutic strategies for Failing Fontan circulation in adults"  Chair: Fukiko Ichida  14:15 - 15:50	13:30 - 15:00  Expert Work Shop 1  "Social and Psychosomatic Problems in ACHD and Mental Care"  Chairs: Makoto Nakazawa, Ryota Ochiai	13:30 - 14:30  Oral Presentation 8  "Arrhythmia in ACHD"  Chairs: Keiko Toyohara, Nobuhiro Nishii  14:30 - 15:42
15:00 —	Symposium 2 "Pathophysiology and Management of Fontan Failure in the Era of Extracardiac TCPC" Chairs: Kei Inai, Satoshi Yasukochi	15: 10-16: 10 Educational Seminar Advanced Lecture 2 "Congenital Aortic Valve Diseases:	Oral Presentation 9  "Problems at midterm after Surgery" Chairs: Ryuji Fukazawa, Masahiro Kamada
16:00 -	15:55 - 16:40 Invited Lecture 4 (E) "Heart failure in ACHD: the next wave in ACHD!" Chair: Hiroyuki Tsutsui	Echocardiographic Evaluation & Surgical Management" Chair: Makoto Kawai  16:20 - 17:30  How to Do IT 4	15:45 - 16:45  Oral Presentation 11  "Long term outcome following Fontan"  Chairs: Masaru Miura, Hiroshi Ono
17:00 —	How to Do IT 3  Case- specific round table discussion  "Treatment strategies for ACHD: medication, intervention, surgery"	Case- specific round table discussion "Management of Critical Arrhythmia" Chairs: Shigeru Tateno, Toshiya Kojima	17:00 - 18:15  Featured Topics Session 1  "Management of the repaired complete TGA patients late after arterial / atrial repair"  Chairs: Shingo Kasahara, Ryo Inuzuka
18:00 —	Chairs: Hitoshi Kato, Fukiko Ichida		
	19:00 - 21:00	Welcome Reception Venue: 3F "Carnelian"	

## Timetable January 18 (Saturday)

Auditorium 4	Hybrid Poster	
<b>3F</b> Carnelian	<b>3F</b> Room 2 • 3 • 4	<b>3F</b> Board Room
		8:00
9: 00 - 9:45 Special Lecture  "In house Management of Heart Failure in ACHDPresent & Future" Chair: Yoshie Kawan	Poster Set up	9:00
10:00 - 12:00		10:00
ACHD Nursing Working Group  Multi-disciplinary Round Table Discussion	Destroy	11:00
	Poster Viewing	12:00 - 13:00
		JSACHD Scientific Committee
	13:10 - 14:10	13:00
13:30 - 15:00  How to Do IT 2  Case- specific round table discussion  "Injury of Hearts and Vessels During Redo ACHD operation" (Joint Session with JaSECT)  Chairs: Shingo Kasahara, Mitsugi Nagashima	Hybrid Poster Session  Mini-Oral 4 - 7	14:00
15:00 - 16:00  Oral Presentation 10  "Surgery for Repaired ACHD"  Chairs: Yukihiro Kaneko, Takaya Hoashi		15:00
	Poster Viewing	16:00
		17:00
19:00 - 21:00 Welcome Reception	Poster Removal	18:00

## Timetable

## January 19 (Sunday)

E : English Session
All others: Japanese session

	Auditorium 1	Auditorium 2	Auditorium 3
	<b>4F</b> Hall A	<b>4F</b> Hall B	<b>3F</b> Room 1
8: 00 <b>—</b> 9: 00 <b>—</b>	8:00 - 8:45 Invited Lecture 5  "The impact of interventional cardiology for the management of ACHD: from the present to the future!"  Chair: Toshiki Kobayashi  8:45 - 10:15	8:00 - 9:30  Expert Work Shop 2  "Surgical / interventional Challenges for Failed Fontan"  Chairs: Shunji Sano, Hajime Ichikawa	8:10 - 9:00  Oral Presentation 12  "Gynecological Problems for Women with ACHD"  Chairs: Hironobu Hyoudo, Atsushi Nakanishi
10:00 —	Symposium 3 "Update and Prospect on Interventional Cardiology for ACHD" Chairs: Hideshi Tomita, Teiji Akagi	9:30 - 10:15  Educational Seminar Advanced Lecture 3  "Lead Management for Cardiac Pacemaker"  Chair: Morio Shoda  Co-sponsored: Cook Japan	9:10 - 10:10  Oral Presentation 13  "Surgery for ACHD (2)"  Chairs: Toshihide Nakano, Yasutaka Hirata
11:00 —	10:25 - 12:00  Panel Discussion 2  "Pregnancy and delivery in high-risk ACHD patients"  Chairs: Tomoaki Ikeda, Jun Yoshimatsu	10:25 - 11:55  Featured Topics Session 2  "Pulmonary valve replacement late after TOF repair"  Chairs: Masaaki Kawada, Noriyasu Toh	10:15 - 11:05 Oral Presentation 14  "Interventional Cardiology in ACHD" Chairs: Toshiki Kobayashi, Satoshi Yazaki  11:05 - 11:55 Oral Presentation 15  "Rare diseases/ Case presentation" Chairs: Manatomo Toyono, Kentaro Aso
12:00 <b>—</b> 13:00 <b>—</b>	12:05 - 12:55 Luncheon Seminar <b>7</b> "RE: Management of Pulmonary Arterial Hypertension" Chair: Toyoaki Murohara Co-sponsored: Actelion Pharmaceuticals Japan Ltd. / NIPPON SHINYAKU CO.,LTD.  13:00 - 13:30 JSACHD General Assembly	12:05 - 12:55  Luncheon Seminar 8  "RE: CPX & Cardia Rehabilitation for ACHD"  Chair: Michihiro Yoshimura  Co-sponsored: NIHON KOHDEN CORPORATION	12:05 - 12:55  Luncheon Seminar 9  "RE: RHYTHMIA™ Mapping System"  Chair: Morio Shoda  Co-sponsored: Boston Scientific Japan K.K.
14:00 <b>-</b> 15:00 <b>-</b>	13:45 - 15:15  How to Do It 5  Case- specific round table discussion  "Management of high risk ACHD  (Corrected TGA and Heart Failure)"  Chairs: Takashi Higaki, Satoshi Masutani	13:30 - 15:30  JaSECT- JSACHD Joint Panel Discussion  "Intraoperative Management of Redo ACHD operation"  Chairs: Kozo Matsuo, Shuhei Iwaki	13:30 - 14:45  International Session 1  "Recent Issues in Management of ACHD"  Chairs: Eun-Jung Bae, Aya Miyazaki  14:45 - 15:45  International Session 2
16:00 —	15:30 - 17:00  Joint Symposium with Japanese Circulation Society  "ACHD management system in Japan"  Chairs: Teiji Akagi, Isao Shiraishi	15:40 - 16:40  Surgical / Interventional Video  Chairs: Takaaki Suzukii, Naritaka Kimura	"Innovation in Diagnostic Imaging" Chairs: Lucy Y Eun, Hideaki Senzaki  15:45 - 17:00  Oral Presentation 16  "Multi-Organ Complications" Chairs: Yasutaka Kawasoe, Mamie Watanabe
17:00 <b>—</b> 18:00 <b>—</b>	17:00 - 18:00  Open Conference with Citizens  Chairs: Koichiro Niwa, Kiyozo Morita	16:40 - 17:400  Featured Abstract Session 3  "Coarctation of The aorta in The Adult: Initial operation and redo"  Chairs: Yoshikatsu Saiki, Masashi Kabasaw	Onuns, rusutuna navrasue, midilile Waldildue

## Timetable January 19 (Sunday)

Auditorium 4	Hybrid Poster	
<b>3F</b> Carnelian	<b>3F</b> Room 2 • 3 • 4	<b>3F</b> Board Room
8:00 - 9:150  Featured Abstract Session 2  "Cardiac Rehabilitation for ACHD"  Chairs: Hiroshi Ono, Takeaki Shirai		8:00
9:30 - 10:18  Nursing / multi-professional Session 1  "Pregnancy and Delivery"	Poster Set up	10:00
Chairs: Mai Motosue, Mayumi Morisaki  10:20 - 11:08  Nursing / multi-professional Session 2  "ACHD Medical Care system"  Chairs: Keiko Yamazaki, Yukie Ohtsu		11:00
11:10 - 11:50  Nursing / multi-professional Session 3  "Supports for Decision Making Process"  Chairs: Takeaki Shirai, Michiru Sasagawa	Poster Viewing	12:00 - 13:00
		JSPCCS Multi-professional Committee
	10.00.47.00	
	Hybrid Poster Session  Mini-Oral 8 - 10	14:00
	_	15:00
	Poster Viewing	16:00
	Poster Removal	17:00
	T OSCH HUHOVAI	18:00
		口木成人生工州心疾患学会摊注 21

## プログラム

### 1月17日金

### 第 1 会場 [4F ホール B]

11:40 - 開会の辞

会長:森田紀代造(東京慈恵会医科大学心臓外科学講座)

#### 11:45 - 12:15 ACHD 専門医制度修練カリキュラム・専門医試験概要

座長: 三谷 義英 (三重大学大学院 医学系研究科)

1. ACHD専門医修練カリキュラムおよび専門医試験概要

犬塚 亮 東京大学

2. 外科系専門医申請要件改定の要点

森田紀代造 東京慈恵会医科大学

#### 12:20 - 13:10 ランチョンセミナー 1

座長: 元木 博彦 (信州大学医学部 循環器内科学教室)

共催: グラクソ・スミスクライン株式会社

LS-1 ACHDにおける肺高血圧症診療:ニース会議提言(2018)を振り返る

小垣 滋豊

大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科

#### 13:15 - 15:00 パネルディスカッション **1**

成人先天性心疾患における肺高血圧症の病態と治療 最新知見とガイドラインからみた肺血管拡張療法

座長: **八尾 厚史** (東京大学 保健・健康推進本部)

三谷 義英 (三重大学大学院医学系研究科 小児科学)

P-01-1 ACHDに伴う肺高血圧症治療の実臨床とガイドライン

小垣 滋豊

大阪急性期・総合医療センター 小児科 新生児科

P-01-2 高度肺高血圧症を伴う成人先天性心疾患に対するTreat & Repair: pre-tricuspid shunt 高谷 陽一,赤木 禎治,中川 晃志,中山 理絵,三木 崇史,伊藤 浩 岡山大学 循環器内科

**P-01-3** 高度肺高血圧を伴うACHDに対するTreat & Repair: post-tricuspid shuntと複雑心疾患相馬 桂<sup>1</sup>), 齋藤 暁人<sup>1</sup>), 稲葉 俊郎<sup>1</sup>), 八尾 厚史<sup>2</sup>), 小室 一成<sup>1</sup>)
1) 東京大学医学部附属病院 循環器内科, 2) 東京大学 保健健康推進部

#### P-01-4 アイゼンメンジャー症候群の診断のpitfallと治療ガイドラインの実践的レビュー

三谷 義英

三重大学大学院医学系研究科 小児科学

#### P-01-5 Eisenmenger症候群多施設共同研究の進捗状況

坂崎 尚徳1), 丹羽 公一郎2)

1) 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児循環器内科, 2) 聖路加国際病院 心血管センター

#### 15:10 - 16:00 教育セミナー Basic Lecture 1

#### ACHD専門医のための不整脈治療の最重要知識

座長: 星野 健司 (埼玉県立小児医療センター 循環器科)

#### BL-01-1 成人先天性心疾患に合併する不整脈のマネージメント

今井 靖

自治医科大学 循環器内科学・臨床薬理学・成人先天性心疾患センター

#### BL-01-2 電気生理学的検査とablationの原理

西井 伸洋

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 先端循環器治療学講座

#### 16:15 - 17:00 **Legend Lecture**

座長: 八木原 俊克(地方独立行政法人 りんくう総合医療センター)

LL 先天性心疾患と共に50年:今後のACHD診療への期待

松田 暉

東宝塚さとう病院 心臓血管外科

#### 17:00 - 17:30 **Meet The Expert 1**

座長: 城戸 佐知子 (兵庫県立こども病院 循環器内科)

共催: GEヘルスケア・ジャパン

#### ME-01 ACHD患者における2Dスペックルトラッキング法の応用とCRT療法

瀧聞 浄宏

長野県立こども病院 循環器小児科

### 17:30 - 18:00 **Meet The Expert 2**

座長: 芳本 潤(静岡県立こども病院 循環器科)

#### ME-02 先天性心疾患の3D画像診断と3Dprinting技術:ACHD領域への応用

黒嵜 健 $-^{1}$ , 白石 公 $^{2}$ , 中沢 -雄 $^{3}$ , 原口 亮 $^{4}$ , 武田 正俊 $^{5}$ 

- 1) 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 小児循環器内科部,
- 2) 国立循環器病研究センター 教育推進部・小児循環器内科, 3) 森ノ宮医療大学保健医療学部 臨床工学科,
- 4) 兵庫県立大学大学院 応用情報工学研究科, 5) 株式会社クロスメディカル

### 1月17日金

## 第2会場 [4F ホール A]

### 12:20 - 13:10 ランチョンセミナー 2

座長: 志水 秀行(慶應義塾大学心臓血管外科)

共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

LS-2 SSI対策における閉胸時のこだわり

金村 賦之

イムス葛飾ハートセンター 心臓血管外科

### 13:15 - 14:00 教育セミナー Basic Lecture 2

#### ACHD内科専門医のための心臓手術の知識

座長: **杉山央**(東京女子医科大学循環器小児·成人先天性心疾患科)

#### BL-02-1 成人先天性心疾患手術:成人期の心内修復術・再手術の現況と成績

河田 政明

自治医科大学とちぎ子ども医療センター・成人先天性心疾患センター 小児・先天性心臓血管外科

#### BL-02-2 ACHD心臓外科医が循環器内科に望むこと

上村 秀樹

奈良県立医科大学 先天性心疾患センター

### 14:00 - 15:00 教育セミナー Basic Lecture 3

#### ACHDを理解するために必要な発生学と心臓形態学『これで複雑先天性心疾患苦手を克服』

座長: 小山 耕太郎 (岩手医科大学医学部 小児科学講座)

### BL-03-1 先天性心疾患を理解するために必要な心臓発生:

心房心室関係の異常と大血管転位症の形態発生

山岸 敬幸

慶應義塾大学医学部 小児科

#### BL-03-2 わかりやすい心臓形態学:心臓形態診断法の基礎

白石 公

国立循環器病研究センター 教育推進部・小児循環器科

### 15:10 - 16:10 教育セミナー Basic Lecture 4

#### ACHDのための画像診断の最重要知識

座長: 坂崎 尚徳 (兵庫県立尼崎総合医療センター 小児循環器内科)

#### BL-04-1 心エコーによるCHD形態診断の基礎

新居 正基

静岡県立こども病院 循環器科

#### BL-04-2 心エコーによる病態評価

石津 智子

筑波大学 臨床検査医学

#### **BL-04-3** もっとできる心臓MRI

石川 友一

福岡市立こども病院 循環器科

### 17:00 - 17:30 **Meet The Expert 3**

座長: 石戸 美妃子(東京女子医科大学 循環器小児科)

#### ME-03 ACHDに対する補助循環・移植医療の現況と展望

市川  $\S^{1)}$ ,帆足 孝也<sup>1)</sup>,島田 勝利<sup>1)</sup>,今井 健太<sup>1)</sup>,小森 元貴<sup>1)</sup>,坂口 平馬<sup>2)</sup>,大内 秀雄<sup>2)</sup>,白石 公<sup>2)</sup>,福嶌 教偉<sup>3)</sup>

- 1) 国立循環器病研究センター 小児心臓外科, 2) 国立循環器病研究センター 小児循環器内科,
- 3) 国立循環器病研究センター 移植部

### 17:30 - 18:00 **Meet The Expert 4**

座長: 山岸 正明 (京都府立医科大学 小児医療センター 小児心臓血管外科)

### ME-04 成人先天性心臓外科手術の新たなエビデンス:血流解析とハートチームの役割

板谷 慶一

京都府立医科大学 心臓血管外科・心臓血管血流解析学講座・成人先天性心疾患センター

## 1月17日金

第3会場 [3F ルーム1]

#### 12:20 - 13:10 ランチョンセミナー 3

座長: **高橋 昌**(新潟大学大学院 医歯学総合研究科/新潟地域医療学講座 災害医学・医療人育成部門/ 新潟大学医学部 災害医療教育センター)

共催: 株式会社フィリップス・ジャパン

#### LS-3 loTを使用した救急疾患への対応

武田 聡

東京慈恵会医科大学 救急医学講座

#### 13:15 - 14:15 一般口演 1

#### ACHDの妊娠・出産の諸問題

座長: 小川 正樹 (東京女子医科大学 産婦人科)

**吉松** 淳(国立循環器病研究センター 産婦人科)

#### OS-01-1 Fontan術後患者の出産後遠隔期の心血管イベント

梅本 真太郎 $^{1}$ ), 坂本 一郎 $^{1}$ ), 石北 綾子 $^{1}$ ), 永田  $\mathring{\mathbb{P}}^{2}$ ), 山村 健一郎 $^{2}$ ), 日浅 謙一 $^{1}$ ), 井手 友美 $^{1}$ ), 筒井 裕之 $^{1}$ )

1) 九州大学病院 循環器内科, 2) 九州大学病院 小児科

#### OS-01-2 フォンタン術後妊婦の胎盤機能が胎児合併症に与える影響についての検討

児玉 浩幸<sup>1)</sup>,椎名 由美<sup>1)</sup>,木島 康文<sup>1)</sup>,山中 美智子<sup>2)</sup>,兵藤 博信<sup>3)</sup>,丹羽 公一郎<sup>1)</sup> 1) 聖路加国際病院 循環器內科,2) 聖路加国際病院 女性総合診療部,3) 東京都立墨東病院 産婦人科

#### OS-01-3 妊娠期・授乳期の $\beta/\alpha\beta$ 遮断薬内服による新生児合併症:症例集積検討

中尾 真大,奥村 亜純,鈴木 僚,小野 良子,川端 伊久乃,吉田 純,桂木 真司 榊原記念病院 産婦人科

#### OS-01-4 成人先天性心疾患合併妊娠に対する無痛分娩の検討

住江 誠 $^{1)}$ ,辛島 裕士 $^{1)}$ ,带刀 英樹 $^{2)}$ ,塩瀬 明 $^{2)}$ ,山浦 健 $^{1)}$  1) 九州大学病院 麻酔科蘇生科,2) 九州大学病院 心臓血管外科

#### OS-01-5 心疾患合併妊娠において、分娩時の努責時間は産後のBNP上昇と関連する

中西 篤史,神谷 千津子,京本 萌,月永 理恵,松坂 優,三上 祐紀子,塩野入 規,小西 妙,堀内 縁,岩永 直子,吉松 淳

国立循環器病研究センター病院 産婦人科

#### 14:15 - 15:15 一般口演 2

#### ハイリスク妊娠と出産管理(Case Presentation)

座長: 篠原 徳子 (東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科)

桂木 真司(三重大学 産婦人科)

#### OS-02-1 当院におけるACHD合併のハイリスク妊娠・出産管理についての検討

稲熊 洸太郎 $^{1}$ ),坂崎 尚徳 $^{1}$ ),豊田 直樹 $^{1}$ ),石原 温子 $^{1}$ ),北田 琢哉 $^{2}$ ),前田 登史 $^{2}$ ),加藤 おと姫 $^{2}$ ),佐藤 博文 $^{2}$ ),植野 剛 $^{2}$ ),吉澤 康祐 $^{2}$ ),長門 久雄 $^{2}$ ),大野 暢久 $^{2}$ ) 兵庫県立尼崎総合医療センター 1)小児循環器内科 2)心臓血管外科

#### OS-02-2 妊娠発覚でワーファリン自己中断したため危機的状況に陥った機械弁置換後の若年女性 野中 利通,鎌田 真弓,村上 優,大沢 拓哉,櫻井 寛久,櫻井 一

JCHO中京病院 心臓血管外科

#### OS-02-3 人工弁ミスマッチにより妊娠末期に急性肺水腫を来し、再々左側房室弁置換術を要し た1例

鵜垣 伸也, 吉積 功, 河田 政明

自治医大 とちぎ子ども医療センター 成人先天性心疾患センター 小児先天性心臓血管外科

## OS-02-4 修正大血管転位症、肺高血圧合併妊娠の1例

加藤 賢 $^{2)}$ ,三浦 大 $^{1)}$ ,岡部 はるか $^{2)}$ ,栗山 真侑 $^{3)}$ ,本多 泉 $^{3)}$ ,高田 眞紀子 $^{4)}$ ,田辺 瀬良美 $^{4)}$ 

- 1) 東京都立小児総合医療センター 循環器科, 2) 東京都立多摩総合医療センター 循環器内科,
- 3) 東京都立多摩総合医療センター 産婦人科, 4) 東京都立多摩総合医療センター 麻酔科

#### OS-02-5 Rastelli術後妊娠の1症例

戸枝 満,榎本 紗也子,古橋 芙美,高倉 翔,二井 理文,田中 佳世,鳥谷部 邦明,田中 博明, 池田 智明

## 15:15 - 16:15 一般口演3

### ACHD-PAHに対する肺血管拡張薬療法

座長: 中西 敏雄 (日本心臓血圧研究振興会 細胞免疫研究センター)

木島 康文(聖路加国際病院循環器內科)

## OS-03-1 肺高血圧症を合併した心房中隔欠損症に対するTreat and Repair strategyの有効性

中山 小百合<sup>1)</sup>,浅野 遼太郎<sup>1)</sup>,辻 明宏<sup>1)</sup>,青木 龍男<sup>1)</sup>,上田 仁<sup>1)</sup>,小永井 奈緒<sup>1)</sup>,平川 京子<sup>1)</sup>,市川 肇<sup>2)</sup>.大郷 剛<sup>1)</sup>

1) 国立循環器病研究センター 心臓血管内科, 2) 国立循環器病研究センター 心臓血管外科

## OS-03-2 シャント疾患による肺高血圧に対するセレキシパグ使用経験

小板橋 俊美,藤田 鉄平,前村 健治,池田 祐毅,郡山 恵子,前川 恵美,阿古 潤哉 北里大学 循環器内科学

### OS-03-3 小シャント合併特発性肺動脈性肺高血圧症の長期管理におけるTreat and Repairの意義

梅井 正彦,相馬 桂,稲葉 俊郎,齊藤 暁人,上原 雅恵,八尾 厚史,小室 一成東京大学医学部附属病院 循環器内科

#### OS-03-4 術後肺高血圧症を呈したファロー四徴症の症例

狩野 実希, 大和 恒博, 田村 洋平, 成田 岳, 矢野 弘崇, 新田 義一, 加藤 駿一, 高野 寿一, 池ノ内 孝, 村田 和也, 羽田 泰晃, 高宮 智正, 稲村 幸洋, 根木 謙, 稲葉 理, 佐藤 明, 松村 穣 さいたま赤十字病院 循環器内科

## OS-03-5 肺血管拡張薬が有効であった低肺血流のBTシャント術後の単心室症例

坂本 一郎 $^{1)}$ ,石北 綾子 $^{1)}$ ,梅本 真太郎 $^{1)}$ ,永田  $<math>^{2)}$ ,山村 健一郎 $^{2)}$ ,筒井 裕之 $^{1)}$  1) 九州大学病院 循環器内科,2) 九州大学病院 小児科,3) 九州大学病院 心臓血管外科

## 17:00 - 18:00 一般口演5

## Fontan合併症の診断と治療

座長: 住友 直方(埼玉医科大学 国際医療センター 小児心臓科)

宗内 淳(地域医療機能推進機構 九州病院 小児科)

#### OS-05-1 Fontan術後に発症した広範型 PEに対しカテーテル的血栓吸引術を行った2症例

児玉 浩幸1),西畑 庸介1),椎名 由美1),木島 康文1),丹羽 公一郎1)

1) 聖路加国際病院 循環器内科, 2) 千葉県循環器病センター 心臓血管外科

## OS-05-2 門脈体循環短絡を有するフォンタン患者の臨床像

永田  $\mathfrak{P}^{1)}$ , 坂本 一郎 $^{2)}$ , 石北 綾子 $^{2)}$ , 梅本 慎太郎 $^{2)}$ , 小林 優 $^{1)}$ , 豊村 太亮 $^{1)}$ , 福岡 将治 $^{1)}$ , 長友 雄作 $^{1)}$ , 平田 悠一郎 $^{1)}$ , 山村 健一郎 $^{1)}$ , 大賀 正一 $^{1)}$ 

1) 九州大学病院 小児科, 2) 九州大学病院 循環器内科

### OS-05-3 フォンタン術後遠隔期の画像による肝臓病変スコアリングと予後との関連

中島 公子, 大内 秀雄, 三池 虹, 鈴木 大, 小永井 奈緒, 岩朝 徹, 坂口 平馬, 白石 公, 黒嵜 健一 国立循環器病研究センター 小児循環器内科部

## OS-05-4 Fontan術後中長期の肝障害に対する肝硬度と臨床因子との関連

藤野 光洋 $^{1)}$ , 森 秀洋 $^{1)}$ , 丸山 和歌子 $^{1)}$ , 中村 香絵 $^{1)}$ , 江原 英治 $^{1)}$ , 吉田 葉子 $^{2)}$ , 鈴木 嗣敏 $^{2)}$ , 小澤 秀登 $^{3)}$ , 鍵崎 康治 $^{3)}$ , 西垣 恭 $^{-3)}$ , 徳原 大介 $^{4)}$ , 村上 洋介 $^{1)}$ 

- 1) 大阪市立総合医療センター 小児医療センター 小児循環器内科,
- 2) 大阪市立総合医療センター 小児医療センター 小児不整脈科.
- 3) 大阪市立総合医療センター 小児医療センター 小児心臓血管外科, 4) 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学

## OS-05-5 フォンタン術後患者のEOB-MRIによる肝線維化の評価:慢性肝疾患との比較

長尾 充展 $^{2}$ ),椎名 由美 $^{1}$ ), 坂井 玲子 $^{2}$ ), 大橋 良子 $^{2}$ ), 稲井 慶 $^{3}$ ), 坂井 修 $^{-2}$ )

1) 聖路加国際病院 循環器科, 2) 東京女子医科大学 画像診断学・核医学講座, 3) 東京女子医科大学 循環器小児科

## 1月17日金

## 第**4**会場 [3F カーネリアン]

11:00 - 11:45 評議員会

## 13:15 - 14:30 How to Do IT **1** 『さぁこの症例どうする』

#### 多領域連携による手術戦略の選択

座長: 井本 浩 (鹿児島大学大学院 心臓血管・消化器外科学)

坂本 一郎 (九州大学病院 循環器内科)

コメンテーター:建部 俊介(東北大学病院 循環器内科)

鈴木 孝明 (埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科)

宮本 隆司(北里大学医学部 心臓血管外科)

岡本 浩嗣 (北里大学医学部 麻酔科)

#### H-01-1 部分肺静脈還流異常症に合併した肺がんに対する治療戦略 治療の優先順位は?

仁田 学<sup>1)</sup>,中島 理恵<sup>1)</sup>,木野 旅人<sup>1)</sup>,松本 祐介<sup>1)</sup>,成川 雅俊<sup>1)</sup>,中山 未奈<sup>1)</sup>,田口 有香<sup>1)</sup>,郷原 正臣<sup>1)</sup>,岩田 究<sup>1)</sup>,清國 雅義<sup>1)</sup>,小村 直弘<sup>1)</sup>,小西 正紹<sup>1)</sup>,細田 順也<sup>1)</sup>,重永 豊一郎<sup>1)</sup>,上村 大輔<sup>1)</sup>,松本 克己<sup>1)</sup>,菅野 晃靖<sup>1)</sup>,石上 友章<sup>1)</sup>,石川 利之<sup>1)</sup>,石川 善啓<sup>2)</sup>,町田 大輔<sup>3)</sup>,益田 宗孝<sup>3)</sup>,田村 功一<sup>1)</sup>,木村 一雄<sup>1)</sup>

- 1) 横浜市立大学附属病院 循環器・腎臓・高血圧内科学, 2) 横浜市立大学附属病院 呼吸器外科,
- 3) 横浜市立大学附属病院 心臓血管外科

## H-01-2 三尖弁閉鎖、シャント後吻合部狭窄に褐色細胞腫を合併した41歳女性に対しての治療 中西 啓介, 川崎 志保理, 畑 博明, 天野 篤順天堂大学 心臓血管外科

## **H-01-3** 右肺動脈上行大動脈起始症術後遠隔期に漏斗胸による右冠動脈圧迫を来した症例 松岡 良平<sup>1)</sup>, 宗内 淳<sup>1)</sup>, 江崎 大起<sup>1)</sup>, 土井 大人<sup>1)</sup>, 杉谷 雄一郎<sup>1)</sup>, 渡邉 まみ江<sup>1)</sup>, 落合 由恵<sup>2)</sup>, 上村 哲郎<sup>3)</sup>

1) JCHO九州病院 小児科, 2) JCHO九州病院 心臓血管外科, 3) JCHO九州病院 小児外科

## 15:00 - 16:15 一般口演4

## ACHD外科治療(1)

座長: 山岸 正明 (京都府立医科大学 小児医療センター 小児心臓血管外科) 芳村 直樹 (富山大学 第1外科)

## OS-04-1 当施設における成人先天性心疾患 (ACHD) 外科治療の現状

桑原 優大,高橋 幸宏,小森 悠矢,加部東 直広,和田 直樹榊原記念病院 心臓血管外科

## OS-04-2 成人期にFontan手術に到達した3例の経験

渡辺 まみ $江^{1}$ ), 宗内  $淳^{1}$ ), 杉谷 雄一郎 $^{1}$ ), 土井 大人 $^{1}$ ), 松岡 良平 $^{1}$ ), 江崎 大起 $^{1}$ ), 落合 由恵 $^{2}$ ) JCHO九州病院 1) 循環器小児科 2) 心臓血管外科

### OS-04-3 フォンタン術後成人期再手術症例の検討

廣瀬 圭 $^{-1)}$ ,猪飼 秋夫 $^{2)}$ ,村田 眞哉 $^{2)}$ ,伊藤 弘毅 $^{2)}$ ,腰山 宏 $^{2)}$ ,石道 基成 $^{2)}$ ,太田 恵介 $^{2)}$ ,渡辺 謙太郎 $^{2)}$ ,坂本 喜三郎 $^{2)}$ 

1) 静岡こども病院 心臓血管外科 静岡県リサーチサポートセンター,2) 静岡こども病院 心臓血管外科

#### OS-04-4 成人期に手術となった房室中隔欠損症

河田 政明<sup>1)</sup>, 吉積 功<sup>1)</sup>, 鵜垣 伸也<sup>1)</sup>, 片岡 功一<sup>2)</sup>, 今井 靖<sup>3)</sup>, 甲谷 友幸<sup>3)</sup>, 久保田 香菜<sup>3)</sup> 自治医科大学とちぎ子ども医療センター・成人先天性心疾患センター 1) 小児・先天性心臓血管外科 2) 小児科, 小児手術・集中治療部 3) 循環器内科

# **OS-04-5** 完全型房室中隔欠損症術後遠隔期に三尖弁狭窄を伴い再中隔形成術を行った2例 櫻井 一<sup>1)</sup>, 野中 利通<sup>1)</sup>, 櫻井 寛久<sup>1)</sup>, 小坂井 基史<sup>1)</sup>, 大沢 拓哉<sup>1)</sup>, 村上 優<sup>1)</sup>, 鎌田 真弓<sup>1)</sup>, 大橋 直樹<sup>2)</sup>, 西川 浩<sup>2)</sup>, 吉田 修一朗<sup>2)</sup>, 加藤 温子<sup>2)</sup>, 吉井 公浩<sup>2)</sup>, 佐藤 純<sup>2)</sup> 1) JCHO中京病院 心臓血管外科, 2) JCHO中京病院 小児循環器科

## OS-04-6 当院におけるBulging Sinus付きePTFE Graftによる肺動脈弁置換術の術後早期臨床像 村岡 歩, 永瀬 晴啓, 細田 隆介, 岩崎 美佳, 保土田 健太郎, 鈴木 孝明 埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科

## 8:00 - 8:45 海外招請講演 1

**English Session** 

座長:長嶋光樹(和歌山県立医科大学第一外科)

## IL-01 Aggressive Approach to Two-Ventricle Repair to Avoid Fontan

Pedro J. del Nido, MD, PhD

William E. Ladd Professor and Chairman, Harvard Medical School, Department of Cardiac Surgery, Boston Children's Hospital, Boston, Massachusetts

## 8:50 - 9:35 海外招請講演 2

**English Session** 

座長: 坂東 興 (東京慈恵会医科大学 心臓外科)

## IL-02 Valve Sparing Aortic Root Replacement in Marfan Syndrome and Adult Congenital Heart Disease

Duke Edward Cameron, M.D.

Professor of Surgery, Department of Cardiac Surgery, Massachusetts General Hospital Boston, Massachusetts

## 9:45 - 12:00 日本心臓血管外科学会・成人先天性心疾患学会 JSCVS -JSACHD ジョイント・シンポジウム

## 先天性心疾患に合併する拡張性大動脈疾患Aortopathyの病態と治療

座長: 丹羽公一郎(聖路加国際病院 循環器内科)

北川 哲也 (公立学校共済組合 四国中央病院)

## JS-1 先天性心疾患に伴うAortopathyの血行動態と病理学的背景

齋木 宏文

岩手医科大学病院 小児科学講座

## JS-2 大動脈二尖弁と大動脈疾患

中谷 敏

大阪大学医学部 保健学科

## JS-3 先天性心疾患におけるaortopathyの血管生理学的特徴

村上 智明

札幌徳洲会病院 小児科

## JS-4 Fallot四徴症修復手術後の成人の大動脈基部拡大と弾性低下に関する前向きコホート 研究 (TRANSIT)

永峯 宏樹<sup>1)</sup>,三浦 大<sup>1)</sup>,石津 智子<sup>2)</sup>,小野 博<sup>3)</sup>,立野 滋<sup>4)</sup>,前田 潤<sup>5)</sup>,山岸 敬幸<sup>5)</sup>,丹羽 公一郎<sup>6)</sup>

- 1) 東京都立小児総合医療センター 循環器科, 2) 筑波大学 臨床検査医学, 3) 国立成育医療研究センター 循環器科,
- 4) 千葉県循環器病センター 小児科, 5) 慶應義塾大学 小児科, 6) 聖路加国際病院心血管センター 循環器内科

## JS-5 成人先天性心疾患にともなう大動脈弁・大動脈基部の外科治療

北川 哲也,市川 肇,河田 政明,平田 康隆,松尾 浩三,村上 新,本村 昇,山岸 正明,丹羽 公一郎,宮田 裕章,横山 斉

日本心臓血管外科学会 成人先天性心疾患WG

### JS-6 MSP小児・AYA世代の大動脈基部手術

益田 宗孝 $^{1)}$ ,町田 大輔 $^{1)}$ ,仁田 学 $^{2)}$ ,落合 亮太 $^{3)}$ ,富永 訓央 $^{1)}$ ,金子 翔太郎 $^{1)}$ ,中山 雄太 $^{1)}$ ,郷田 素彦 $^{1)}$ ,鈴木 伸 $^{-1}$ ,鉾崎 竜範 $^{4)}$ ,中野 祐介 $^{4)}$ ,渡辺 重朗 $^{4)}$ ,菅谷 憲太 $^{4)}$ ,黒田 裕行 $^{4)}$ 

- 1) 横浜市立大学 外科治療学、2) 横浜市立大学 循環器・腎臓・高血圧内科、
- 3) 横浜市立大学医学部 看護学科成人看護学, 4) 横浜市立大学 小児科

## JS-7 大動脈基部置換術の適応と外科治療:成人先天性心疾患領域への適応

齋木 佳克<sup>1)</sup>,安達 理<sup>1,2)</sup>

1) 東北大学 心臓血管外科, 2) 宮城こども病院

## JS-8 Marfanおよび類縁疾患の外科治療-最新の治療戦略と管理

湊谷 謙司

京都大学大学院医学研究科 器官外科学講座 心臓血管外科学

## 12:15 - 13:05 ランチョンセミナー 4

座長: 清水 涉(日本医科大学付属病院 循環器内科)

共催:日本メドトロニック株式会社

## LS-4 成人先天性心疾患に対するペーシング治療 ~Beyond Bradycardia Pacing~

庄田 守男

東京女子医科大学病院 循環器内科

## 13:30 - 14:15 海外招請講演 3

**English Session** 

座長: 市田 蕗子 (国際医療福祉大学 臨床医学研究センター 山王病院 小児科)

## **IL-03** Pathophysiology and therapeutic strategies for Failing Fontan circulation in adults

Margarita Brida, MD PhD

Division of Adult Congenital Heart Disease, Department of Cardiovascular Medicine, University Hospital Centre Zagreb, Croatia

## EC Fontan世代におけるFontan failureの多臓器病態と管理:

より良いフォンタン循環維持に向けて今できること

Pathophysiology and Management of Fontan Failure in the Era of Extracardiac TCPC

座長: 稲井 慶(東京女子医科大学 循環器小児科)

安河内 聰(長野県立こども病院 循環器センター)

コメンテーター: Margarita Brida, MD PhD (Division of Adult Congenital Heart Disease, Department of Cardiovascular Medicine, University Hospital Centre Zagreb, Croatia)

## **Keynote** Fontan failure Overview

稲井 慶

東京女子医科大学 循環器小児科

## S-02-1 心室血管機能応答破綻の病態生理と病態進展への対策

先崎 秀明

北里大学医学部 新世紀医療開発センター 小児循環器集中治療学

## S-02-2 フォンタン不全におけるリンパ系うっ滞の病態と治療の現状:PLEの病態と対策

大内 秀雄

国立循環器病研究センター 小児循環器, 成人先天性心疾患科

#### **S-02-3** FALDの管理

藤澤 知雄

済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器科

## S-02-4 フォンタン手術 長期遠隔成績改善のために

猪飼 秋夫,廣瀬 圭一,太田 恵介,渡辺 謙太郎,腰山 宏,石道 基典,伊藤 弘毅,村田 眞哉,坂本 喜三郎

静岡県立こども病院 心臓血管外科

## **S-02-5** 4D flow解析と術式:新たなフォンタン循環設計

板谷 慶一

京都府立医科大学 心臓血管外科・心臓血管血流解析学講座・成人先天性心疾患センター

## 15:55 - 16:40 海外招請講演 4

**English Session** 

座長: 筒井 裕之 (九州大学病院 循環器内科)

## IL-04 Heart Failure In ACHD - A New Epidemic: How To Tackle And To Manage Unique Challenges?

Erwin Oechslin, MD

Director Adult Congenital Heart Disease Program, Peter Munk Cardiac Centre, University Health Network, and University of Toronto, Toronto, Canada

## 16:55 - 18:15 How to Do IT **3** 『さぁこの症例どうする』

## 診断・病態・治療方針

座長: 賀藤 均(国立成育医療研究センター 循環器科)

市田 蕗子 (国際医療福祉大学 臨床医学研究センター 山王病院 小児科)

コメンテーター: 元木 博彦 (信州大学医学部 循環器内科)

平松 健司(京都第二赤十字病院 心臓血管外科)

安藤 誠(金沢医科大学 小児心臓血管外科)

山村健一郎(九州大学病院 小児科)

## H-03-1 進行性の右心機能不全と肝硬変の合併症が疑われる若年ファロー四徴症患者への治療 選択

藤田 鉄平 $^{1)}$ ,大木 卓巳 $^{1)}$ ,前川 恵美 $^{1)}$ ,郡山 恵子 $^{1)}$ ,成毛 崇 $^{1)}$ ,小板橋 俊美 $^{1)}$ ,田所 祐紀 $^{2)}$ ,八鍬 一貴 $^{2)}$ ,宮本 隆司 $^{2)}$ ,宮地 鑑 $^{2)}$ ,阿古 潤哉 $^{1)}$ 

1) 北里大学医学部 循環器内科学, 2) 北里大学医学部 心臓血管外科

## H-03-2 末期腎不全状態の重症未修復チアノーゼ性心疾患患者における体液管理

児玉 浩幸 $^{1)}$ ,椎名 由美 $^{2)}$ ,木島 康文 $^{2)}$ ,伊藤 雄伍 $^{3)}$ ,中山 昌明 $^{3)}$ ,丹羽 公一郎 $^{2)}$  聖路加国際病院 1) 循環器内科 2) 腎臓内科 3) 外科

## H-03-3 心不全入院を繰り返す不完全型房室中隔欠損症術後の重度左側房室弁逆流に対する治療戦略

赤澤 祐介<sup>1)</sup>,打田 俊司<sup>4)</sup>,奥 貴幸<sup>3)</sup>,宮田 豊寿<sup>2,3)</sup>,森谷 友造<sup>3)</sup>,千阪 俊行<sup>3)</sup>,高田 秀実<sup>3)</sup>,坂本 裕司<sup>4)</sup>,杉浦 純也<sup>4)</sup>,木下 将城<sup>1)</sup>,西村 和久<sup>1)</sup>,池田 俊太郎<sup>1)</sup>,檜垣 高史<sup>2,3)</sup>,江口 真理子<sup>3)</sup>,山口 修<sup>1)</sup>

- 1) 愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座,
- 2) 愛媛大学大学院医学系研究科 地域小児・周産期学講座, 3) 愛媛大学大学院医学系研究科 小児科学講座,
- 4) 愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管·呼吸器外科学

#### **H-03-4** 26歳でフォンタンに到達した単心室症例

落合 由恵 $^{1)}$ ,藤本 智子 $^{1)}$ ,松田 健作 $^{1)}$ ,嶋田 将之 $^{1)}$ ,馬場 啓徳 $^{1)}$ ,徳永 滋彦 $^{1)}$ ,宗内 淳 $^{2)}$ ,渡邉 ま $\partial$  $\partial$  $\partial$ 

1) JCHO九州病院 心臓血管外科, 2) JCHO九州病院 小児科

## 1月18日 (土)

第**2**会場 [4F ホール A]

## 8:00 - 9:30 学術委員会シンポジウム 2020

## 成人期修正大血管転位症の診断、治療方針そして予後 一この疑問に答える

座長: 大内 秀雄 (国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 小児循環器科)

稲井 慶(東京女子医科大学 循環器小児科)

## ACS-1 体心室右室機能、三尖弁逆流評価のGolden standardは?

椎名 由美

聖路加国際病院 心血管センター 循環器内科

## ACS-2 修正大血管転位症 長期予後およびその規定因子は?

島田 衣里子,稲井 慶,朝貝 省史,原田 元,佐藤 正規,石戸 美妃子,竹内 大二,豊原 啓子,富松 宏文,篠原 徳子,杉山 央

東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科

### ACS-3 修正大血管転位にdevice治療は有効か

宮崎 文1), 三宅 誠2), 土井 拓2)

1) 静岡県立こども病院 循環器科, 2) 天理よろづ相談所病院 先天性心疾患センター

## ACS-4 成人未診断ccTGAをどう見つけどう管理するか

石津 智子 $^{1}$ , 川松 直人 $^{2}$ , 町野 智子 $^{2}$ , 増田 慶太 $^{3}$ , 堀米 仁志 $^{4}$ )

1) 筑波大学 臨床検査医学, 2) 筑波大学 循環器内科, 3) 横浜労災病院 循環器内科, 4) 筑波大学 小児科

## ACS-5 修正大血管転位のライフサイクルにおける外科的治療をどう考えるか? - 特に成人期における外科介入の適応と術式

圓尾 文子 $^{7}$ ),白井 丈晶 $^{1}$ ),角谷 誠 $^{1}$ ),上村 和也 $^{2}$ ),佐藤 有美 $^{2}$ ),月城 泰栄 $^{3}$ ),松本 賢亮 $^{4}$ ,松久 弘典 $^{5}$ ),田中 敏克 $^{6}$ ),城戸 佐知子 $^{6}$ ),山口 眞弘 $^{7}$ )

加古川中央市民病院 1) 循環器内科 2) 小児科, 3) 兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科,

- 4) 神戸大学付属病院 循環器内科, 5) 兵庫県立こども病院 心臓血管外科, 6) 兵庫県立こども病院 循環器科,
- 7) 加古川中央市民病院 心臓血管外科

## 9:40 - 10:25 教育講演

座長:森 善樹(北里大学 メディカルセンター 小児科)

## SP-1 ACHD専門医に必要な先天性心疾患の刺激伝導系異常の最重要知識

里澤 博身

医療法人社団榊原厚生会 榊原サピアタワークリニック 循環器科・心臓血管外科

## 10:25 - 12:10 シンポジウム 1

**English Session** 

## ACHDに合併する難治性不整脈の治療

Non-pharmacological therapy for refractory arrhythmias associated with adult congenital heart disease

座長: 庄田 守男 (東京女子医科大学 循環器内科)

立野 滋(千葉市立海浜病院 小児科)

## S-01-1 Nonpharmacological management of arrhythmia in adult congenital heart disease

Eun-Jung Bae. M.D.

Department of Pediatrics, Seoul National University Children's Hospital, Seoul, South Korea

#### **S-01-2** ACHD症例におけるアブレーションの現状と治療戦略

向井 靖 $^{1,2)}$ , 坂本 一郎 $^{2)}$ , 石北 綾子 $^{2)}$ , 坂本 和生 $^{2)}$ , 河合 俊輔 $^{2)}$ , 長岡 和宏 $^{2)}$ , 梅本 真太郎 $^{2)}$ , 永田 弹 $^{3)}$ , 山村 健一郎 $^{3)}$ , 樗木 晶子 $^{4)}$ , 筒井 裕之 $^{2)}$ 

1) 福岡赤十字病院・循環器内科, 2) 九州大学病院・循環器内科, 3) 九州大学医学部・保健学科

## S-01-3 Fontan術後の難治性不整脈に対するアブレーションによる治療戦略を再考する

小島 敏 $^{1}$ ),藤生 克仁 $^{1,2}$ ),相馬 桂 $^{1}$ ),稲葉 俊郎 $^{1}$ ),八尾 厚史 $^{1,3}$ ),小室 一成 $^{1}$ 

- 1) 東京大学医学部附属病院 循環器内科, 2) 東京大学医学部附属病院 先進循環器病学,
- 3) 東京大学 保健・健康推進本部

#### S-01-4 Fontan術前および術後遠隔期の心房細動に対するカテーテルアブレーション

籏 義仁,長岡 孝太,山口 英貴,清水 武,大山 伸雄,樽井 俊,木口 久子,宮原 義典,藤井 隆成,石野 幸三,富田 英

昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター

## S-01-5 心房細動を合併した心房中隔欠損症の患者に対するカテーテルアブレーション ー傾向スコアマッチングを用いた解析

服部 正幸<sup>1)</sup>,石津 智子<sup>1)</sup>,山﨑 浩<sup>1)</sup>,折居 大輔<sup>1)</sup>,下尾 知<sup>1)</sup>,川松 直人<sup>1)</sup>,町野 智子<sup>1)</sup>,町野 毅<sup>1)</sup>,增田 慶太<sup>2)</sup>,堀米 仁志<sup>3)</sup>,野上 昭彦<sup>1)</sup>,青沼 和隆<sup>1)</sup>,家田 真樹<sup>1)</sup> 1) 筑波大学医学医療系 循環器内科,2) 横浜労災病院 循環器内科,3) 筑波大学医学医療系 小児科

S-01-6 成人Fontan患者の不整脈に対する外科的介入の現状と成績

加藤 おと姫 $^{1)}$ , 吉澤 康祐 $^{1)}$ , 藤原 慶 $^{-1)}$ , 前田 登史 $^{1)}$ , 佐藤 博文 $^{1)}$ , 植野 剛 $^{1)}$ , 長門 久雄 $^{1)}$ , 大野 暢久 $^{1)}$ , 稲熊 洸太郎 $^{2)}$ , 豊田 直樹 $^{2)}$ , 石原 温子 $^{2)}$ , 坂崎 尚徳 $^{2)}$ 

兵庫県立尼崎総合医療センター 1) 心臓血管外科 2) 小児循環器内科

## 12:15 - 13:05 ランチョンセミナー 5

座長: 萩原 誠久 (東京女子医科大学 循環器内科)

共催: ノバルティス ファーマ株式会社

LS-5 心不全バイオマーカーとしてのナトリウム利尿ペプチドとその役割

元木 博彦

信州大学医学部 循環器内科学教室

## 13:30 - 15:00 **Expert Work Shop 1**

『精神心理学的・社会的課題とメンタルケア』

ACHD多職種連携診療体制の中で患者の心のケアとどう向き合うか?

座長: 中澤 誠(総合南東北病院 小児生涯心臓疾患研究所)

落合 亮太(公立大学法人 横浜市立大学医学部 看護学科)

#### EW-01-1 成人先天性心疾患における精神心理的問題 - 精神医学的な観点から

森島 宏子

千葉県循環器病センター 成人先天性心疾患診療部

#### **EW-01-2** 成人先天性心疾患患者のQuality of lifeとメンタルヘルス

榎本 淳子

東洋大学 文学部, 千葉県循環器病センター 成人先天性心疾患診療部

### EW-01-3 成人先天性心疾患診療部における看護師の役割 – 心理的適応の促進

水野 芳子

東京情報大学 看護学部

## EW-01-4 ACHD診療における緩和ケア~『語り』の立場から

松本 賢亮 $^{1)}$ , 鈴木 麻希子 $^{1)}$ , 須藤 麻貴子 $^{1)}$ , 坂下 明大 $^{1)}$ , 木澤 義之 $^{1)}$ , 平田 健 $^{-1)}$  神戸大学病院 1) 循環器内科 2) 緩和支持治療科

## EW-01-5 ACHD患者の自立への不安と就業支援

檜垣 高史<sup>1)</sup>,赤澤 祐介<sup>2,3)</sup>,高田 秀実<sup>1,2)</sup>,太田 雅明<sup>2)</sup>,千阪 俊行<sup>2)</sup>,森谷 友造<sup>1,2)</sup>,宮田 豊寿<sup>1,2)</sup>,岩田 はるか<sup>2)</sup>,伊藤 敏恭<sup>2)</sup>,奥 貴幸<sup>2)</sup>,柏木 孝介<sup>2)</sup>,小西 恭子<sup>2)</sup>,中野 威史<sup>2)</sup>,松田 修<sup>2)</sup>,山本 英一<sup>2)</sup>,杉浦 純也<sup>4)</sup>,小嶋 愛<sup>4)</sup>,打田 俊司<sup>4)</sup>,山口 修<sup>3)</sup>,落合 亮太<sup>5)</sup>

愛媛大学大学院医学系研究科 1) 地域小児・周産期学 2) 小児科学 3) 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学 4) 心臓血管・呼吸器外科, 5) 横浜市立大学学術院医学群医学研究科 看護学専攻 がん・先端成人看護学

## 15: 10-16: 10 教育セミナー Advanced Lecture 2

## 成人期先天性大動脈弁疾患の診断と治療

座長: 川井 真 (東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科)

### AL-02-1 大動脈2尖弁、類縁疾患の形態診断および術前評価

福本 梨沙

虎の門病院 循環器センター内科

### AL-02-2 先天性大動脈弁疾患に対する大動脈弁形成術

國原 孝,森田 紀代造,坂東 興,宇野 吉雅,長堀 隆一,儀武 路雄,松村 洋高,西岡 成知,篠原 玄,中尾 充貴,髙木 智充,有村 聡士

東京慈恵会医科大学 心臓外科

## 16:20 - 17:30 How to Do IT **4** 『さぁこの時どうする』

#### 成人先天性心疾患の重症不整脈の管理

座長: 立野 滋 (千葉市立海浜病院 小児科)

小島 敏弥 (東京大学医学部附属病院 循環器内科)

コメンテーター: 小板橋俊美(北里大学医学部 循環器内科学)

**籏 義仁**(昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター)

平田 康隆 (東京大学医学部附属病院 心臓外科)

打田 俊司 (愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科)

#### H-04-1 Fontan術後のVF survivor症例

豊原 啓子, 工藤 恵道, 杉山 央

東京女子医科大学 循環器小児 成人先天性心疾患科

#### H-04-2 難治性心室頻拍に陥ったFallot四徴心内修復術後の症例

塚本 泰正 $^{1)}$ , 中野 智彰 $^{1)}$ , 小津 賢太郎 $^{1)}$ , 南口 仁 $^{1)}$ , 满手 勇 $^{1)}$ , 大谷 朋仁 $^{1)}$ , 上野 高義 $^{2)}$ , 彦惣 俊吾 $^{1)}$ , 坂田 泰史 $^{1)}$ 

大阪大学大学院医学系研究科 1) 循環器内科学 2) 心臓血管外科学

## H-04-3 心房粗細動を合併した二心室治療後純型肺動脈閉鎖の1例

満下 紀恵 $^{1)}$ ,田中 靖彦 $^{2)}$ ,芳本 潤 $^{2)}$ ,猪飼 秋夫 $^{3)}$ ,廣瀬 圭 $^{-3)}$ ,坂本 裕樹 $^{4)}$ ,恒吉 裕史 $^{5)}$ 

- 1) 静岡県立こども病院 (静岡県立総合病院), 2) 静岡県立こども病院 循環器科,
- 3) 静岡県立こども病院 心臓血管外科,4) 静岡県立総合病院 循環器科,5) 静岡県立総合病院 心臓血管外科

## 8:00 - 9:00 会長要望演題 1

#### ACHD診療体制

座長: **建部 俊介**(東北大学病院 循環器内科) 山村健一郎(九州大学病院 小児科)

## FA-01-1 子ども医療センターを併設する大学病院での成人先天性心疾患診療体制構築の取り組み

片岡 功一 $^{1,2,3)}$ , 河田 政明 $^{1,3,4)}$ , 安済 達也 $^{2)}$ , 鈴木 峻 $^{2)}$ , 古井 貞浩 $^{2)}$ , 横溝 亜希子 $^{2)}$ , 関 満 $^{2)}$ , 佐藤 智幸 $^{2)}$ , 今井 靖 $^{3,5)}$ , 甲谷 友幸 $^{3,5)}$ 

- 1) 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児手術・集中治療部,
- 2) 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児科, 3) 自治医科大学 成人先天性心疾患センター,
- 4) 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児・先天性心臓血管外科, 5) 自治医科大学 循環器内科

### FA-01-2 こども病院における重症ACHD患者の成人施設への移行の現状

青木 寿明, 萱谷 太, 橋本 和久, 廣瀬 将樹, 松尾 久実代, 平野 恭悠, 石井 陽一郎, 高橋 邦彦 大阪母子医療センター 小児循環器科

## FA-01-3 小児病院と成人循環器内科の連携による成人ASDカテーテル治療

星野 健司<sup>1)</sup>, 小川 潔<sup>1)</sup>, 河内 貞貴<sup>1)</sup>, 鈴木 詩央<sup>1)</sup>, 狩野 実希<sup>2)</sup>, 松村 穣<sup>2)</sup>, 稲葉 理<sup>2)</sup> 1) 埼玉県立小児医療センター 循環器科, 2) さいたま赤十字病院 循環器内科

## FA-01-4 地方中核病院における成人先天性心疾患の診療体制構築の取り組み

星合 美奈子 $^{1)}$ ,朝比奈 千沙 $^{2)}$ ,猪股 大智 $^{2)}$ ,秋山 裕一郎 $^{2)}$ ,後藤 剛顕 $^{2)}$ ,清水 琢也 $^{2)}$ ,矢野 利明 $^{2)}$ ,牧野 有高 $^{2)}$ ,佐野 圭太 $^{2)}$ ,中村 政彦 $^{2)}$ ,中島 雅人 $^{3)}$ ,梅谷 健 $^{2,3)}$ 

1) 山梨県立中央病院 小児循環器病センター, 山梨県立中央病院 2) 循環器内科 3) 循環器病センター

## FA-01-5 フォンタン術後症例に対する妊娠出産を踏まえた診療支援

木島 康文 $^{1)}$ ,椎名 由美 $^{1)}$ ,児玉 浩幸 $^{1)}$ ,弓田 悠介 $^{1,2)}$ ,山中 美智子 $^{3)}$ ,小宮山 伸之 $^{1)}$ ,丹羽 公一郎 $^{1)}$  1) 聖路加国際病院 心血管センター 循環器内科,2) 防衛医科大学校 循環器内科,3) 聖路加国際病院 女性総合診療部

## 9:00 - 10:00 一般口演 6

#### 画像診断

座長: 富松 宏文 (東京女子医科大学 循環器小児科)

高橋 健(順天堂大学 小児科学教室)

#### OS-06-1 体心室右室収縮能評価 - 心臓超音波検査とMRIとの比較-

市川 奈央子 $^{1)}$ ,椎名 由美 $^{2)}$ ,木島 康文 $^{2)}$ ,児玉 浩幸 $^{2)}$ ,弓田 悠介 $^{2)}$ ,小宮山 伸之 $^{2)}$ ,丹羽 公一郎 $^{2)}$  1) 聖路加国際病院 臨床検查科,2) 聖路加国際病院 循環器内科

## OS-06-2 ファロー四徴症心内修復術後例における心エコー PR評価の精度と限界 ー心臓MRIとの比較ー

町野 智子 $^{1)}$ ,石津 智子 $^{1)}$ ,中澤 直美 $^{1)}$ ,川松 直人 $^{1)}$ ,矢野 悠介 $^{2)}$ ,野崎 良寬 $^{2)}$ ,高橋 実穂 $^{2)}$ ,堀米 仁志 $^{2)}$ ,家田 真樹 $^{1)}$ 

1) 筑波大学医学医療系 循環器内科, 2) 筑波大学医学医療系 小児科

## OS-06-3 Feature tracking MRIによる無症候性ファロー四徴症患者における肺動脈弁置換の最適タイミングの検討

稲毛 章郎 $^{1)}$ ,吉敷 香菜 $^{1)}$ ,水野 直和 $^{2)}$ ,前田 佳真 $^{1)}$ ,小林  $\mathbb{E}^{1)}$ ,浜道 裕二 $^{1)}$ ,上田 知実 $^{1)}$ , 矢崎 論 $^{1)}$ ,嘉川 忠博 $^{1)}$ 

1) 榊原記念病院 小児循環器科, 2) 榊原記念病院 放射線科

## OS-06-4 IVC-PFO angleの卵円孔右左シャント出現頻度・重症度に与える影響

山下 英治 $^{1)}$ ,毛見 勇太 $^{1)}$ ,藤原 健史 $^{2)}$ ,佐々木 健人 $^{1)}$ ,中村 紘規 $^{1)}$ ,内藤 滋人 $^{1)}$ 

1) 群馬県立心臓血管センター 循環器内科, 2) 自治医科大学 循環器内科

## OS-06-5 T1 mappingで右室の質的評価を行った未修復の成人先天性心疾患3症例

水野 将徳 $^{1}$ , 小徳 暁生 $^{2}$ ), 桜井 研三 $^{1}$ ), 升森 智香子 $^{1}$ ), 中野 茉莉恵 $^{1}$ ), 麻生 健太郎 $^{1}$ ) 聖マリアンナ医科大学 か別線科

## 10:00 - 11:00 一般口演7

## 長期予後 • 心臓移植

座長: 田邊 一明 (島根大学医学部 内科学講座 内科学第四)

武智 史恵 (千葉県循環器病センター 小児科)

## OS-07-1 結果報告:成人先天性心疾患患者における直接作用型経口抗凝固薬の有効性に関する 検討

增田 慶太1), 石津 智子2), 家田 真樹2)

1) 横浜労災病院 不整脈科. 2) 筑波大学医学医療系 循環器内科

## OS-07-2 成人先天性心疾患患者における心血管イベントと緊急入院の予測因子としての健康関連QoL

1) 東北大学 循環器内科学,2) 東北大学 心臓血管外科学,3) 東北大学 小児科学

## **OS-07-3** von Willebrand factor上昇は右心不全を伴う成人先天性心疾患患者の予後不良と関連する 大内 秀雄<sup>1,2)</sup>, 岩朝 徹<sup>1)</sup>, 坂口平馬<sup>1)</sup>, 白石 公<sup>1)</sup>, 黒嵜 健一<sup>1)</sup> 国立循環器病研究センター 1) 小児循環器 2) 成人先天性心疾患科

#### OS-07-4 成人先天性心疾患における心臓移植適応

石戸 美妃子,篠原 徳子,島田 依里子,原田 元,森 浩輝,杉山 央東京女子医科大学 循環器小児科

#### OS-07-5 当院における小児期心臓移植後患者の成人移行医療の現状

## 11:00 - 12:00 教育セミナー Advanced Lecture 1

## 先天性心疾患におけるリンパ循環不全: failed Fontanに対する観血的治療の進歩

座長: 犬塚 亮 (東京大学 小児科)

## AL-01-1 リンパ循環不全に対するInterventional radiology: failed Fontan, PLEへの適応と限界

山本 真由,座古 竜世,小澤 瑞生,鈴木 皓佳,原 卓也,山本 浩大郎,人見 秀,近藤 浩史,大場 洋帝京大学病院 放射線科

## AL-01-2 リンパ流の再建外科 ~乳びを止めるために~

加藤 基

東京大学大学院医学系研究科 形成外科学分野

## 12:15 - 13:05 ランチョンセミナー 6

座長: 吉村 道博(東京慈恵会医科大学 循環器内科)

共催:第一三共株式会社

LS-6 心房細動:その多様性を考える

深谷 英平

北里大学医学部 循環器内科学

## 13:30 - 14:30 一般口演8

#### ACHDの不整脈治療

座長: 豊原 啓子(東京女子医科大学循環器小児成人先天性心疾患科)

西井 伸洋 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科)

## OS-08-1 心房中隔欠損症に合併した心房細動に対するカテーテルアブレーションの心負荷軽減効果

坂本 和生 $^{1)}$ ,向井 靖 $^{2)}$ ,高瀬 進 $^{3)}$ ,長岡 和宏 $^{4)}$ ,河合 俊輔 $^{2)}$ ,矢加部 大輔 $^{5)}$ ,井上 修二朗 $^{6)}$ ,渡邊 高徳 $^{3)}$ ,坂本 一郎 $^{3)}$ ,石北 綾子 $^{3)}$ ,梅本 真太郎 $^{3)}$ ,樗木 晶子 $^{3)}$ ,筒井 裕之 $^{3)}$ 

- 1) 九州大学病院 循環器内科, 2) 福岡赤十字病院, 3) 九州大学病院, 4) 聖マリア病院,
- 5) 国立病院機構九州医療センター, 6) 麻生飯塚病院

## OS-08-2 三尖弁形成術後に発症した房室結節リエントリー性頻拍との鑑別に難渋したATP感受性心房頻拍の1例

林 勇佑, 芳本 潤, 石垣 瑞彦, 佐藤 慶介, 満下 紀恵, 金 成海, 新居 正基, 田中 靖彦 静岡県立こども病院 循環器科

## OS-08-3 CARTO SOUNDが有用であったファロー四徴症術後VTの1例

高麗 謙吾,廣島 謙一,安藤 献児

小倉記念病院 循環器内科

## OS-08-4 AVSD、心内修復術・MVR術後例に合併したIARTに対しカテーテルアブレーションが 奏功した一例

自治医科大学 1) 循環器内科学部門 2) 臨床薬理学部門 3) 小児科学講座 4) 小児·先天性心臓血管外科学部門

## **OS-08-5** Fontan術後の複数の心房頻拍に対しRhythmiaによるカテーテルアブレーションとTCPC conversionが奏効した1例

森本 芳正<sup>1)</sup>,西井 伸洋<sup>1)</sup>,水野 智文<sup>1)</sup>,浅田 早央莉<sup>1)</sup>,木村 朋生<sup>1)</sup>,宮本 真和<sup>1)</sup>,中川 晃志<sup>1)</sup>,渡邊 敦之<sup>1)</sup>,中村 一文<sup>1)</sup>,伊藤 浩<sup>1)</sup>,栄徳 隆裕<sup>2)</sup>,笠原 真悟<sup>3)</sup>

1) 岡山大学病院 循環器内科, 2) 岡山大学病院 小児循環器科, 3) 岡山大学病院 心臓血管外科

## 14:30 - 15:42 一般口演 9

#### 術後遠隔期の諸問題

座長:深澤隆治(日本医科大学小児科)

鎌田 政博 (広島市立広島市民病院 循環器小児科)

## OS-09-1 右心系の問題により再手術を要したTOF成人例の問題点

中川 直美 $^{1}$ ),鎌田 政博 $^{1}$ ),石口 由希子 $^{1}$ ),森藤 祐次 $^{1}$ ),岡本 健吾 $^{1}$ ),川田 典子 $^{1}$ ),土橋 智也 $^{1}$ ),久持 邦和 $^{2}$ ),立石 篤史 $^{2}$ ),西岡 健司 $^{3}$ ),臺 和興 $^{3}$ )

広島市立広島市民病院 1) 循環器小児科 2) 心臓血管外科 3) 循環器内科

#### OS-09-2 純型肺動脈閉鎖の長期予後と問題点

高田 秀実,檜垣 高史,太田 雅明,千阪 俊行,森谷 友造,宮田 豊寿,伊藤 敏恭,赤澤 祐介, 奥貴 幸,江口 真理子

愛媛大学 小児科学

## OS-09-3 タンパク漏出性腸症を伴った心疾患の成人期の予後

杜 徳尚 $^{2}$ ), 小谷 恭弘 $^{1}$ ), 赤木 禎治 $^{2}$ ), 横濱 ふみ $^{2}$ ), 黒子 洋介 $^{1}$ ), 馬場 健児 $^{3}$ ), 大月 審 $^{-3}$ ), 笠原 真悟 $^{1}$ ), 伊藤 浩 $^{2}$ )

1) 岡山大学 心臓血管外科, 2) 岡山大学 循環器内科, 3) 岡山大学 小児循環器科

## OS-09-4 完全大血管転位症に対する心房位血流転換術後遠隔期での血行動態評価

小木曽 正隆 $^{1,2}$ )、稲井 慶 $^{1}$ )、杉山 央 $^{1}$ )、庄田 守男 $^{2}$ )、萩原 誠久 $^{2}$ )

1) 東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科, 2) 東京女子医科大学 循環器内科

#### OS-09-5 当院におけるccTGAの長期予後

横濱 ふみ $^{1)}$ ,杜 徳尚 $^{1)}$ ,赤木 禎治 $^{1)}$ ,伊藤 浩 $^{1)}$ ,黒子 洋介 $^{2)}$ ,小谷 恭弘 $^{2)}$ ,笠原 真悟 $^{2)}$  1) 岡山大学 循環器内科,2) 岡山大学 心臓血管外科

## OS-09-6 多施設疫学調査研究における成人先天性心疾患のうつ病スクリーニング評価

森島 宏子 $^{2)}$ ,建部 俊介 $^{1)}$ ,立野 滋 $^{2)}$ ,榎本 淳子 $^{2,3)}$ ,水野 芳子 $^{2,4)}$ ,小山 耕太郎 $^{5)}$ ,中島 弘道 $^{6)}$ ,岡嶋 良知 $^{2)}$ ,川副 泰隆 $^{2)}$ ,武智 史恵 $^{2)}$ ,丹羽 公一郎 $^{2,7)}$ 

- 1) 東北大学大学院医学系研究科 循環器内科学, 2) 千葉県循環器病センター 成人先天性心疾患診療部,
- 3) 東洋大学文学部 教育学科, 4) 東京情報大学 看護学部, 5) 岩手医科大学医学部 小児科学講座,
- 6) 千葉県こども病院 循環器科. 7) 聖路加国際病院 心血管センター 循環器内科

## 15:45 - 16:45 一般口演 11

### Fontan術後遠隔期管理とQOL

座長: 三浦 大 (東京都立小児総合医療センター 循環器科)

小野 博(国立成育医療研究センター 循環器科)

## OS-11-1 成人期に至ったFontan症例における凝固・線溶系機能の長期的評価とWarfarin離脱に 関する検討

宇野 吉雅, 森田 紀代造, 篠原 玄, 國原 孝東京慈恵会医科大学 心臓外科

## OS-11-2 成人期Fontan術後患者におけるDOACの有効性と安全性の検討

川松 直人 $^{1)}$ ,石津 智子 $^{1)}$ ,福田 旭伸 $^{2)}$ ,木島 康文 $^{2)}$ ,椎名 由美 $^{2)}$ ,立野 滋 $^{3)}$ ,町野 智子 $^{1)}$ ,堀米 仁志 $^{4)}$ ,丹羽 公一郎 $^{2)}$ ,家田 真樹 $^{1)}$ 

- 1) 筑波大学附属病院 循環器内科, 2) 聖路加国際病院心血管センター 循環器内科,
- 3) 千葉県循環器病センター 成人先天性心疾患診療部, 4) 筑波大学 小児科

## OS-11-3 再入院を要するフォンタン手術後患者の臨床像 ~小循フォンタンレジストリーから~

三池 虹<sup>1)</sup>,大内 秀雄<sup>1,2)</sup>,中島 公子<sup>1)</sup>,鈴木 大<sup>1)</sup>,小永井 奈緒<sup>1)</sup>,廣田 篤史<sup>1)</sup>,加藤 愛章<sup>1)</sup>,藤本 一途<sup>1)</sup>,岩朝 徹<sup>1)</sup>,北野 正尚<sup>1)</sup>,津田 悦子<sup>1)</sup>,坂口 平馬<sup>1)</sup>,白石 公<sup>1)</sup>,黒嵜 健一<sup>1)</sup> 国立循環器病研究センター 1) 小児循環器内科 2) 成人先天性心疾患科

## OS-11-4 当院管理中の成人フォンタン患者100名のQOL

兒玉 祥彦 $^{1,3)}$ ,井手 友美 $^{1)}$ ,坂本 一郎 $^{1)}$ ,大谷 規彰 $^{1)}$ ,山村 健一郎 $^{2)}$ ,石川 友一 $^{3)}$ ,佐川 浩一 $^{3)}$ ,筒井 裕之 $^{1)}$ 

1) 九州大学病院 循環器内科, 2) 九州大学病院 小児科, 3) 福岡市立こども病院 循環器科

## OS-11-5 酸素投与は成人Fontan術後症例のCVPは低下する

坂本 一郎 $^{1)}$ ,石北 綾子 $^{1)}$ ,梅本 真太郎 $^{1)}$ ,山村 健一郎 $^{2)}$ ,永田  $\mathcal{P}^{2)}$ ,筒井 裕之 $^{1)}$  1) 九州大学病院 循環器内科,2) 九州大学病院 小児科,3) 九州大学病院 心臓血管外科

## 17:00 - 18:15 **Featured Topics Session 1**

**English Session** 

## Management of the repaired complete TGA patients late after arterial / atrial repair.

座長: **笠原 真悟**(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科) **犬塚 亮**(東京大学 小児科)

## **Keynote** Evaluation and Medical Management of Adults with Complete TGA Late After Atrial / Arterial Switch Operation

Yiu-fai Cheung

Division of Paediatric Cardiology, Department of Paediatrics and Adolescent Medicine, Queen Mary Hospital, LKS Faculty of Medicine, The University of Hong Kong, Hong Kong.

## FT-01-1 Reoperations long after arterial switch operation

中山 祐樹, 新川 武史, 宝亀 亮悟, 小林 慶, 吉田 尚司, 新浪 博東京女子医科大学病院 心臓血管外科

## FT-01-2 完全大血管転位に対する大動脈スイッチ術後大動脈基部拡張と体型

宗内  $淳^{1)}$ ,渡辺 まみ $江^{1)}$ ,杉谷 雄一郎 $^{1)}$ ,松岡 良平 $^{1)}$ ,土井 大人 $^{1)}$ ,江崎 大起 $^{1)}$ ,松田 健作 $^{2)}$ ,藤田 智子 $^{2)}$ ,落合 由恵 $^{2)}$ 

JCHO九州病院 1) 小児科 2) 心臓血管外科

### FT-01-3 心房スイッチ術後の成人完全大血管転位症における心血管イベント

梅本 真太郎 $^{1)}$ , 坂本 一郎 $^{1)}$ , 石北 綾子 $^{1)}$ , 永田  $\overset{(2)}{}$ , 山村 健一郎 $^{2)}$ , 筒井 裕之 $^{1)}$  1) 九州大学病院 循環器内科,2) 九州大学病院 小児科

## FT-01-4 当院における心房、動脈スイッチ術後dTGA遠隔期再介入の現状

吉澤 康祐 $^{1)}$ ,大野 暢久 $^{1)}$ ,長門 久雄 $^{1)}$ ,植野 剛 $^{1)}$ ,佐藤 博文 $^{1)}$ ,加藤 おと姫 $^{1)}$ ,前田 登史 $^{1)}$ ,北田 琢哉 $^{1)}$ ,坂崎 尚徳 $^{2)}$ ,石原 温子 $^{2)}$ ,豊田 直樹 $^{2)}$ ,稲熊 洸太郎 $^{2)}$  兵庫県立尼崎総合医療センター 1) 心臓血管外科 2) 小児循環器科

## 1月18日 (1)

## 第**4**会場 [3F カーネリアン]

## 9:00-9:45 教育講演【看護・多職種セッション】

座長: 河野 由枝 (国立循環器病研究センター 看護部)

ACHDの在宅管理 -現状と課題-

弓野 大

医療法人社団 ゆみの

## 10:00 - 12:00 看護ワーキング情報交換会

## 既存の資源はACHDのチーム医療にどこまで活用できるか?

ACHD看護ワーキング主催 多職種ラウンドテーブルディスカッション

## 13:30 - 15:00 How to Do IT **2** 『さぁこの時どうする』

## 成人先天性心疾患再手術中の心臓大血管損傷 【日本体外循環技術医学会JaSECT共同企画】

座長: **笠原 真悟**(岡山大学病院 心臓血管外科) **長嶋 光樹**(和歌山県立医科大学 第一外科)

コメンテーター:**芳村 直樹**(富山大学 第1外科)

野村 実(東京女子医科大学 麻酔科)

落合 由惠(地域医療機能推進機構 九州病院 心臓血管外科)

加藤 篤志 (東京女子医科大学 臨床工学部)

## H-02-1 成人先天性心疾患の手術中の心臓大血管損傷の対処法について

宮本 隆司<sup>1)</sup>,八鍬 一貴<sup>1)</sup>,田所 祐紀<sup>1)</sup>,大西 義彦 <sup>1)</sup>,藤田 鉄平<sup>2)</sup>,小板橋 俊美<sup>2)</sup>,北村 律<sup>1)</sup>,宮地 鑑<sup>1)</sup>

1) 北里大学医学部 心臓血管外科, 2) 北里大学医学部 循環器内科

### H-02-2 4回目の開心術で大動脈を損傷したPVRの1例

松葉 智之,山下 雄史,井本 浩鹿児島大学病院 心臓血管外科

## H-02-3 肺動脈閉鎖兼心室中隔欠損の成人期再開胸心内修復術時に上行大動脈損傷を来した 症例

渡邊 卓次,上野 高義,金谷 知潤,奥田 直樹,荒木 幹太,富永 佑児,久呉 洋介,戸田 宏一,倉谷 徹、澤 芳樹

大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科

## H-02-4 強固な胸骨、大動脈癒着を伴うロス手術-Bentall術後4回目の再手術における体外循環の工夫:正中切開と左開胸併用アプローチPVR

川尻 将守 $^{1)}$ ,髙橋 光太 $^{1)}$ ,遠藤 友哉 $^{1)}$ ,佐々木 雄 $^{-1)}$ ,岩谷 理恵子 $^{1)}$ ,平塚 明倫 $^{1)}$ ,宇野 吉雅 $^{2)}$ ,森田 紀代造 $^{2)}$ 

1) 東京慈恵医科大学附属病院 臨床工学部, 2) 東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座

## 15:00 - 16:00 一般口演 10

## 術後続発・遺残病変の治療

座長:金子 幸裕(国立成育医療研究センター 心臓外科)

**帆足 孝也**(国立循環器病研究センター 小児心臓外科)

## OS-10-1 ラステリ術後の導管による冠動脈圧排に対するPCI後の長期臨床経過

福康志1), 脇研自2), 新垣義夫2), 門田一繁1)

1) 倉敷中央病院病院 循環器内科, 2) 倉敷中央病院病院 小児科

## OS-10-2 完全大血管転位症 (TGA) Jatene術後の左冠動脈閉塞に対しoff-pump CABGを施行した 一例

家村 素史<sup>1)</sup>,鍵山 慶之<sup>1)</sup>,安永 弘<sup>2)</sup>,須田 憲治<sup>3)</sup>

1) 聖マリア病院 小児循環器科, 2) 聖マリア病院 心臓血管外科, 3) 久留米大学病院 小児科

#### OS-10-3 術後遠隔期に縦隔内血腫により右室流出路狭窄を来した2例

加藤 温子 $^{1)}$ ,佐藤 純 $^{1)}$ ,吉井 公浩 $^{1)}$ ,吉田 修一朗 $^{1)}$ ,西川 浩 $^{1)}$ ,大橋 直樹 $^{1)}$ ,櫻井 寬久 $^{2)}$ ,櫻井  $-^{1)}$  1) JCHO中京病院 小児循環器科、2) JCHO中京病院 心臓血管外科

#### OS-10-4 ファロー四徴症 右室流出路再手術における3弁付きePTFE conduitの使用経験.

石川 廉太<sup>1)</sup>,小沼 武司<sup>1)</sup>,山崎 誉斗<sup>1)</sup>,夫津木 綾乃<sup>1)</sup>,山本 直樹<sup>1)</sup>,伊藤 久人<sup>1)</sup>,平野 弘嗣<sup>1)</sup>,庄村 遊<sup>1)</sup>,高尾 仁二<sup>1)</sup>,新保 秀人<sup>2)</sup>,奥村 陽介<sup>3)</sup>,長谷川 知広<sup>3)</sup>,大矢 和伸<sup>3)</sup>,淀谷 典子<sup>3)</sup>,大橋 啓之<sup>3)</sup>,澤田 博文<sup>3)</sup>,三谷 義英<sup>3)</sup>,荻原 義人<sup>4)</sup>

- 1) 三重大学大学院医学系研究科 胸部心臓血管外科学, 2) 三重県立総合医療センター,
- 3) 三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 小児科学,
- 4) 三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 循環器・腎臓内科学

#### OS-10-5 肺動脈の瘤状変化を来したファロー四徴術後の成人例

丸谷  $(h^{1})$ , 髙田 のり $(h^{1})$ , 西孝輔 $(h^{1})$ , 上嶋 和史 $(h^{1})$ , 西野 貴子 $(h^{2})$ , 稲村 昇 $(h^{1})$ 

1) 近畿大学医学部 小児科学教室,2) 近畿大学医学部 心臓血管外科学教室

## 8:00 - 8:45 海外招請講演 5

**English Session** 

座長: 小林 俊樹(埼玉医科大学 国際医療センター 小児心臓科)

## IL-05 THE IMPACT OF INTERVENTIONAL CARDIOLOGY FOR THE MANAGEMENT OF ACHD: FROM THE PRESENT TO THE FUTURE

Massimo Chessa M.D., Ph.D., FSCAI, FESC

Head of ACHD/GUCH Unit, Senior Interventional Congenital Cardiologist Consultant, Pediatric and Adult Congenital Heart Centre, IRCCS-Policlinico San Donato - University Hospital, Milan, Italy

## 8:45 - 10:15 シンポジウム3

**English Session** 

## ACHDに対するInterventional Cardiologyの最新知見と将来展望 Update and Prospect on Interventional Cardiology for ACHD

座長: 富田 英(昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター)

赤木 禎治 (岡山大学 循環器内科)

コメンテーター: Massimo Chessa M.D., Ph.D.,FSCAI, FESC (Head of ACHD/GUCH Unit, Senior Interventional Congenital Cardiologist Consultant, Pediatric and Adult Congenital Heart Centre, IRCCS-Policlinico San Donato - University Hospital, Milan, Italy)

## S-03-1 カテーテル治療時代の心房中隔欠損症

坂本 一郎,石北 綾子,梅本 真太郎,日浅 謙一,林谷 俊児,筒井 裕之 九州大学病院 循環器内科

## S-03-2 卵円孔開存

高谷 陽一,赤木 禎治,中川 晃志,中山 理絵,三木 崇史,伊藤 浩 岡山大学 循環器内科

## S-03-3 Trans-catheter Pulmonary Valve Implantation

Gi-Beom Kim. MD., PhD.

Department of Pediatrics, Seoul National University Children's Hospital, Seoul National University College of Medicine, Seoul, South Korea

## S-03-4 ACHDに対する経力テーテル僧帽弁形成術; MitraClip

佐地 真育,高山 守正,高見澤 格,泉 祐樹,吉敷 香菜子,上田 知実,矢崎 諭,嘉川 忠博, 桂木 真司,高梨 秀一郎,高橋 幸宏,磯部 光章

#### **S-03-5** Stentを用いた治療

藤井 隆成, 富田 英, 長岡 孝太, 山口 英貴, 清水 武, 大山 伸雄, 柿本 久子, 籏 義仁 昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター

## 10:25 - 12:00 パネルディスカッション2

## ACHDハイリスク患者の妊娠・出産管理

座長: 池田 智明 (三重大学大学院医学系研究科 産科婦人科学)

**吉松** 淳(国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 産婦人科)

## P-02-1 ACHDハイリスク妊娠管理:人工弁術後・抗凝固療法中の妊娠・出産

赤木 禎治 $^{1}$ , 杜 徳尚 $^{2}$ ),横濱 ふみ $^{2}$ ),衛藤 英理子 $^{3}$ ),牧 尉太 $^{3}$ ),増山 寿 $^{3}$ ),伊藤 浩 $^{2}$ ) 岡山大学 循環器内科 成人先天性心疾患センター、2) 岡山大学 循環器内科、3) 岡山大学 産婦人科

## P-02-2 Fontan 術後の妊娠・出産

篠原 徳子

東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科

## P-02-3 Systemic RVの合併妊娠

椎名 由美

聖路加国際病院 心血管センター 循環器内科

## P-02-4 先天性心疾患に由来する肺高血圧症と妊娠・出産

桂木 真司1), 佐藤 徹2), 池田 智明3)

1) 榊原記念病院 産婦人科, 2) 杏林大学 循環器内科, 3) 三重大学 産婦人科

### P-02-5 modified WHO分類IIIの妊娠出産管理

城戸 佐知子 $^{1)}$ ,船越 徽 $^{2)}$ ,亀井 直哉 $^{1)}$ ,田中 敏克 $^{1)}$ ,三木 康暢 $^{1)}$ ,松岡 道生 $^{1)}$ ,小川 禎治 $^{1)}$ ,富永 健太 $^{1)}$ 

兵庫県立こども病院 1) 循環器内科 2) 周産期センター産科

## 12:05 - 12:55 ランチョンセミナー**7**

座長: 室原 豊明 (名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

共催: アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社/日本新薬株式会社

#### LS-7 私たちの施設での肺高血圧症への取り組み

「当院における肺高血圧症合併ACHD症例に対する取り込み」

木島 康文

聖路加国際病院 心血管センター 循環器内科

「ACHD-PHの院内連携と治療」

赤木 逹

岡山大学大学院 循環器内科学

## 13:00 - 13:30 日本成人先天性心疾患学会総会

## 13:45 - 15:15 How to Do It **5** 『さぁこの症例どうする』

## 重症疾患の治療方針 (ccTGA、心不全)

座長: 檜垣 高史 (愛媛大学医学部 地域小児・周産期学講座)

増谷 聡(埼玉医科大学総合医療センター 小児循環器科)

コメンテーター: 大内 秀雄 (国立循環器病研究センター 小児循環器科)

石戸美妃子(東京女子医科大学 循環器小児科)

藤原 慶一 (兵庫県立尼崎総合医療センター 心臓血管外科)

益田 宗孝 (横浜市立大学 外科治療学)

H-05-1 ペースメーカー留置後に比較的急速に右室収縮能が低下した修正大血管転位症の一例

鈴木 麻希子,松本 賢亮,須藤 麻貴子,平田 健一

神戸大学医学部附属病院 循環器内科

H-05-2 修正大血管転位症に合併した三尖弁閉鎖不全症治療介入時期を検討する

大家 理 $\theta^{1,2)}$ ,福 康志 $^{1)}$ ,小野 幸代 $^{1)}$ ,小坂田 皓平 $^{1)}$ ,佐藤 一寿 $^{2)}$ ,林 知宏 $^{2)}$ ,脇 研自 $^{2)}$ ,新垣 義夫 $^{2)}$ 

倉敷中央病院 1) 循環器内科 2) 小児科

H-05-3 修正大血管転位患者における、高度左側房室弁逆流に対するカテーテル治療の検討

中島 祥文 $^{1}$ , 上田 寬修 $^{1}$ , 小泉 淳 $^{-2}$ , 金  $^{-2}$ , 森野 禎浩 $^{1}$ )

1) 岩手医科大学附属病院 循環器内科, 2) 岩手医科大学附属病院 心臓血管外科

H-05-4 o-BTS術後ドロップアウトしていた単心室女性の管理

中川 直美 $^{1)}$ ,鎌田 政博 $^{1)}$ ,石口 由希子 $^{1)}$ ,森藤 祐次 $^{1)}$ ,岡本 健吾 $^{1)}$ ,川田 典子 $^{1)}$ ,土橋 智也 $^{1)}$ ,西岡 健司 $^{2)}$ 

広島市立広島市民病院 1) 循環器小児科 2) 循環器内科

## 15:30 - 17:00 日本循環器学会ジョイント企画・市民公開シンポジウム

## 専門医制度元年における成人先天性心疾患診療体制の課題と展望

:専門医制度は総合診療体制整備にどう寄与するか

座長: 赤木 禎治 (岡山大学 循環器内科)

白石 公(国立研究開発法人国立循環器病研究センター教育推進部・小児循環器内科)

JOS-1 スタートしたACHD専門医制度と修練施設整備の現状と展望

八尾 厚史

東京大学 保健・健康推進本部 講師

JOS-2 本邦におけるACHD総合診療体制・専門医制度における心臓外科の意義

森田 紀代造

東京慈恵会医科大学附属病院 心臓外科

JOS-3 九州大学病院における成人先天性心疾患診療の課題と展望

坂本 一郎 $^{1)}$ , 石北 綾子 $^{1)}$ , 梅本 真太郎 $^{1)}$ , 山村 健一郎 $^{2)}$ , 永田 弾 $^{2)}$ , 帯刀 英樹 $^{3)}$ , 塩瀬 明 $^{3)}$ , 筒井 裕之 $^{1)}$ 

1) 九州大学病院 循環器内科, 2) 九州大学病院 小児科, 3) 九州大学病院 心臓血管外科

## JOS-4 ACHD診療センター構築モデルケースから学ぶ:長野モデル

元木 博彦

信州大学医学部 循環器内科学教室

### JOS-5 沖縄県初のACHD専門診療センターの構築 - 歴史的背景、現状と課題

中矢代 真美 $^{1}$ ). 佐藤 誠 $^{-1}$ ). 長田 信洋 $^{2}$ ). 知念 久美子 $^{3}$ )

- 1) 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児循環器科,
- 2) 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 成人先天性心疾患外来, 3) 琉球大学 第3内科

## JOS-6 静岡県立病院機構内ACHD専門診療体制の現状と課題

満下 紀恵<sup>1)</sup>, 田中 靖彦<sup>1)</sup>, 芳本 潤<sup>1)</sup>, 廣瀬 圭一<sup>2)</sup>, 猪飼 秋夫<sup>2)</sup>, 坂本 裕樹<sup>3)</sup>

1) 静岡県立こども病院 循環器科, 2) 静岡県立こども病院 心臓血管外科, 3) 静岡県立総合病院 循環器科

## 17:00 - 18:00 市民公開講座

### 成人先天性心疾患における不整脈治療の最前線~心臓突然死をいかに予防できるか?

座長: 丹羽 公一郎(聖路加国際病院 循環器内科)

森田 紀代造 (東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座)

### OC-1 『在宅での遠隔不整脈監視システムの現況と展望』

藤生 克仁

東京大学大学院医学系研究科 先進循環器学講座 特任准教授

## OC-2 『院外心臓突然死を救え』: PUSH活動はじめませんか

高橋 昌

新潟大学大学院医歯学総合研究科 新潟地域医療学講座 災害医学・医療人育成部門 特任教授, 新潟大学医学部災害医療教育センター 事業責任者,新潟医療人育成センター センター長,新潟PUSH 代表

## 1月19日8

第**2**会場 [4F ホール A]

## 8:00 - 9:30 **Expert Work Shop 2**

## Failed Fontanへの挑戦:外科・侵襲的治療介入の適応と限界

座長: 佐野 俊二 (カリフォルニア大学 サンフランシスコ校 小児心臓胸部外科)

市川 肇(国立循環器病研究センター 小児心臓外科)

コメンテーター: **Pedro J. del Nido, MD, phD** (William E. Ladd Professor and Chairman, Harvard Medical School, Department of Cardiac Surgery, Boston Children's Hospital, Boston, Massachusetts)

## EW-02-1 Failed Fontanの現状 ~TCPC conversionの限界~

坂口 平馬 $^{1)}$ ,大内 秀雄 $^{1)}$ ,白石 公 $^{1)}$ ,黒嵜 健 $^{-1)}$ ,帆足 孝也 $^{2)}$ ,市川 肇 $^{2)}$  国立循環器病研究センター 1) 小児循環器内科 2) 小児心臓外科

## EW-02-2 Failed Fontanに対するTCPC conversion/不整脈手術の術式と適応・成績

櫻井 -1),野中 利通 $^{1}$ ),櫻井 寬久 $^{1}$ ),小坂井 基史 $^{1}$ ),大沢 拓哉 $^{1}$ ),村上 優 $^{1}$ ),鎌田 真弓 $^{1}$ ),大橋 直樹 $^{2}$ ),西川 浩 $^{2}$ ),吉田 修一朗 $^{2}$ ),加藤 温子 $^{2}$ ),吉井 公浩 $^{2}$ ),佐藤 純 $^{2}$ ) 1) JCHO中京病院 心臓血管外科,2) JCHO中京病院 小児循環器科

## EW-02-3 Failed Extracardiac Fontanに対する侵襲的治療・外科介入- What're next steps?

松尾 浩三, 椛沢 政司

千葉県循環器病センター 心臓血管外科

## EW-02-4 Failing FontanへのCRTの適応と成績

宮崎 文1), 三宅 誠2), 土井 拓2)

1) 静岡県立こども病院 循環器科, 2) 天理よろづ相談所 病院先天性心疾患センター

## 9:30 - 10:15 教育セミナー Advanced Lecture 3

## 心臓ペースメーカー治療における最新のlead Management

座長: 庄田 守男 (東京女子医科大学 循環器内科)

共催:Cook Japan株式会社

## Keynote

庄田 守男

東京女子医科大学 先進電気的心臓制御研究部門

#### AL-03-1 心臓ペースメーカー治療における最新のリード・マネジメント

柳下 大悟1)。 庄田 守男2)

1) 東京女子医科大学 循環器内科, 2) 東京女子医科大学 先進電気的心臓制御研究部門

## 10:25 - 11:55 Featured Topics Session 2

**English Session** 

## Pulmonary valve replacement late after TOF repair

座長: 河田 政明 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター・成人先天性心疾患センター 小児・先天性心臓血管外科) 杜 徳尚 (岡山大学 循環器内科)

## Keynote Post Tetralogy of Fallot repair: When to replace the pulmonary valve?

Geetha Kandavello MD, PhD

Senior Consultant Paediatric Cardiologist & Director, Adult congenital Heart Disease Services Pediatric Congenital and Heart Center National Heart Institute (Institute Jantung Negara), Kuala Lumpur, Malaysia

## FT-02-1 生体弁肺動脈弁置換術による早期効果

小谷 恭弘 $^{1)}$ ,杜 德尚 $^{2)}$ ,黑子 洋介 $^{1)}$ ,川畑 拓也 $^{1)}$ ,後藤 拓弥 $^{1)}$ ,堀尾 直裕 $^{1)}$ ,小林 泰幸 $^{1)}$ ,迫田 直也 $^{1)}$ ,辻 龍典 $^{1)}$ ,横田 豊 $^{1)}$ ,三浦 望 $^{1)}$ ,赤木 禎治 $^{2)}$ ,伊藤 浩 $^{2)}$ ,笠原 真悟 $^{1)}$  岡山大学病院 1) 心臓血管外科 2) 循環器内科

## FT-02-2 Fallot四徴症心内修復術後の肺動脈弁置換術におけるCEP Magna®とEpic valve®の中期 遠隔期における弁機能の比較

富永 佑児,上野 高義,金谷 知潤,奥田 直樹,荒木 幹太,渡邊 卓次,戸田 宏一,倉谷 徹,澤 芳樹大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科

## FT-02-3 青年期におけるTOF術後肺動脈生体弁置換術の中期遠隔成績

宮地 鑑 $^{1}$ , 宮本 隆司 $^{1}$ , 八鍬 一貴 $^{1}$ , 田所 祐紀 $^{1}$ , 小板橋 俊美 $^{2}$ , 藤田 鉄平 $^{2}$ , 阿古 潤哉 $^{2}$ 1) 北里大学医学部 心臓血管外科、2) 北里大学医学部 循環器内科

## FT-02-4 ファロー四徴症術後遠隔期の肺動脈弁置換における弁の選択

立石 実 $^{1)}$ , 小出 昌秋 $^{1)}$ , 國井 佳文 $^{1)}$ , 奥木 聡志 $^{1)}$ , 曹 宇晨 $^{1)}$ , 新堀 莉沙 $^{1)}$ , 中嶌 八隅 $^{2)}$ , 金子 幸栄 $^{2)}$ , 井上 奈緒 $^{2)}$ 

聖隷浜松病院 1) 心臓血管外科 2) 小児循環器科

## FT-02-5 成人期肺動脈弁置換施行例から見た初回修復術と遺残・続発病変

福場 遼平, 横山 晋也, 殿村 玲, 三谷 和大, 上村 秀樹 奈良県立医科大学附属病院 先天性心疾患センター

## FT-02-6 UCLAにおける経皮的肺動脈弁置換術の経験と現在の位置付け

福田 旭伸<sup>1)</sup>, Weiyi Tan<sup>1)</sup>, Daniel Levi<sup>2)</sup>, Morris Salem<sup>3)</sup>, Jamil Aboulhosn<sup>1,2)</sup>

- 1) Department of Medicine, Ahmanson Adult Congenital Heart Disease Center, David Geffen School of Medicine at UCLA,
- 2) Department of Pediatrics, Division of Cardiology, UCLA Mattel Children's Hospital,
- 3) Department of Pediatrics, Division of Cardiology, Kaiser Permanente

## 12:05 - 12:55 ランチョンセミナー 8

座長: 吉村 道博 (東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科)

共催:日本光電工業株式会社

## LS-8 慢性心不全におけるCPXと心リハの最前線

小池 朗

筑波大学医学医療系 医療科学 循環器内科学

## 13:30 - 15:30 日本体外循環技術医学会 JsSECT JSACHD ジョイント パネルディスカッション

## 成人先天性心疾患の再手術と体外循環の工夫

座長: 松尾 浩三 (千葉県循環器病センター 心臓血管外科) 岩城 秀平 (静岡県立こども病院 臨床工学室)

### JP-1 ファロー四徴症再手術: 術式と体外循環

带刀 英樹2), 定松 慎矢1), 塩瀬 明2)

1) 九州大学病院 MEセンター , 2) 九州大学病院 心臓血管外科

## JP-2 Rastelli再手術における人工心肺管理のための工夫と注意点

石川  $\mathbb{B}^{1)}$ , 南 茂 $^{1)}$ , 吉田 幸太郎 $^{1)}$ , 楠本 繁崇 $^{1)}$ , 高階 雅紀 $^{1)}$ , 吉田 靖 $^{2)}$ , 上野 高義 $^{3)}$ , 澤 芳樹 $^{3)}$ 

- 1) 大阪大学医学部附属病院 臨床工学部,2) 大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 先進臨床工学共同研究講座,
- 3) 大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科

## JP-3 大動脈基部、弓部の再手術における脳分離体外循環システム ~大動脈遮断困難例に対する工夫~

<u>黄 義浩</u><sup>1)</sup>, 野村 耕司<sup>1)</sup>, 村山 史朗<sup>1)</sup>, 磯部 将<sup>1)</sup>, <u>古山 義明</u><sup>2)</sup> 埼玉県立小児医療センター 1) 心臓血管外科 2) 臨床工学部

### JP-4 成人先天性大動脈手術における術式と補助手段

小出 昌秋 $^{2}$ , 北本 憲永 $^{1}$ , 國井 佳文 $^{2}$ , 立石 実 $^{2}$ , 奥木 聡志 $^{2}$ , 曹 宇晨 $^{2}$ , 新堀 莉沙 $^{2}$  1) 聖隷浜松病院 臨床工学室、2) 聖隷浜松病院 心臓血管外科

### JP-5 フォンタン再手術時における人工心肺の工夫

<u>新川 武史</u>1),<u>加藤 篤志</u>2),中山 祐樹<sup>1)</sup>,寶亀 亮悟<sup>1)</sup>,新浪 博<sup>1)</sup> 東京女子医科大学 1) 心臓血管外科 2) 臨床工学部

## 15:40 - 16:40 Surgical / Interventional Video

座長: 鈴木 孝明(埼玉医科大学 国際医療センター 小児心臓外科)

木村 成卓 (慶應義塾大学医学部 外科学(心臓血管))

## V-1 Double snare techniqueを用いた心房中隔欠損症閉鎖deviceの安全な回収方法

赤澤 祐介 $^{1)}$ ,檜垣 高史 $^{2,3)}$ ,奥 貴幸 $^{3)}$ ,宮田 豊寿 $^{2,3)}$ ,森谷 友造 $^{3)}$ ,千阪 俊行 $^{3)}$ ,高田 秀実 $^{3)}$ ,坂本 裕司 $^{4)}$ ,杉浦 純也 $^{4)}$ ,打田 俊司 $^{4)}$ ,江口 真理子 $^{3)}$ ,池田 俊太郎 $^{1)}$ ,山口 修 $^{1)}$ 

- 1) 愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座,
- 2) 愛媛大学大学院医学系研究科 地域小児・周産期学講座、3) 愛媛大学大学院医学系研究科 小児科学講座、
- 4) 愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学

## **V-2** 左側方開胸併用で手術を施行した16歳のPartial PA slingの一例

落合 由恵 $^{1)}$ ,藤本 智子 $^{1)}$ ,松田 健作 $^{1)}$ ,嶋田 将之 $^{1)}$ ,馬場 啓徳 $^{1)}$ ,徳永 滋彦 $^{1)}$ ,宗内 淳 $^{2)}$ ,渡邉 ま $\partial$  $^{1)}$ 

1) JCHO九州病院 心臓血管外科, 2) JCHO九州病院 小児科

## V-3 成人先天性心疾患における大動脈弁手術の経験

笠原 真悟,辻 龍典,横田 豊,小林 泰幸,迫田 直也,堀尾 直裕,後藤 拓弥,川畑 拓也,黒子 洋介,小谷 恭弘

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科

## V-4 Kay-Reed法術後遠隔期の僧帽弁閉鎖不全症MRを有する若年女性へのRedo複雑弁形成術

米田 正始,神谷 賢一

医誠会病院 心臓血管外科

## 16:40 - 17:40 会長要望演題 3

## 成人期大動脈縮窄症の治療

座長: 齋木 佳克 (東北大学病院 心臓血管外科)

椛沢 政司 (千葉県循環器病センター 成人先天性心疾患診療部)

## FA-03-1 成人期大動脈縮窄症(CoA)の臨床経過と治療

迫田 直也,黒子 洋介,横田 豊,辻 龍典,小林 泰幸,村岡 玄哉,堀尾 直裕,後藤 拓弥,末澤 孝徳,廣田 正規,川畑 拓也,小谷 恭弘,笠原 真悟

岡山大学病院 心臓血管外科

## FA-03-2 成人大動脈縮窄症に対して外科手術を施行した7例

三浦 勇也,上原 京勲,松田 均,松尾 二郎,井上 陽介,四條 崇之,清家 愛幹,佐々木 啓明,小林 順二郎

国立循環器病研究センター病院 心臓血管外科

## FA-03-3 成人期大動脈縮窄症患者の治療経験

近田 正英 $^{1)}$ , 北 翔太 $^{1)}$ , 宮入 剛 $^{1)}$ , 西巻 博 $^{1)}$ , 縄田 寬 $^{1)}$ , 大野 真 $^{1)}$ , 千葉 清 $^{1)}$ , 永田 徳一郎 $^{1)}$ , 向後 美沙 $^{1)}$ , 鈴木 寛俊 $^{1)}$ , 麻生 健太郎 $^{2)}$ , 水野 将徳 $^{2)}$ , 桜井 研三 $^{2)}$ , 中野 茉莉恵 $^{2)}$  聖マリアンナ医科大学 1) 心臓血管外科 2) 小児科

## FA-03-4 青年期から成人期に大動脈狭窄病変に対して人工血管置換術を行った5症例の検討

伊吹 圭二郎 $^{1}$ ),宫尾 成明 $^{1}$ ),仲岡 英幸 $^{1}$ ),小澤 綾佳 $^{1}$ ),廣野 恵 $^{-1}$ ),鳥塚 大介 $^{2}$ ),東田 昭彦 $^{2}$ ), 芳村 直樹 $^{2}$ )

1) 富山大学附属病院 小児科, 2) 富山大学附属病院 第一外科

## FA-03-5 大動脈縮窄のsubclavian flap術後瘤形成に対する成人期再手術

前田 登史 $^{1}$ , 吉澤 康祐 $^{1}$ , 長門 久雄 $^{1}$ , 北田 琢哉 $^{1}$ , 加藤 おと姫 $^{1}$ , 佐藤 博文 $^{1}$ , 植野 剛 $^{1}$ , 大野 暢久 $^{1}$ , 稲熊 洸太郎 $^{2}$ , 豊田 直樹 $^{2}$ , 石原 温子 $^{2}$ ), 坂崎 尚徳 $^{2}$ 兵庫県立尼崎総合医療センター 1) 心臓血管外科 2) 小児循環器内科

## 1月19日日

第3会場 [3F ルーム1]

## 8:10 - 9:00 一般口演 12

## 婦人科的諸問題

座長: 兵藤 博信(東京都立墨東病院 産婦人科)

中西 篤史(国立循環器病研究センター 周産期婦人科)

**OS-12-1** 先天性心疾患患者の月経異常は中心静脈圧上昇と関連し予後不良の一指標となり得る 小永井 奈緒<sup>1,2)</sup>,大内 秀雄<sup>1)</sup>,則武 加奈恵<sup>1)</sup>,中島 公子<sup>1)</sup>,岩朝 徹<sup>1)</sup>,坂口 平馬<sup>1)</sup>,白石 公<sup>1)</sup>, 黒嵜 健一<sup>1)</sup>

1) 国立循環器病研究センター 小児循環器内科, 2) 熊本大学医学教育部 循環器先進医療学分野

### OS-12-2 腹水貯留で発見された集学的治療を要した子宮体癌とEbstein病の成人例

丸谷 怜, 髙田 のり, 西 孝輔, 上嶋 和史, 稲村 昇 近畿大学医学部 小児科学教室

## OS-12-3 APC Fontan術後の抗凝固療法中に重篤な黄体出血をきたし、緊急付属器切除術を行った1例

永田 佳敬,倉石 建治,太田 宇哉,西原 栄起 大垣市民病院 小児循環器新生児科

#### OS-12-4 Fontan術後遠隔期に進行子宮体癌を合併した1例

竹田 義克,中村 太地,斉藤 剛克,太田 邦雄金沢大学医薬保健学域医学系 小児科

## 9:10 - 10:10 一般口演 13

## ACHD外科治療(2)

座長: 中野 俊秀 (福岡市立こども病院 心臓血管外科)

平田 康隆 (東京大学医学部附属病院 心臓外科)

## OS-13-1 ファロー四徴症術後遠隔期での肺動脈弁置換術後の三尖弁機能

白石 修一, 杉本 愛, 北原 武尊, 高橋 昌, 土田 正則 新潟大学大学院医城学総合研究科 呼吸循環外科学分野

## OS-13-2 人工血管による中心肺動脈再建を施行した成人先天性心疾患症例

野村 耕司, 黄 義浩, 村山 史朗, 磯部 将埼玉県立小児医療センター 心臓血管外科

## OS-13-3 成人PAPVR症例に対する人工血管を用いたWarden手術

宮原 義典, 樽井 俊, 山口 英貴, 長岡 孝太, 清水 武, 大山 伸雄, 柿本 久子, 藤井 隆成, 籏 義仁, 石野 幸三, 富田 英

昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター

## OS-13-4 右側大動脈弓・Kommerell憩室における小児期・成人期での手術経験と検討

小西 隼人 $^{1)}$ ,根本 慎太郎 $^{1)}$ ,小澤 英樹 $^{2)}$ ,勝間田 敬弘 $^{2)}$ ,蘆田 温子 $^{3)}$ ,小田中 豊 $^{3)}$ ,尾崎 智康 $^{3)}$ ,片山 博視 $^{3)}$ ,岸 勘太 $^{3)}$ 

大阪医科大学附属病院 1) 小児心臓血管外科 2) 心臓血管外科 3) 小児科

#### OS-13-5 当院における3D内視鏡補助下MICS法によるASD閉鎖術の検討

雨谷 優, 白鳥 一明, 豊田 泰幸, 濵 元拓, 新津 宏和 佐久医療センター 心臓血管外科

## 10:15 - 11:05 一般口演 14

#### ACHDインターベンション

座長: 小林 俊樹 (埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科)

矢崎 諭(榊原記念病院 小児循環器科)

## OS-14-1 心臓MRIによる心房中隔欠損症の閉鎖術前後における心機能変化の検討

常盤 洋之 $^{1}$ ),稲葉 俊郎 $^{1}$ ),齊藤 暁人 $^{1}$ ),相馬 桂 $^{1}$ ),上原 雅恵 $^{1}$ ),八尾 厚史 $^{2}$ ),小室 一成 $^{1}$ ),東京大学医学部附属病院 循環器内科,2),東京大学 保健・健康推進本部

## OS-14-2 成人期動脈管開存症根治後胸部大動脈瘤に対し胸部ステントグラフト留置術を施行し た2例

豊田 泰幸, 白鳥 和明, 濵元 拓, 新津 宏和, 雨谷 優佐久医療センター 心臓血管外科

#### OS-14-3 末梢性肺動脈狭窄症に対してPALMAZステントを留置した一例

中西 直彦, 津端 英雄, 瀧上 雅雄, 若菜 紀之, 矢西 賢次, 全 完, 中村 猛, 山野 哲弘, 白石 裕一, 白山 武司, 的場 聖明

京都府立医科大学 循環器内科

## OS-14-4 積極的カテーテル治療によりRoss手術後右室流出路導管狭窄への再手術を回避した 2例

江崎 大起,松岡 良平,土井 大人,杉谷 雄一郎,渡邊 まみ江,宗内 淳 JCHO九州病院 小児科

## 11:05 - 11:55 一般口演 15

#### 希少疾患•症例

座長: **豊野 学朋** (秋田大学大学院医学系研究科 小児科学) **麻生健太郎** (聖マリアンナ医科大学 小児科)

## OS-15-1 孤立性右室低形成にて右心不全を呈した1例

廣野 恵 $^{-1}$ , 伊吹 圭二郎 $^{1}$ , 小澤 綾佳 $^{1}$ , 芳村 直樹 $^{2}$ , 市田 蕗子 $^{3}$ , 平井 忠和 $^{4}$  富山大学附属病院 1) 小児科 2) 第一外科, 3) 国際医療福祉大学 小児科, 4) 不二越病院 内科

### OS-15-2 たこつぼ心筋症を発症したFontan術後若年女性の一例

大日方 春香,瀧聞 浄宏,山田 優里子,正本 雅斗,沼田 隆佑,米原 恒介,小山 智史,田中 登,武井 黄太,安河内 聰

長野県立こども病院 循環器小児科

## OS-15-3 88歳で診断された修正大血管転位症の一例

小坂田 皓平 $^{1)}$ ,小野 幸代 $^{1)}$ ,大家 理仲 $^{1)}$ ,佐藤 一寿 $^{2)}$ ,荻野 佳代 $^{2)}$ ,林 知宏 $^{2)}$ ,福 康志 $^{1)}$ ,那須 博司 $^{3)}$ ,脇 研自 $^{2)}$ ,門田 一繁 $^{1)}$ ,新垣 義夫 $^{2)}$ 倉敷中央病院 1) 循環器内科 2) 小児科,3) 鳥取県立中央病院 心臓内科

## OS-15-4 修正大血管転位症の房室伝導系組織の解析 — Rastelli術後遠隔期突然死の一例—

松山 高明1), 槙野 陽介2), 岩瀬 博太郎2), 植田 初江3), 三澤 正弘4)

1) 昭和大学医学部 法医学, 2) 東京大学医学部 法医学, 3) 国立循環器病研究センター 病理部,

4)東京都立墨東病院 小児科

## 12:05 - 12:55 ランチョンセミナー 9

座長: 庄田 守男(東京女子医科大学病院 循環器内科)

共催: ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

#### LS-9 成人先天性心疾患における新しい3D不整脈マッピングRHYTHMIA™の適用

豊原 啓子

東京女子医科大学病院 心臓病センター 循環器小児科

森仁

埼玉医科大学 国際医療センター

## Recent Issues in Management of ACHD

座長: Eun-Jung Bae (Seoul National University Children's Hospital)

Aya Miyazaki (Shizuoka Children's Hospital)

## IS-01-1 Recent Issues in ACHD: Focused on Treatment Decision

Lucy Youngmin Eun, MD, PhD

Pediatric Cardiology, Yonsei University Severance Hospital, Seoul, Korea

## IS-01-2 Impact of Atrial Fibrillation on Survival in Adults with Congenital Heart Disease

Shin Yi Jang, RN, PhD<sup>1)</sup>, June Huh, MD, PhD<sup>2)</sup>, EunKyoung Kim, MD, PhD<sup>1)</sup>, Sung-A Chang, MD, PhD<sup>1)</sup>, Jinyoung Song, MD, PhD<sup>2)</sup>, I-Seok Kang, MD<sup>2)</sup>, Seung Woo Park, MD, PhD<sup>1)</sup>

- 1) Division of Cardiology, Department of Medicine, Heart Vascular Stroke Institute, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Republic of Korea,
- 2) Department of Pediatrics, Heart Vascular Stroke Institute, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Republic of Korea

## IS-01-3 Fontan患者におけるカテーテルアブレーション

西井 伸洋 $^{1)}$ ,森本 芳正 $^{2)}$ ,木村 朋生 $^{2)}$ ,宮本 真和 $^{2)}$ ,杜 徳尚 $^{2)}$ ,中川 晃志 $^{2)}$ ,渡邊 敦之 $^{2)}$ ,森田 宏 $^{1)}$ ,伊藤 浩 $^{2)}$ ,重光 祐輔 $^{3)}$ ,栄徳 隆裕 $^{3)}$ ,馬場 健児 $^{3)}$ ,笠原 慎吾 $^{4)}$  岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 1) 先端循環器治療学講座 2)循環器内科 3) 小児循環器科 4) 心臓血管外科

## IS-01-4 Usefulness of Magnetic Navigation System for Management of Arrhythmia in Adult Congenital Heart Disease

岡嶋 克則 $^{1}$ ),白井 丈晶 $^{1}$ ),中西 智之 $^{1}$ ),永松 裕 $^{-1}$ ),米原 昇吾 $^{1}$ ),梶浦 あかね $^{1}$ ),中西 祐介 $^{1}$ ),藤井 寛之 $^{1}$ ),市川 靖士 $^{1}$ ),辻本 誠長 $^{1}$ ),下浦 広之 $^{1}$ ),寺尾 侑也 $^{1}$ ),金子 明弘 $^{1}$ ),中岡 創 $^{1}$ ),嘉悦 泰博 $^{1}$ ),中村 浩彰 $^{1}$ ),白木 里織 $^{1}$ ),本多 由佳 $^{1}$ ),角谷 誠 $^{1}$ ),圓尾 文子 $^{2}$ ),石川 雄 $^{-1}$ ),大西 祥男 $^{1}$ )

1) 加古川中央市民病院 循環器内科,2) 加古川中央市民病院 心臓血管外科

## IS-01-5 拡張型心筋症に対する新しい左室形成術 —— 心室頻拍への効果

米田 正始,神谷 賢一 医誠会病院 心臓血管外科

## 14:45 - 15:45 International Session 2

**English Session** 

## Innovation in Diagnostic Imaging

座長: Lucy Y Eun (Yonsei University Severance Hospital)
Hideaki Senzaki (Kitasato University School of Medicine)

# IS-02-1 The comparison between good Fontan circulation and one and a half ventricle repair ~based on the hemodynamic data collected sequentially in a consistent manner~

Yuichi Ishikawa Fukuoka Children's Hospital

## IS-02-2 ACHDにおける3DCTの有用性

椎名 由美 $^{1)}$ ,稲井 慶 $^{2)}$ ,高橋 辰徳 $^{3)}$ ,下宮 大和 $^{4)}$ ,長尾 充展 $^{5)}$ 

- 1) 聖路加国際病院 循環器内科, 2) 東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患科, 3) 山形大学 小児科,
- 4) ZIO株式会社, 5) 東京女子医大 画像診断学・核医学科

## **IS-02-3** 成人先天性心疾患におけるSSFPラジアルスキャンによる非造影血管造影の有用性について

稲毛 章郎 $^{1)}$ ,吉敷 香菜 $^{1)}$ ,水野 直和 $^{2)}$ ,前田 佳真 $^{1)}$ ,小林 匠 $^{1)}$ ,浜道 裕二 $^{1)}$ ,上田 知実 $^{1)}$ ,矢崎 論 $^{1)}$ ,嘉川 忠博 $^{1)}$ 

1) 榊原記念病院 小児循環器科, 2) 榊原記念病院 放射線科

# IS-02-4 Atrioventricular conduction pathway in the hearts with right isomerism of the atrialappendages by Synchrotron Radiation-based Phase-Contrast Computed Tomography (PCCT)

Gen Shinohara, Kiyozo Morita, Yoshimasa Uno

Department of Cardiac Surgery, The Jikei University School of Medicine.

## 15:45 - 17:00 一般口演 16

#### 術後遠隔期多臟器合併症・IE

座長: 川副 泰隆(千葉県循環器病センター 成人先天性心疾患診療部)

渡邊まみ江 (JCHO 九州病院 循環器小児科)

## OS-16-1 大動脈弁置換術後遠隔期に脊髄硬膜外血種を発症した男性

井福 俊允

宮崎県立宮崎病院 小児科

## OS-16-2 繰り返す重度の喀血の治療中に脳梗塞を発症したフォンタン術後の成人例

田中 敏克, 三木 康暢, 堀口 祥, 林 賢, 久保 慎吾, 松岡 道生, 亀井 直哉, 小川 禎治, 富永 健太, 城戸 佐知子

兵庫県立こども病院 循環器内科

## **OS-16-3** Warfarin皮膚潰瘍に対してHeparin皮下注導入を行った人工弁置換術後Ebsteinの1例

宇野 吉雅,森田 紀代造,篠原 玄,國原 孝

東京慈恵会医科大学 心臓外科

## OS-16-4 PAHを合併したMustard術後のdTGA成人例 ~irreversible hepatic failure~

高橋 信 $^{1}$ ), 滝沢 友里恵 $^{1}$ ), 中野 智 $^{1}$ ), 齋木 宏文 $^{1}$ ), 上田 寛修 $^{2}$ ), 小泉 淳一 $^{3}$ ), 小山 耕太郎 $^{1}$  岩手医科大学附属病院 1)循環器小児科 2)循環器内科 3) 心臓血管外科

## OS-16-5 成人先天性心疾患患者における 18F-FDG-PET/CTの有用性

石北 綾子 $^{1)}$ , 坂本 一郎 $^{1)}$ , 梅本 真太郎 $^{1)}$ , 永田 弹 $^{2)}$ , 山村 健一郎 $^{2)}$ , 帯刀 英樹 $^{3)}$ , 塩瀬 明 $^{3)}$ , 筒井 裕之 $^{1)}$ 

1) 九州大学病院 循環器内科, 2) 九州大学病院 小児科, 3) 九州大学病院 心臓血管外科

## OS-16-6 ファロー四徴に対する肺動脈弁置換術後中期に生じた脳梗塞

岩朝 徽<sup>1)</sup>,小永井 奈緒<sup>1)</sup>,鈴木 大<sup>1)</sup>,三池 虹<sup>1)</sup>,中島 公子<sup>1)</sup>,坂口 平馬<sup>1)</sup>,大内 秀雄<sup>1)</sup>,白石 公<sup>1)</sup>,黒嵜 健一<sup>1)</sup>,市川 肇<sup>2)</sup>

1) 国立循環器病研究センター 小児循環器内科, 2) 国立循環器病研究センター 小児心臓外科

## 8:00 - 9:15 会長要望演題 2 看護・多職種セッション

## ACHDに対する心臓リハビリテーション

座長: 小野 博(国立成育医療研究センター 循環器科)

白井 丈晶 (加古川中央市民病院 循環器内科)

## FA-02-1 個々のFontan術後患者の長期的なQOL向上を目指した心外機能評価

杉谷 雄一郎 $^{1)}$ , 宗内  $淳^{1)}$ , 江崎 大起 $^{1)}$ , 松岡 良平 $^{1)}$ , 土井 大人 $^{1)}$ , 渡邉 まみ江 $^{1)}$ , 落合 由恵 $^{2)}$  1) 地域医療機能推進機構 九州病院 小児科、2) 地域医療機能推進機構 九州病院 心臓血管外科

### FA-02-2 ACHDにおけるサルコペニア CTによる大腰筋定量と心不全

椎名 由美<sup>1,2)</sup>,長尾 充展<sup>3)</sup>,下宮 大和<sup>4)</sup>,稲井 慶<sup>2)</sup>

- 1) 聖路加国際病院循環器内科, 2) 東京女子医科大学循環器小児・成人先天性心疾患科,
- 3) 東京女子医科大学画像診断学·核医学科, 4) ZIO株式会社

### FA-02-3 成人先天性心疾患患者に対する心臓リハビリテーションの現状と課題

大西 伸悟 $^{1}$ ,圓尾 文子 $^{2}$ ,白井 丈晶 $^{3}$ ,嘉悦 泰博 $^{3}$ ,金子 明弘 $^{3}$ ,大西 和子 $^{1}$ ,川崎 健作 $^{1}$ ,宮地 亮彦 $^{1}$ ,八木 隆元 $^{1}$ ,冨田 和枝 $^{4}$ )

- 1) 加古川中央市民病院 リハビリテーション室, 2) 加古川中央市民病院 心臓血管外科,
- 3) 加古川中央市民病院 循環器内科, 4) 加古川中央市民病院 看護部

## FA-02-4 成人先天性心疾患に対する心肺運動負荷試験を活用した心臓リハビリテーション 前川 恵美<sup>1)</sup>

1) 北里大学 循環器内科学, 2) 北里大学病院 リハビリテーション部

## FA-02-5 心臓リハビリテーションにより職場復帰に至った1症例

久保 貴嗣 $^{1)}$ ,佐藤 純 $^{2)}$ ,吉井 公浩 $^{2)}$ ,加藤 温子 $^{2)}$ ,吉田 修一朗 $^{2)}$ ,西川 浩 $^{2)}$ ,大橋 直樹 $^{2)}$  1) JCHO 中京病院 リハビリテーションセンター、2) JCHO 中京病院 小児循環器科

## FA-02-6 フォンタン術後遠隔期に心臓リハビリテーションを導入した1症例を経験して

大西 和 $\mathbf{7}^{1}$ ),嘉悦 泰博 $^{2}$ ),金子 明弘 $^{2}$ ),白井 丈晶 $^{2}$ ), 圓尾 文子 $^{3}$ ),大西 伸悟 $^{1}$ ),富田 和枝 $^{4}$ 

- 1) 加古川中央市民病院 リハビリテーション室、2) 加古川中央市民病院 循環器内科、
- 3) 加古川中央市民病院 心臓血管外科, 4) 加古川中央市民病院 看護部

## 9:30 - 10:18 看護・多職種セッション 1

## 妊娠•出産

座長: **本末 舞** (東京女子医科大学病院 看護部)

森崎真由美 (東京大学大学院 医学系研究科)

## NM-01-1 成人先天性心疾患女性患者における妊娠・出産に対する認識調査

森貞 敦子 $^{1)}$ ,高田 鼓 $^{1)}$ ,清川 晶 $^{2)}$ ,大家 理仲 $^{3)}$ ,福 康志 $^{3)}$ ,脇 研自 $^{4)}$ ,新垣 義夫 $^{4)}$ 

1) 倉敷中央病院 看護部, 2) 倉敷中央病院 産婦人科, 3) 倉敷中央病院 循環器内科, 4) 倉敷中央病院 小児科

## NM-01-2 エジンバラスケール:産後うつ病評価

福間 睦子

榊原記念病院 看護部

## NM-01-3 解離性障害のあるSenning術後完全大血管転位合併妊婦の一例・多職種連携の重要性

小板橋 紀通 $^{3}$ ),井上 真紀 $^{1}$ ),高橋 由美子 $^{2}$ ),亀田 高志 $^{1}$ ),岩瀬 明 $^{1}$ ),倉林 正彦 $^{3}$  群馬大学医学部附属病院 1) 産婦人科 2) 精神科神経科 3) 循環器内科

### NM-01-4 先天性心疾患患者の妊娠に向けた看護師面談の一例

杉渕 景子 $^{1)}$ ,佐藤 聡子 $^{1)}$ ,鈴木 陽子 $^{1)}$ ,五十嵐 葵 $^{1)}$ ,中島 千春 $^{1)}$ ,椎名 由美 $^{2)}$ ,丹羽 公一郎 $^{2)}$  1) 聖路加国際病院 看護部,2) 聖路加国際病院 循環器内科

## 10:20 - 11:08 看護・多職種セッション 2

## 診療体制・自立支援

座長:山崎 啓子(九州大学大学院)

大津 幸枝 (埼玉医科大学 総合医療センター)

## NM-02-1 A病院における成人先天性心疾患患者の診療体制と看護師の役割

小出 沙由紀, 中井 美穂, 武田 美穂 愛媛大学医学部附属病院 小児総合医療センター

## NM-02-2 成人先天性心疾患患者の心臓MRI検査における当院の現状

田中 康晴<sup>1)</sup>,中間 康夫<sup>1)</sup>,白井 丈晶<sup>2)</sup>,金子 明弘<sup>2)</sup> 1) 加古川中央市民病院 放射線室,2) 加古川中央市民病院 循環器内科

#### NM-02-3 A病院で主催した成人先天性心疾患患者交流会の試み

伊織 圭美,青木 智子,三輪 冨士代 福岡市立こども病院 看護部外来

## NM-02-4 22g 11.2 欠失症候群の就学ガイド作成と活用の実際

北村 千章<sup>1)</sup>,安河内 聰<sup>2)</sup>,榎本 淳子<sup>3)</sup>,猪又 竜<sup>4)</sup>

1) 清泉女学院大学, 2) 長野県立こども病院, 3) 東洋大学, 4) NPO法人 親子の未来を支える会

## 11:10 - 11:50 看護・多職種セッション3

#### 意思決定支援

座長: 白井 丈晶 (加古川中央市民病院 循環器内科)

笹川みちる(国立循環器病研究センター)

## NM-03-1 感情の自己フィードバックができずセルフケアが困難となった患者への精神看護専門 看護師 (CNS) の介入

成井 花奈恵

榊原記念病院 看護部,熊本大学大学院保健学教育部 博士後期課程

## NM-03-2 Eisenmenger症候群で心不全増悪し、紹介受診となった成人患者の意思決定と看護の 役割

権守 礼美<sup>1)</sup>, 小林 匠<sup>2)</sup>, 嘉川 忠博<sup>2)</sup> 1) 榊原記念病院 看護部, 2) 榊原記念病院

## NM-03-3 終末期状態と考えられる、EC-TCPC術後の単心室成人症例

塚本 泰正 $^{1)}$ , 中野 智彰 $^{1)}$ , 成田  $^{2)}$ , 滿手 勇 $^{1)}$ , 大谷 朋仁 $^{1)}$ , 上野 高義 $^{3)}$ , 彦惣 俊吾 $^{1)}$ , 坂田 泰史 $^{1)}$  大阪大学大学院医学系研究科 1) 循環器内科学 2) 小児科学 3) 心臓血管外科学

## ハイブリッド・ポスターセッションプログラム

## 1月17日金 17:00-18:00

## ハイブリッド・ポスター会場

ミニオーラル 1

[3F Room 2]

## 不整脈治療

座長: 鈴木 嗣敏 (大阪市立総合医療センター 小児不整脈科)

**HP-01-1** Fontan術後遠隔期の多様な上室頻拍をhigh-frequency catheter ablationとAmiodarone内服で抑制し得た一成人例

池田 正樹 $^{1)}$ ,関 俊 $^{-1)}$ ,徳永 正朝 $^{1)}$ ,西畠 信 $^{1)}$ ,豊原 啓子 $^{2)}$ 

1) 総合病院鹿児島生協病院 小児科, 2) 東京女子医大学 循環器小児科

HP-01-2 両大血管右室起始症、フォンタン術後慢性期に心房細動アブレーションを施行した 症例

高瀬 進 $^{1)}$ ,坂本 和生 $^{1)}$ ,梅本 真太郎 $^{1)}$ ,石北 綾子 $^{1)}$ ,永田 弾 $^{2)}$ ,坂本 一郎 $^{1)}$ ,筒井 裕之 $^{1)}$  1) 九州大学病院 循環器内科,2) 九州大学病院 小児科

HP-01-3 心房中隔欠損症術後の持続性心房細動患者にハイブリッド心房細動治療を施行した 1例

加藤 賢 $^{2)}$ ,大塚 俊哉 $^{1)}$ ,岡部 はるか $^{2)}$ ,櫻井 進一朗 $^{2)}$ ,関根 拓郎 $^{2)}$ ,尾川 理紗 $^{2)}$ ,山本 恵理 $^{2)}$ ,大塚 佳満 $^{2)}$ ,宮部 倫典 $^{2)}$ ,伊東 勘介 $^{2)}$ ,西村 睦弘 $^{2)}$ ,森永 弘章 $^{2)}$ ,三ツ橋 佑哉 $^{2)}$ ,田中 博之 $^{2)}$ ,手島 保 $^{2)}$ 

1) 東京都立多摩総合医療センター 心臓血管外科, 2) 東京都立多摩総合医療センター 循環器内科

HP-01-4 CARTO3 version6を用いた右房起源心房頻拍の1例

高麗 謙吾,廣島 謙一,安藤 献児

小倉記念病院 循環器内科

HP-01-5 心拍コントロールにジギタリスが有効であった心臓移植後の洞頻拍の1例

手島 秀剛

市立大村市民病院 小児科

HP-01-6 ペースメーカ植込み手術で左肺胞出血を発症した左肺動脈無形成のファロー四徴症の 一例

中野智彰,塚本泰正,南口仁,小津賢太郎,溝手勇,大谷朋仁,水野裕八,彦惣俊吾,坂田泰史大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学

ミニオーラル **2** [3F Room 3]

### 診療体制の課題・ハイリスク妊娠など

座長:藤原 優子(町田市民病院 小児科)

## HP-02-1 当院の心疾患合併妊娠の無痛分娩適応の検討

前田 佳紀

榊原記念病院 産婦人科

## HP-02-2 モザイク型ターナー症候群の妊娠分娩の1例

兵藤 博信,栗山 恵理沙,藤野 佐保,岩佐 加波,須江 英子,彦坂 慈子,船倉 翠,今田 信哉,久具 宏司

東京都立墨東病院 産婦人科

## HP-02-3 妊娠初期に感染性心内膜炎、急性心不全を発症し生体弁置換を行った一例

桂木 真司 $^{1)}$ , 中尾 真大 $^{1)}$ , 藤巻 晴香 $^{2)}$ , 古市 結富子 $^{3)}$ , 清水 第 $^{4)}$ , 加瀬川 均 $^{4)}$  榊原記念病院 1) 産婦人科 2) 循環器内科 3) 麻酔科 4) 心臓血管外科

## HP-02-4 妊娠を契機に成人先天性心疾患外来へ移行となった2症例

蘆田 温子 $^{1)}$ ,片山 博視 $^{1)}$ ,小田中 豊 $^{1)}$ ,尾崎 智康 $^{1)}$ ,岸 勘太 $^{1)}$ ,酒谷 優佳 $^{2)}$ ,星賀 正明 $^{2)}$ ,大門 篤史 $^{3)}$ ,永易 洋子 $^{3)}$ ,藤田 太輔 $^{3)}$ ,芦田 明 $^{1)}$ 

1) 大阪医科大学附属病院 小児科, 2) 大阪医科大学附属病院 循環器内科, 3) 大阪医科大学附属病院 産科・生殖医学科

## HP-02-5 成人先天性心疾患診療の主科はどうあるべきか? - 小児科医がゲートキーパーになるべき-

宮本 朋幸, 村島 義則, 岩岡 亜里, 佐藤 充晃 横須賀市立うわまち病院 小児医療センター 小児科

#### HP-02-6 ファロー四徴症修復術後の続発症治療介入を逃さないために

大徳 和之, 小渡 亮介, 福田 幾夫 弘前大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座

ミニオーラル **3** [3F Room 4]

## 外科手術①

座長: 宮本 隆司 (北里大学医学部 心臓血管外科)

## HP-03-1 ファロー四徴症術後22年に異種心膜ロール劣化による肺動脈導管の切迫破裂を生じた1例

石川 廉太<sup>1)</sup>,小沼 武司<sup>1)</sup>,山崎 誉斗<sup>1)</sup>,夫津木 綾乃<sup>1)</sup>,山本 直樹<sup>1)</sup>,伊藤 久人<sup>1)</sup>,平野 弘嗣<sup>1)</sup>,庄村 遊<sup>1)</sup>,高尾 仁二<sup>1)</sup>,新保 秀人<sup>2)</sup>,奥村 陽介<sup>3)</sup>,長谷川 知広<sup>3)</sup>,大谷 和伸<sup>3)</sup>,淀谷 典子<sup>3)</sup>,大橋 啓之<sup>3)</sup>,澤田 博文<sup>3)</sup>,三谷 義英<sup>3)</sup>,荻原 義人<sup>4)</sup>

- 1) 三重大学大学院医学系研究科 胸部心臓血管外科学, 2) 三重県立総合医療センター,
- 3) 三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 小児科学,
- 4) 三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 循環器・腎臓内科学

## HP-03-2 修正大血管転位に対するRastelli術後の導管交換術:症例報告

佐々木 孝, 芝田 匡史, 川瀬 康裕, 栗田 二郎, 泉二 佑輔, 網谷 亮輔, 上田 仁美, 高橋 賢一朗, 森嶋 素子, 鈴木 憲治, 宮城 泰雄, 坂本 俊一郎, 石井 庸介, 師田 哲郎, 新田 隆 日本医科大学 心臓血管外科

## HP-03-3 インスピリスRESILIA大動脈弁を使用したファロー四徴症術後肺動脈弁置換症例

森下 寬之 $^{1)}$ ,江連 雅彦 $^{1)}$ ,長谷川 豊 $^{1)}$ ,山田 靖之 $^{1)}$ ,星野 丈二 $^{1)}$ ,岡田 修 $^{-1)}$ ,金澤 祐太 $^{1)}$ ,加我 徹 $^{1)}$ ,山下 英治 $^{2)}$ ,村上 淳 $^{2)}$ ,宮本 隆司 $^{3)}$ 

- 1) 群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科, 2) 群馬県立心臓血管センター 循環器内科,
- 3) 北里大学医学部 心臓血管外科

## HP-03-4 Fallot四徴症術後50年に右心不全により再手術を要し、VSD遺残閉鎖に工夫を要した 1例

山崎 誉 $^{1}$ ),小沼 武司 $^{1}$ ),石川 廉 $^{1}$ ),大津木 綾乃 $^{1}$ ),山本 直樹 $^{1}$ ),伊藤 久人 $^{1}$ ),平野 弘嗣 $^{1}$ ), 庄村 遊 $^{1}$ ),高尾 仁二 $^{1}$ ),新保 秀人 $^{2}$ ),奥村 陽介 $^{3}$ ),長谷川 知広 $^{3}$ ),大矢 和伸 $^{3}$ ),淀谷 典子 $^{3}$ ), 大橋 啓之 $^{3}$ ),澤田 博文 $^{3}$ ),三谷 義英 $^{3}$ ),萩原 義人 $^{4}$ )

- 1) 三重大学大学院医学系研究科 胸部心臓血管外科学、2) 三重県立総合医療センター、
- 3) 三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座 小児科学,
- 4) 三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座 循環器・腎臓内科学

## HP-03-5 Double switch術後Bentall手術時に3Dプリンター心臓模型が有用であった1例

阪口 修平, 古川 貢之, 石井 廣人, 森 晃佑, 岩崎 あや香, 泊 賢一朗, 中村 都英 宮崎大学病院 心臓血管外科

## HP-03-6 Van Praagh A3型総動脈幹症修復術後にBentall、部分弓部置換、右肺動脈形成、右室流 出路再建術を施行した一例

加賀 重亜喜<sup>1)</sup>,中島 博之<sup>1)</sup>,本田 義博<sup>1)</sup>,鈴木 章司<sup>1)</sup>,吉田 幸代<sup>1)</sup>,河合 幸史<sup>1)</sup>,白岩 聡<sup>1)</sup>,榊原 賢士<sup>1)</sup>,戸田 孝子<sup>2)</sup>,喜瀬 広亮<sup>2)</sup>,河野 洋介<sup>2)</sup>,吉沢 雅史<sup>2)</sup>,須長 祐人<sup>2)</sup> 山梨大学医学部附属病院 1) 第二外科 2) 小児科

## 

ハイブリッド・ポスター会場

## ミニオーラル4

[3F Room 2]

#### Intervention

座長: 星野 健司 (埼玉県立小児医療センター 循環器科)

## HP-04-1 当院における成人PDA患者に対するカテ-テル閉鎖術の現状

桑原 直樹 $^{1)}$ ,田中 秀門 $^{1)}$ ,寺澤 厚志 $^{1)}$ ,山本 哲也 $^{1,2)}$ ,後藤 浩子 $^{1)}$ ,桑原 尚志 $^{1)}$ ,岩田 祐輔 $^{2,3)}$ ,吉眞 孝 $^{2,4)}$ ,野田 俊之 $^{4)}$ ,高橋一浩 $^{5)}$ 

- 1) 岐阜県総合医療センター 小児医療センター 小児循環器内科,
- 2) 岐阜県総合医療センター 成人先天性心疾患診療科, 3) 岐阜県総合医療センター 小児医療センター 小児心臓外科,
- 4) 岐阜県総合医療センター 循環器科, 5) 木沢記念病院 小児科

## **HP-04-2** シミュレーションを基にAmplatzer Duct Occluder IIで閉鎖した30mm長の成人動脈管症例

関 満 $^{1)}$ ,片岡 功 $-^{1,2)}$ ,鈴木 峻 $^{1)}$ ,古井 貞浩 $^{1)}$ ,横溝 亜希子 $^{1)}$ ,佐藤 智幸 $^{1)}$ ,山形 崇倫 $^{1)}$ ,甲谷 友幸 $^{3)}$ ,今井 靖 $^{3)}$ ,河田 政明 $^{2,4)}$ 

- 1) 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児科, 2) 自治医科大学 成人先天性心疾患センター,
- 3) 自治医科大学 循環器内科, 4) 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児・先天性心臓血管外科

## HP-04-3 感染性心内膜炎後の薬物治療抵抗性の心不全に経皮的動脈管開存閉鎖術が奏功した 一例

眞崎 耕平 $^{1}$ ,石北 綾子 $^{1}$ ,坂本 一郎 $^{1}$ ,梅本 真太郎 $^{1}$ ,永田 弹 $^{2}$ ,山村 健一郎  $^{2}$ ,筒井 裕之 $^{1}$ )九州大学病院 循環器内科、 $^{2}$ )九州大学病院 小児科、 $^{2}$ )九州大学病院 病態機能内科学

### HP-04-4 動脈管開存症に対するカテーテル閉鎖術前後の脈波の変化

甲谷 友幸<sup>1)</sup>,今井 靖<sup>2)</sup>,鈴木 峻<sup>3)</sup>,古井 貞浩<sup>3)</sup>,佐藤 智幸<sup>3)</sup>,関 満<sup>3)</sup>,片岡 功一<sup>3)</sup>,鵜垣 伸也<sup>4)</sup>, 吉積 功<sup>4)</sup>,河田 政明<sup>4)</sup>

- 1) 自治医科大学内科学講座 循環器内科学・成人先天性心疾患センター, 2) 自治医科大学内科学講座 循環器内科学,
- 3) 自治医科大学 小児科, 4) 自治医科大学 小児心臓血管外科

## HP-04-5 脾腎シャントをAmplatzer Vascular Plug IIで閉塞したFontan術後の1例

金子 幸栄,井上 奈緒,中嶌 八隅 聖隷浜松病院 小児循環器科

## HP-04-6 心室中隔欠損症・肺動脈閉鎖術後の冠動静脈瘻に対して経皮的閉鎖が著効した症例

石北 綾子 $^{1)}$ ,坂本 一郎 $^{1)}$ ,上徳 豊和 $^{1)}$ ,梅本 真太郎 $^{1)}$ ,永田 弾 $^{2)}$ ,山村 健一郎 $^{2)}$ ,向井 靖 $^{1)}$ ,筒井 裕之 $^{1)}$ 

1) 九州大学病院 循環器内科、2) 九州大学病院 小児科、3) 九州大学病院 心臓血管外科

ミニオーラル**5** [3F Room 3]

## 長期予後・病態、肺高血圧症

座長: 島田 衣里子 (東京女子医科大学 循環器小児科)

#### HP-05-1 Fontan循環における運動耐容能低下のリスクについて

江見 美杉,成田 淳,吉原 千華,石井 良,石田 秀和,大薗 恵一大阪大学大学院医学系研究科 小児科

### HP-05-2 当院における、過去18年間の成人先天性心疾患患者の死亡理由と問題点

森 雅啓,青木 寿明,橋本 和久,廣瀬 将樹,松尾 久美代,平野 恭悠,石井 陽一郎,高橋 邦彦,萱谷 太

大阪母子医療センター 小児循環器科

### HP-05-3 成人先天性心疾患患者における尿中バイオマーカーの検討

脇坂 裕子, 稲井 慶, 佐藤 正規, 原田 元, 朝貝 省史, 島田 衣理子, 杉山 央東京女子医科大学 循環器小児科

## HP-05-4 Treat and Repairを試みている肺高血圧合併心室中隔欠損症の一例

金井 杏奈 $^{1)}$ ,小板橋 紀通 $^{1)}$ ,長坂 崇司 $^{1)}$ ,高間 典明 $^{1)}$ ,赤木 達 $^{2)}$ ,笠原 真悟 $^{3)}$ ,相馬 桂 $^{4)}$ ,八尾 厚史 $^{4)}$ ,倉林 正彦 $^{1)}$ 

- 1) 群馬大学医学部附属病院 循環器内科,岡山大学医学部附属病院 2) 循環器内科 3) 心臓血管外科,
- 4) 東京大学医学部附属病院 循環器内科

## HP-05-5 肺血管拡張薬の初期併用療法が効果を認めた、高度肺高血圧を伴う動脈管開存症の 一例

齋藤 秀輝 $^{3)}$ ,井上 奈緒 $^{1)}$ ,立石 実 $^{2)}$ ,金子 幸栄 $^{1)}$ ,中嶌 八隅 $^{1)}$ ,杉浦 亮 $^{3)}$ ,小出 昌秋 $^{2)}$ ,岡 俊明 $^{3)}$  聖隷浜松病院 1) 小児循環器科 2) 心臓血管外科 3) 循環器科

## HP-05-6 肺/体血圧比1.0の39歳男性の臨床経過における合併心室中隔欠損の意義

下山 輝義,長島 彩子,山口 洋平,石井 卓,細川 奨,土井 庄三郎 東京医科・科大学医学部付属病院 小児科

ミニオーラル **6** [3F Room 4]

#### 外科手術②

座長: 白石 修一 (新潟大学医歯学総合病院 第二外科)

## HP-06-1 成人期にTOF、cAVSD初回根治術で二心室修復を施行しえた1例

辻 重人 $^{1)}$ , 小泉 淳 $^{-1)}$ , 高橋 信 $^{2)}$ , 小山 耕太郎 $^{2)}$ , 猪飼 秋夫 $^{3)}$ , 新居 正基 $^{4)}$ , 佐藤 慶介 $^{4)}$ , 金  $-^{1)}$ 

- 1) 岩手医科大学 心臓血管外科, 2) 岩手医科大学 小児科, 3) 静岡県立こども病院 心臓血管外科,
- 4) 静岡県立こども病院 小児科

## HP-06-2 成人期にRastelli手術に到達できたファロー四徴症2例に関する検討

藤部 ゆり $^{1)}$ ,上田 知実 $^{1)}$ ,和田 直樹 $^{2)}$ ,高橋 幸宏 $^{2)}$ 日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院 1) 小児循環器科 2) 心臓血管外科

## **HP-06-3** Ebstein病が疑われた右室機能低下を伴う三尖弁異形成に対し外科治療を行った一例 弓田 悠介<sup>1,2)</sup>,椎名 由美<sup>1)</sup>,児玉 浩幸<sup>1)</sup>,木島 康文<sup>1)</sup>,椛沢 政司<sup>3)</sup>,松尾 浩三<sup>3)</sup>,丹羽 公一郎<sup>1)</sup>

1) 聖路加国際病院 循環器内科, 2) 防衛医科大学校 循環器内科講座, 3) 千葉県循環器病センター 心臓血管外科

### HP-06-4 症候性左鎖骨下動脈閉塞を認め一期的手術を施行した成人先天性心疾患の2例

木村 成卓,秋山章,伊藤努,山崎 真敬,高橋 辰郎,川合 雄二郎,赤松 雄太,浅原 祐太,飯尾 みなみ,金山 拓亮,橋本 崇,船石 耕士,松尾 健太郎,志水 秀行 慶應義塾大学 外科 (心臓血管)

## HP-06-5 CABG用吻合デバイスを用いてCentral Shuntを行った1例

村田 明 $^{1)}$ ,畑崎 喜芳 $^{2)}$ ,藤田 修平 $^{2)}$ ,外川 正海 $^{1)}$ ,大高 慎吾 $^{1)}$ ,片桐 悠至 $^{1)}$ ,元野 壮 $^{1)}$ ,上田 哲之 $^{1)}$  1) 富山県立中央病院 心臓血管外科、2) 富山県立中央病院 小児科

ミニオーラル**7** [3F Room 5]

#### 術後遠隔期の諸問題

座長: 池田 義 (京都大学医学部付属病院 心臓血管外科)

#### HP-07-1 ファロー四徴症修復術後の肺動脈弁置換術例における術後心臓容量変化の検討

杉浦 純也 $^{1)}$ ,坂本 裕司 $^{1)}$ ,打田 俊司 $^{1)}$ ,宮田 豊寿 $^{2)}$ ,森谷 友造 $^{2)}$ ,千坂 俊行 $^{2)}$ ,太田 雅明 $^{2)}$ ,高田 秀実 $^{2)}$ ,赤澤 祐介 $^{3)}$ ,檜垣 高史 $^{2)}$ 

1) 愛媛大学 心臓血管・呼吸器外科, 2) 愛媛大学 小児科, 3) 愛媛大学 循環器内科

# **HP-07-2** RVOT異常を伴うCHD術後遠隔期にSPVRを受けた3例:経カテーテル的肺動脈弁置換術の展望

戴 哲皓 $^{1)}$ ,佐地 真育 $^{1)}$ ,泉 祐樹 $^{1)}$ ,高見澤 格 $^{1)}$ ,和田 直樹 $^{2)}$ ,吉敷 香菜子 $^{3)}$ ,上田 知実 $^{3)}$ ,桂木 真司 $^{4)}$ ,嘉川 忠博 $^{3)}$ ,矢崎 諭 $^{3)}$ ,高山 守正 $^{1)}$ ,磯部 光章 $^{1)}$ 

- 1) 榊原記念病院 循環器内科, 2) 榊原記念病院 小児心臓血管外科, 3) 榊原記念病院 小児循環器科,
- 4) 榊原記念病院 産婦人科

#### HP-07-3

松本 賢亮 $^{1)}$ ,鈴木 麻希子 $^{1)}$ ,須藤 麻貴子 $^{1)}$ ,井上 武 $^{2)}$ ,岡田 健次 $^{2)}$ ,平田 健 $^{-1)}$  神戸大学病院 1) 循環器内科 2) 心臓血管外科

HP-07-4 TOF術後の定期フォローが行われていなかった50歳台成人に対してPVRを行った3症例 小松 愛子, 矢島 あゆむ, 野出 孝一 佐賀大学医学部 循環器内科

## HP-07-5 小児期に心室中隔欠損閉鎖を行い大動脈弁閉鎖不全、大動脈基部拡大を認めて大動脈 基部置換を行った2例

櫻井 寛久,櫻井 一,野中 利通,村上 優,鎌田 真弓 JCHO 中京病院 心臓血管外科

#### HP-07-6 右心不全をともなったファロー四徴症根治術後の2成人例の治療方針

馬場 志郎 $^{1)}$ , 塩見 紘樹 $^{2)}$ , 井出 雄二郎 $^{3)}$ , 松田 浩 $^{-1)}$ , 赤木 健太郎 $^{1)}$ , 吉永 大介 $^{1)}$ , 武野 亨 $^{1)}$ , 平田 拓也 $^{1)}$ , 加藤 貴雄 $^{2)}$ , 木村 剛 $^{2)}$ , 池田 義 $^{3)}$ , 滝田 順子 $^{1)}$ 

- 1) 京都大学医学部附属病院 小児科, 2) 京都大学医学部附属病院 循環器内科,
- 3) 京都大学医学部附属病院 心臓血管外科

## 1月19日 13:30-14:30

## ハイブリッド・ポスター会場

ミニオーラル **8** [3F Room 2]

#### 画像診断

座長: 狩野 実希 (さいたま赤十字病院 循環器内科)

### HP-08-1 心室中隔欠損症術後の軸偏位と左房左室負荷の関連

甲谷 友幸<sup>1)</sup>,今井 靖<sup>2)</sup>,鈴木 峻<sup>3)</sup>,古井 貞浩<sup>3)</sup>,佐藤 智幸<sup>3)</sup>,関 満<sup>3)</sup>,片岡 功一<sup>3)</sup>,鵜垣 伸也<sup>4)</sup>, 吉積 功<sup>4)</sup>,河田 政明<sup>4)</sup>

- 1) 自治医科大学内科学講座 循環器内科学・成人先天性心疾患センター, 2) 自治医科大学内科学講座 循環器内科学,
- 3) 自治医科大学 小児科, 4) 自治医科大学 小児心臓血管外科

#### HP-08-2 心室中隔欠損症に伴う膜様中隔瘤により右室流出路狭窄を来した成人2例

小林 匠, 前田 佳真, 吉敷 香菜子, 稲毛 章郎, 浜道 裕二, 上田 知実, 矢崎 諭, 嘉川 忠博 榊原記念病院 小児循環器科

#### HP-08-3 心エコー法とMRIによる肺動脈弁逆流重症度に乖離を認めた総動脈幹症の術後症例

岩野 弘幸<sup>4)</sup>,村山 迪史<sup>1)</sup>,山澤 弘州<sup>2)</sup>,武田 充人<sup>2)</sup>,真鍋 徳子<sup>3)</sup>,石森 直樹<sup>4)</sup>,千葉 泰之<sup>4)</sup>,石坂 傑<sup>4)</sup>,更科 美羽<sup>4)</sup>, 辻永 真吾<sup>4)</sup>,中鉢 雅大<sup>5)</sup>,加賀 早苗<sup>6)</sup>,安斉 俊久<sup>4)</sup>

- 1) 北海道大学病院 超音波センター, 2) 北海道大学医学部 小児科, 3) 北海道大学病院 放射線診断科,
- 4) 北海道大学大学院 循環器病態内科学, 5) 北海道大学病院 検査・輸血部, 6) 北海道大学大学院 保健科学研究院

### HP-08-4 欠損孔の同定が困難なpre-tricuspid shunt -もう一つの鑑別診断-

中島 理惠,仁田 学,木野 旅人,松本 祐介,成川 雅俊,中山 未奈,田口 有香,郷原 正臣,岩田 究,清國 雅義,小村 直弘,小西 正紹,細田 順也,重永 豊一郎,上村 大輔,松本 克己,菅野 晃靖,石上 友章,石川 利之,田村 功一,木村 一雄

横浜市立大学附属病院 循環器・腎臓・高血圧内科学

## HP-08-5 乳頭筋と心室中隔の隆起により左室心室中部の閉塞をきたした一例

三角 郁夫 $^{1)}$ ,佐藤 幸治 $^{1)}$ ,八波 浩 $^{-2)}$ ,宇宿 弘輝 $^{3)}$ ,山本 栄 $^{-8}$ ,坂本 憲治 $^{3)}$ ,海北 幸 $^{-3)}$ , 辻田 賢 $^{-3)}$ 

1) 熊本市民病院 循環器内科, 2) 熊本市民病院 小児循環器内科, 3)熊本大学 循環器内科

### HP-08-6 Ross術後の右室流出路狭窄に対する再建症例: 4D imagingを用いた病態評価

瀧上 雅雄<sup>1)</sup>,板谷 慶一<sup>2)</sup>,中西 直彦<sup>1)</sup>,森地 裕子<sup>2)</sup>,中路 康介<sup>3)</sup>,山野 倫代<sup>1)</sup>,梶山 葉<sup>4)</sup>,前田 吉宣<sup>5)</sup>,中村 猛<sup>1)</sup>,的場 聖明<sup>1)</sup>,夜久 均<sup>2)</sup>,山岸 正明<sup>5)</sup>

- 1) 京都府立医科大学 循環器内科, 2) 京都府立医科大学 心臟血管外科·心臟血管血流解析学講座,
- 3) 京都府立医科大学 放射線科,4) 京都府立医科大学 小児科,5) 京都府立医科大学 小児心臓血管外科

## ミニオーラル9

[3F Room 3]

#### 症例報告•希少疾患

座長: 永田 弾 (九州大学病院 小児科)

#### HP-09-1 成人で見つかった孤立性右室低形成の一例

河野 宏明,松尾 倫,中村 尚太,大塚 康弘,荒木 智,高潮 征爾,坂本 憲治,副島 弘文,海北 幸一,辻田 賢一 熊本大学 生命科学研究部

#### HP-09-2 成人先天性心疾患患者の上行大動脈合併症

須田 憲治 $^{1)}$ ,籠手田 雄介 $^{2)}$ ,高瀬 隆太 $^{2)}$ ,前田 靖人 $^{2)}$ ,井上 忠 $^{2)}$ ,福本 義弘 $^{3)}$ ,庄島 賢弘 $^{4)}$ ,田中 啓之 $^{4)}$ 

1) 久留米大学医学部 小児科, 久留米大学 2) 小児科 3) 心臓血管内科 4) 心臓血管外科

## HP-09-3 心室中隔欠損症、右室二腔症に合併した末梢肺動脈狭窄に伴う肺高血圧症の症例

小野 義恭 $^{1)}$ ,坂本 一郎 $^{1)}$ ,細川 和也 $^{1)}$ ,阿部 弘太郎 $^{1)}$ ,石北 綾子 $^{1)}$ ,梅本 真太郎 $^{1)}$ ,永田 弹 $^{2)}$ ,山村 健一郎 $^{2)}$ ,筒井 裕之 $^{1)}$ 

1) 九州大学病院 循環器内科, 2) 九州大学病院 小児科

#### HP-09-4 大動脈二尖弁、重複僧帽弁口、大動脈縮窄症により左室収縮機能障害を呈した一例

宮崎 彩記子 $^{1)}$ , 金子 智洋 $^{1)}$ , 森本 良子 $^{1)}$ , 廣瀬 邦章 $^{1)}$ , 中西 啓介 $^{2)}$ , 山本 平 $^{2)}$ , 浅井 徹 $^{2)}$ , 天野 第 $^{2)}$ 順天堂大学医学部 1) 循環器内科 2) 心臓血管外科

#### HP-09-5 心室中隔欠損症を伴う未修復肺動脈閉鎖に合併したARに対する手術を検討した一例

小野 幸代 $^{1)}$ ,大家 理伸 $^{1)}$ ,小坂田 皓平 $^{1)}$ ,佐藤 一寿 $^{2)}$ ,荻野 佳代 $^{2)}$ ,林 知宏 $^{2)}$ ,福 康志 $^{1)}$ ,脇 研自 $^{2)}$ ,門田 一繁 $^{1)}$ ,新垣 義夫 $^{2)}$ 

倉敷中央病院 1) 循環器内科 2) 小児科

## ミニオーラル 10

[3F Room 4]

## 術後多臓器合併症

座長: 宇野 吉雅 (東京慈恵会医科大学 心臓外科)

## HP-10-1 繰り返す血栓性腎梗塞および慢性糸球体腎炎を発症した成人フォンタン術後の1例 - フォンタン腎症か? -

杉谷 雄一郎 $^{1)}$ , 宗内  $淳^{1)}$ , 江崎 大起 $^{1)}$ , 松岡 良平 $^{1)}$ , 土井 大人 $^{1)}$ , 渡邉 まみ江 $^{1)}$ , 落合 由恵 $^{2)}$  1) 地域医療機能推進機構 九州病院 小児科, 2) 地域医療機能推進機構 九州病院 心臓血管外科

## HP-10-2 成人期にてんかんを発症した重症チアノーゼ性心疾患術後患者の2例

高橋 一浩<sup>1,2)</sup>,山本 哲也<sup>2)</sup>,高橋 茂清<sup>4)</sup>,青山 琢磨<sup>4)</sup>,岩田 祐輔<sup>3)</sup>,桑原 尚志<sup>2)</sup>

- 1) 木沢記念病院病院 小児科, 岐阜県総合医療センター 2) 小児循環器科 3) 小児心臓外科,
- 4) 木沢記念病院病院 循環器科

#### HP-10-3 チアノーゼ腎症を有する未修復ファロー四徴症に対して腹膜透析を施行した1例

前村 健治 $^{1}$ ),藤田 鉄平 $^{1}$ ),郡山 恵子 $^{1}$ ),前川 恵美 $^{1}$ ),小板橋 俊美 $^{1}$ ),青山 東吾 $^{2}$ ),竹内 康雄 $^{2}$ ),阿古 潤哉 $^{1}$ )

1) 北里大学医学部 循環器内科学, 2) 北里大学医学部 腎臓内科学

#### HP-10-4 術後遠隔期に多血症を認めたファロー四徴症の一例

佐藤 幸治 $^{1}$ ),八浪 浩 $^{-1}$ ),辻田 賢 $^{-2}$ ),三角 郁夫 $^{3}$ )

1) 熊本市立熊本市民病院 循環器内科, 2) 熊本大学 循環器内科, 3) 熊本市立熊本市民病院 小児循環器内科

### HP-10-5 ファロー四徴症 (TOF) 根治術後長期管理中に感染性心内膜炎 (IE) を呈した2例

村山 友梨 $^{1)}$ ,鈴木 啓之 $^{1)}$ ,武内 崇 $^{1)}$ ,末永 智浩 $^{1)}$ ,垣本 信幸 $^{1)}$ ,鈴木 崇之 $^{1)}$ ,赤阪 隆史 $^{2)}$ ,久保 隆史 $^{2)}$ ,竹本 和司 $^{2)}$ ,塩野 泰紹 $^{2)}$ ,嶋村 和宏 $^{2)}$ ,高畑 昌弘 $^{2)}$ ,東岡 大輔 $^{2)}$ ,西村 好春 $^{3)}$ ,長嶋 光樹 $^{3)}$ ,上松 耕太 $^{3)}$ ,金子 政弘 $^{3)}$ 

和歌山県立医科大学付属病院 1) 小児科 2) 循環器内科 3) 第一外科

## HP-10-6 APC Fontan術後29年で肺塞栓症を発症した一例でのTCPCコンバージョンの適応

柏村 健 $^{1)}$ , 酒井 亮平 $^{1)}$ , 大久保 健志 $^{1)}$ , 田中 智美 $^{1)}$ , 木村 新平 $^{1)}$ , 高山 亜美 $^{1)}$ , 鈴木 尚真 $^{1)}$ , 石塚 光夫 $^{1)}$ , 加瀬 真弓 $^{1)}$ , 久保田 直樹 $^{1)}$ , 高野 俊樹 $^{1)}$ , 保屋野 真 $^{1)}$ , 柳川 貴央 $^{1)}$ , 尾崎 和幸 $^{1)}$ , 阿部 忠朗 $^{2)}$ , 沼野 藤人 $^{2)}$ , 白石 修 $^{-3)}$ , 南野 徹 $^{1)}$ 

新潟大学医歯学総合病院 1) 循環器内科 2) 小児科 3) 呼吸循環外科

## **Program**

## January 17 (Friday)

## Auditorium 1 [4F Hall B]

## 11:40 - **Opening Remarks**

Chairman: Kiyozo Morita (The Jikei University School of Medicine)

# 11:45 - 12:15 Guidance Report of Subspecialty Training Systems of Japanese Society for Adult Congenital Heart Disease

Chair: Yoshihide Mitani (Mie University Graduate School of Medicine)

Speakes: Ryo Inuzuka (Tokyo University)

Kiyozo Morita (The Jikei University School of Medicine)

## 12:20 - 13:10 **Luncheon Seminar 1**

Chair: **Hirohiko Motoki** (Shinshu University School of Medicine) Speaker: **Shigetoyo Kogaki** (Osaka General Medical Center)

Co-sponsored: GlaxoSmithKline K.K.

### LS-1 RE: Management of Pulmonary Arterial Hypertension in ACHD

## 13:15 - 15:00 **Panel Discussion 1**

## Management of Pulmonary Arterial Hypertension in ACHD

Chairs: Atsushi Yao (The University of Tokyo)

Yoshihide Mitani (Mie University Graduate School of Medicine)

### **P-O1-1** Real-world clinical practice for the treatment of ACHD-PAH in the current guideline era.

Shigetoyo Kogaki

Osaka General Medical Center, Pediatrics & Neonatology

# P-01-2 Treat and repair strategy for atrial communication complicated with severe pulmonary arterial hypertension

Yoichi Takaya, Teiji Akagi, Koji Nakagawa, Rie Nakayama, Takashi Miki, Hiroshi Ito Okayama University Cardiovascular Medicine

### P-O1-3 Treat and Repair strategy for ACHD-PAH: post-tricuspid shunt and complex ACHD

Katsura Soma<sup>1)</sup>, Akihito Saito<sup>1)</sup>, Toshiro Inaba<sup>1)</sup>, Atsushi Yao<sup>2)</sup>, Issei Komuro<sup>1)</sup>

1) Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo Hospital, 2) Division for Health Service Promotion, The University of Tokyo.

## P-O1-4 Pitfall in the diagnosis of Eisenmenger syndrome and review of the guidelines related to the PAHspecific therapy from real-world evidence

Yoshihide Mitani

Department of Pediatrics, Mie University Graduate School of Medicine

## P-O1-5 Progress of multicenter study on adult patients with Eisenmenger syndrome

Hisanori Sakazaki<sup>1)</sup>, Koichiro Niwa<sup>2)</sup>

1) Hyogo prefectural Amagasaki general medical center, 2) St Luke's International Hospital Cardiovascular Center

## 15:10 - 16:00 Educational Seminar Basic Lecture 1

## Management of Arrhythmia in ACHD; Anti-arrhythmia drug/ EPS Ablation

Chair: Kenji Hoshino (Saitama Children's Medical Center)

## BL-01-1 Minimal requirements in management of arrhythmia complicated with ACHD

Yasushi Imai

Jichi Medical University: Division of Cardiovascular Medicine, Division of Clinical Pharmacology, and Center for Adult Congenital Heart Diseases

### **BL-01-2** Electrophysiological study and principles of ablation

Nobuhiro Nishii

Department of Cardiovascular Therapeutics, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences

## 16:15 - 17:00 **Legend Lecture**

Chair: Toshikatsu Yagihara (Rinku General Medical Center)

### LL 50 Years with Congenital Heart Disease

Hikaru Matsuda

## 17:00 - 17:30 **Meet The Expert 1**

Chair: Sachiko Kido (Hyogo prefectural Kobe Children's Hospital)

Co-sponsored: GE Health care Japan

# ME-O1 Two-dimensional Speckle Tracking Echocardiography & It's application to ACHD Patients, Can It Evaluate Myocardial Dysfunction & Dyssynchrony?

Kiyohiro Takigiku

## 17:30 - 18:00 **Meet The Expert 2**

Chair: Jun Yoshimoto (Shizuoka Children's Hospital)

### ME-O2 Clinical application of 3D imaging and printing technology to adult congenital heart disease

Kenichi Kurosaki<sup>1)</sup>, Isao Shiraishi<sup>2)</sup>, Kazuo Nakazawa<sup>3)</sup>, Ryo Haraguchi<sup>4)</sup>, Masatoshi Takeda<sup>5)</sup>

- 1) National Cerebral and Cardiovascular Center (NCVC), Pediatric cardiology dept., 2) National Cerebral and Cardiovascular Center,
- 3) Morinomiya University, 4) University of Hyogo, 5) crossMedical incorporated

## January 17 (Friday)

## **Auditorium 2** [4F Hall A]

## 12:20 - 13:10 **Luncheon Seminar 2**

Chair: Hideyuki Shimizu (School of Medicine,Keio University)
Speaker: Takeyuki Kanemura (IMS KATSUSHIKA HEART CENTER)
Co-sponsored: Johnson & Johnson K.K Medical Company

## LS-2 RE: Management of Surgical Site Infection (SSI)

## 13:15 - 14:00 Educational Seminar Basic Lecture 2

**Outline of Cardiac Surgery in ACHD** 

Chair: Hisashi Sugiyama (TOKYO WOMEN'S MEDICAL UNIVERSITY)

## BL-02-1 Current status and results of repair and revision surgery for ACHD

Masaaki Kawada

Jichi Children's Medical Center Tochigi, Jichi Adult Congenital Heart Center, Jichi Medical University

#### BL-02-2 Let's establish sensible communication in the ACHD field

Hideki Uemura

Nara Medical University Congenital Heart Disease Center

## 14:00 - 15:00 Educational Seminar Basic Lecture 3

## **Embryology and Morphology for ACHD Specialists**

Chair: Kotarou Koyama (Iwate Medical University School of Medicine)

### BL-03-1 Clinical Cardiac Embryology for Understanding Congenital Heart Disease

Hiroyuki Yamagishi Keio University

### **BL-03-2** Basic Cardiac Morphology

Isao Shiraishi

National Cerebral and Cardiovascular Center

## 15:10 - 16:00 Educational Seminar Basic Lecture 4

## **Diagnostic Imaging for ACHD**

Chair: Hisanori Sakazaki (Hyogo prefectural Amagasaki general medical center)

#### BL-04-1 Basics of echocardiography for morphological assessment of CHD

Masaki Nii

Shizuoka Children's Hospital, Department of Cardiology

## BL-04-2 Basics of echocardiography for hemodynamic & functional evaluation of ACHD

Tomoko Ishizu University of Tsukuba

### BL-04-3 More effective use of Cardiac Magnetic Resonance Imaging

Yuichi Ishikawa

Fukuoka Children's Hospital, dept of Cardiology

## 17:00 - 17:30 **Meet The Expert 3**

Chair: Mikiko Ishido (Tokyo Women's Medical University)

### ME-O3 Heart transplantation and mechanical circulatory support for adult with congenital heart disease

Hajime Ichikawa<sup>1)</sup>, Takaya Hoashi<sup>1)</sup>, Masatoshi Shimada<sup>1)</sup>, Kenta Imai<sup>1)</sup>, Motoki Komori<sup>1)</sup>, Heima sakaguchi<sup>2)</sup>, Hideo Ouchi<sup>2)</sup>, Isao Shiraishi<sup>2)</sup>, Norihide Fukushima<sup>3)</sup>

- 1) National Cerebral and Cardiovascular Center, Department of Pediatric Cardiovascular Surgery,
- 2) National Cerebral and Cardiovascular Center, Department of Pediatric Cardiology,
- 3) National Cerebral and Cardiovascular Center, Department of Transplantation

## 17:30 - 18:00 **Meet The Expert 4**

Chair: Masaaki Yamagishi (Kyoto Prefectural University of Medicine, Children's Medical Center)

### ME-O4 Novel Evidences in Adult Congenital Heart Surgery: Blood Flow Imaging and Heart Team

Keiichi Itatani

Department of Cardiovascular Surgery, Cardiovascular Imaging Research Labo. Adult Congenital Heart Disease Center

## January 17 (Friday)

Auditorium 3 [3F Room 1]

## 12:20 - 13:10 **Luncheon Seminar 3**

Chair: Masashi Takahashi (Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences)

Speaker: Satoshi Takeda (Department of Emergency Medicine The JIKEI university)

Co-sponsored: Philips Japan, Ltd.

### LS-3 RE: Information Technology in ACHD Medical Care System

## 13:15 - 14:15 **Oral Presentation 1**

### Pregnancy and Delivery in ACHD

Chairs: Masaki Ogawa (Tokyo Women s Medical University)

Jun Yoshimatsu (National Cerebral and Cardiovascular Center)

### **OS-01-1** Long-term Outcomes after Successful Pregnancy and Delivery in Patients with Fontan Circulation

Shintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Ken-ichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Ken-ichi Hiasa<sup>1)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>

1) Kyushu University Hospital, Department of Cardiovascular Medicine, 2) Kyushu University Hospital, Department of Pediatrics

## OS-01-2 Association between placental insufficiency and fetal complications in pregnant women with a Fontan circulation

Hiroyuki Kodama<sup>1)</sup>, Yumi Shiina<sup>1)</sup>, Yasufumi Kijima<sup>1)</sup>, Michiko Yamanaka<sup>2)</sup>, Hironobu Hyodo<sup>3)</sup>, Koichiro Niwa<sup>1)</sup>
1) St. Luke's International Hospital, Department of Cardiology, 2) St. Luke's International Hospital, Department of Obstetrics and gynecology, 3) Tokyo Metropolitan Bokutoh Hospital, Department of Obstetrics and gynecology

## OS-01-3 Neonatal Outcomes of $\beta/\alpha\beta$ -adrenergic antagonists: a single hospital based case series

Masahiro Nakao, Asumi Okumura, Ryo Suzuki, Ryoko Ono, Ikuno Kawabata, Atsushi Yoshida, Shinji Katsuragi Sakakibara Heart Institute, Dept. of Obstetrics and Gynecology

## **OS-01-4** Labor analgesia for the patient with adult congenital heart disease.

Makoto Sumie<sup>1)</sup>, Yuji Karashima<sup>1)</sup>, Hideki Tatewaki<sup>2)</sup>, Akira Shiose<sup>2)</sup>, Ken Yamaura<sup>1)</sup>

- 1) Department of Anesthesiology and Critical Care Medicine, Kyushu University Hospital,
- 2) Department of Cardiovascular Surgery, Kyushu University Hospital

## OS-01-5 The effect of expulsive effort during labor on postpartum BNP level in pregnant women with heart disease.

Atsushi Nakanishi, Chizuko Kamiya, Moe Kyoumoto, Rie Tsukinaga, Yu Matsusaka, Tadasu Shionoiri, Tae Konishi, Chinami Horiuchi, Naoko Iwanaga, Jun Yoshimatsu

National Cerebral Cardiovascular Center Hospital, department of obstetrics and gynecology

## 14:15 - 15:15 **Oral Presentation 2**

## High-risk Pregnancy and Delivery (Case Presentation)

Chairs: **Tokuko Shinohara** (Tokyo Women s Medical University) **Shinji Katsuragi** (Mie University)

## **OS-02-1** Management of pregnancy in patients with adult congenital heart disease

Kotaro Inaguma<sup>1)</sup>, Hisanori Sakazaki<sup>1)</sup>, Naoki Toyoda<sup>1)</sup>, Haruko Ishihara<sup>1)</sup>, Takuya Kitada<sup>2)</sup>, Toushi Maeda<sup>2)</sup>, Otohime Kato<sup>2)</sup>, Hirofumi Sato<sup>2)</sup>, Go Ueno<sup>2)</sup>, Kosuke Yoshizawa<sup>2)</sup>, Hisao Nagato<sup>2)</sup>, Nobuhisa Ohno<sup>2)</sup> Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, 1) Pediatric Cardiology, 2) Cardiovascular Surgery

# OS-02-2 Pregnant woman who developed critical thrombosis of mitral valve prosthesis due to warfarin self-interruption

Toshimichi Nonaka, Mayumi Kamada, Yu Murakami, Takuya Osawa, Takahisa Sakurai, Hajime Sakurai Japan Community Health care Organization Chukyo Hospital. Cardiovascular dept

# OS-02-3 A case who had suffered from acute pulmonary edema caused by patient-prosthesis mismatch during late pregnancy required re-replacement of the left sided atrioventricular valve

Shinya Ugaki, Ko Yoshizumi, Masaaki Kawada

Jichi Children's Medical Center Tochigi, Jichi Adult Congenital Heart Center, Jichi Medical University, Division of Pediatric and Congenital Cardiovascular Surgery

# OS-02-4 Successful pregnancy in a woman with congenital corrected transposition of the great artery and pulmonary hypertension.

Ken Kato<sup>2)</sup>, Masaru Miura<sup>1)</sup>, Haruka Okabe<sup>2)</sup>, Mayuu Kuriyana<sup>3)</sup>, Izumi Honda<sup>3)</sup>, Makiko Takada<sup>4)</sup>, Serabi Tanabe<sup>4)</sup>

- 1) Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Department of Cardiology,
- 2) Tokyo Metropolitan Tama Medical Center, Department of Cardiology,
- 3) Tokyo Metropolitan Tama Medical Center, Department of obstetrics and gynecology,
- 4) Tokyo Metropolitan Tama Medical Center, Department of Anesthesiology

### **OS-02-5** A case of pregnancy after Rastelli operation

## 15:15 - 16:15 **Oral Presentation 3**

## Management of ACHD-PAH

Chairs: **Toshio Nakanishi** (JAPAN RESEARCH PROMOTION SOCIETY FOR CARDIOVASCULAR DISEASES) **Yasufumi Kijima** (St. Luke's International Hospital)

### **OS-03-1** Efficacy of "treat and repair" strategy in atrial septal defect with pulmonary hypertension

Sayuri Nakayama<sup>1)</sup>, Ryotaro Asano<sup>1)</sup>, Akihiro Tsuji<sup>1)</sup>, Tatsuo Aoki<sup>1)</sup>, Jin Ueda<sup>1)</sup>, Nao Konagai<sup>1)</sup>, Kyouko Hirakawa<sup>1)</sup>, Hajime Ichikawa<sup>2)</sup>, Takeshi Ogo<sup>1)</sup>

1) National Cerebral and Cardiovascular Center cardiology Dept, 2) National Cerebral and Cardiovascular Center cardiovascular surgery Dept

# OS-03-2 Experience Using Selexipag in Congenital Heart Disease-Associated Pulmonary Arterial Hypertension and Eisenmenger Syndrome

Toshimi Koitabashi, Teppei Fujita, Kenji Maemura, Yuki Ikeda, Keiko Ryo-Koriyama, Emi, Maekawa, Junya Ako Kitasato University, Cardiovascular Medicine

# OS-03-3 Treat and Repair Strategy for small/coincidental atrial septal defects in patients with pulmonary arterial hypertension

Masahiko Umei, Katsura Soma, Toshiro Inaba, Akihito Saito, Masae Uehara, Atsushi Yao, Issei Komuro Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo Hospital

### OS-03-4 A case of postoperative Tetralogy of Fallot with severe pulmonary hypertension

Miki Kanoh, Tsunehiro Yamato, Yohei Tamura, Gaku Narita, Hirotaka Yano, Giichi Nitta, Shunichi Kato, Toshikazu Kouno, Takashi Ikenouchi, Kazuya Murata, Yasuaki Hada, Tomomasa Takamiya, Yukihiro Inamura, Ken Negi, Osamu Inaba, Akira Sato, Yutaka Matsumura
Saitama Red Cross Hospital, Cardiology dept

## OS-03-5 Pulmonary vasodilator was effective in single ventricle patient after BT shunt with low pulmonary flow

Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Shintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Kenichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>
1) Department of Cardiovascular Medicine, Kyushu University Hospital, 2) Department of Pediatrics, Kyushu University Hospital

## 17:00 - 18:00 **Oral Presentation 5**

### Late Complications following Fontan Operation

Chairs: **Naokata Sumitomo** (Saitama Medical University International Medical Center) **Jun Muneuchi** (Japan Community Healthcare Organization Kyushu Hospital)

## OS-05-1 Percutaneous aspiration thrombectomy for acute massive pulmonary embolism in 2 patients with Fontan circulation

Hiroyuki Kodama, Yosuke Nishihata, Yumi Shiina, Yasufumi Kijima, Koichiro Niwa St. Luke's International Hospital, Department of Cardiology

#### OS-05-2 The clinical feature of Fontan patients with portosystemic venous shunt

Hazumu Nagata¹¹, Ichiro Sakamoto²¹, Ayako Ishikita²¹, Shintaro Umemoto²¹, Masaru Kobayashi¹¹, Daisuke Toyomura¹¹, Shoji Fukuoka¹¹, Yusaku Nagatomo¹¹, Yuichiro Hirata¹¹, Shouichi Ohga¹¹

1) Department of Pediatrics, Kyushu University Hospital, 2) Department of Cardiovascular Medicine, Kyushu University Hospital

#### OS-05-3 Correlation between liver abnormalities scoring and prognosis after Fontan procedure

Kimiko Nakajima, Hideo Ohuchi, Hikari Miike, Dai Suzuki, Nao Konagai, Toru Iwasa, Heima Sakaguchi, Isao Shiraishi, Kenichi Kurosaki

Department of Pediatric Cardiology, National Cerebral and Cardiovascular Center

# OS-05-4 The Relationship between Liver Stiffness and Clinical Variables for the Medium-Long term Postoperative Fontan Associated Liver Disease

Mitsuhiro Fujino<sup>1)</sup>, Hidehiro Mori<sup>1)</sup>, Wakako Maruyama<sup>1)</sup>, Kae Nakamura<sup>1)</sup>, Eiji Ehara<sup>1)</sup>, Yoko Yoshida<sup>2)</sup>, Tsugutoshi Suzuki<sup>2)</sup>, Hideto Ozawa<sup>3)</sup>, Koji Kagisaki<sup>3)</sup>, Kyouichi Nishigaki<sup>3)</sup>, Daisuke Tokuhara<sup>4)</sup>, Yosuke Murakami<sup>1)</sup>

- 1) Department of Pediatric Cardiology, Osaka City General Hospital, 2) Department of Pediatric Electrophysiology, Osaka City General Hospital,
- ${\bf 3)}\ {\bf Department}\ {\bf of}\ {\bf Pediatric}\ {\bf Cardiovascular}\ {\bf Surgery}, {\bf Osaka}\ {\bf City}\ {\bf General}\ {\bf Hospital},$
- 4) Department of Pediatrics, Osaka City University Graduate School of Medicine

# OS-05-5 Quantification of liver fibrosis in patients after Fontan operation using Gd-EOB -DTPA MRI: comparison to patients with chronic viral hepatitis

Michinobu Nagao<sup>2)</sup>, Yumi Shiina<sup>1)</sup>, Reiko Sakai<sup>2)</sup>, Ryoko Ohashi<sup>2)</sup>, Kei Inai<sup>3)</sup>, Shuji Sakai<sup>2)</sup>

- 1) St. luke International Hospital, Dept. of Cardiology, 2) Tokyo Women's Medical University, Dept of Diagnostic Imaging & Nuclear Medicine,
- 3) Tokyo Women's Medical University, Dept of Pediatric Cardiology

## January 17 (Friday)

## Auditorium 4 [4F Canelian]

11:00 - 11:45 **JSACHD Council** 

## 13:15 - 14:30 How to Do IT 1 Case- specific round table discussion

## Multi-disciplinary Surgery

Chairs: **Hiroshi Imoto** (Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University) **Ichiro Sakamoto** (Kyushu University Hospital)

Commentators: Shunsuke Tatebe, Takaaki Suzuki, Takashi Miyamoto, Hiroshi Okamoto

# H-O1-1 Partial Anomalous Pulmonary Venous Connection Complicated by Lung Cancer; Which Should be Treated with Precedence?

Manabu Nitta<sup>1)</sup>, Rie Nakashima<sup>1)</sup>, Tabito Kino<sup>1)</sup>, Yusuke Matsumoto<sup>1)</sup>, Masatoshi Narikawa<sup>1)</sup>, Mina Nakayama<sup>1)</sup>, Yuka Taguchi<sup>1)</sup>, Masaomi Gobara<sup>1)</sup>, Kiwamu Iwata<sup>1)</sup>, Masayoshi Kiyokuni<sup>1)</sup>, Naohiro Komura<sup>1)</sup>, Masaaki Konishi<sup>1)</sup>, Junya Hosoda<sup>1)</sup>, Atsuichiro Shigenaga<sup>1)</sup>, Daisuke Kamimura<sup>1)</sup>, Katsumi Matsumoto<sup>1)</sup>, Teruyasu Sugano<sup>1)</sup>, Tomoaki Ishigami<sup>1)</sup>, Toshiyuki Ishikawa<sup>1)</sup>, Yoshihiro Ishikawa<sup>2)</sup>, Daisuke Machida<sup>3)</sup>, Munetaka Masuda<sup>3)</sup>, Koichi Tamura<sup>1)</sup>, Kazuo Kimura<sup>1)</sup>

- 1) Yokohama City University Hospital, Department of Medical Science and Cardiorenal Medicine,
- 2) Yokohama City University Hospital, Department of Thoracic Surgery,
- 3) Yokohama City University Hospital, Department of Cardiovascular Surgery

# H-O1-2 Treatment for a 41 year old woman who had triculocytoma combined with tricuspid atresia and systemic to pulmonary shunt failure

Keisuke Nakanishi, Shiori Kawasaki, Hiroaki Hata, Atsushi Amano Juntendo University, Department of Cardiovascular Surgery

# H-O1-3 Right coronary artery compressed by pectus excavatum in an adult after corrective surgery of anomalous origin of the right pulmonary artery from the ascending aorta.

Ryohei Matsuoka<sup>1)</sup>, Jun Muneuchi<sup>1)</sup>, Hiroki Ezaki<sup>1)</sup>, Hiroto Doi<sup>1)</sup>, Yuichirou Sugitani<sup>1)</sup>, Mamie Watanabe<sup>1)</sup>, Yoshie Ochiai<sup>2)</sup>, Tetsurou Kamimura<sup>3)</sup>

- 1) JCHO Kyusyu Hospital pediatric department, 2) JCHO Kyusyu Hospital cardiovascular surgery department,
- 3) JCHO Kyusyu Hospital pediatric surgery department

## 15:00 - 16:15 **Oral Presentation 4**

## Surgery for ACHD (1)

Chairs: Masaaki Yamagishi (Kyoto Prefectural University of Medicine, Children's Medical Center)
Naoki Yoshimura (University of Toyama)

### **OS-04-1** An overview for surgical treatment of ACHD

Yuta Kuwahara, Yukihiro Takahashi, Yuya Komori, Naohiro Kabuto, Naoki Wada Sakakibara Heart Institute, the division of cardiovascular surgery

#### OS-04-2 Three cases of Fontan procedure in Adulthood

Mamie Watanabe<sup>1)</sup>, Jun Muneuchi<sup>1)</sup>, Yuitirou Sugitani<sup>1)</sup>, Hirohito Doi<sup>1)</sup>, Ryouhei Matuoka<sup>1)</sup>, Hiroki Ezaki<sup>1)</sup>, Yoshie Ochiai<sup>2)</sup>

- 1) Department of Pediatric cardiology, Japan Community Healthcare Organization, Kyushu Hospital,
- 2) Department of cardiovascular surgery, Japan Community Healthcare Organization, Kyushu Hospital

#### **OS-04-3** Surgical reintervention for ACHD patients after Fontan operation

Keiichi Hirose, Akio Ikai, Masaya Murata, Hiroki Ito, Hiroshi Koshiyama, Motonari Ishidoh, Keisuke Ota, Kentaro Watanabe, Kisaburo Sakamoto

The department of cardiovascular surgery, Mt Fuji shizuoka children's hospital

### OS-04-4 Atrio-ventricular septal defect (AVSD) Surgery in Adulthood: Single regional ACHD center experience

Kawada Masaaki<sup>1)</sup>, Ko Yoshizumi<sup>1)</sup>, Shin-ya Ugaki<sup>1)</sup>, Ko-ichi Kataoka<sup>2)</sup>, Yasushi Imai<sup>3)</sup>, Tomoyuki Kabutoya<sup>3)</sup>, Kana Kubota<sup>3)</sup>

Jichi Children's Medical Center Tochigi, Jichi Adult Congenital Heart Center, Jichi Medical University,

1) Pediatric and Congenital Cardiovascular Surgery, 2) Pediatric Cardiology, Pediatric ICU, 3) Cardiology

# OS-04-5 Re-septation in patients with tricuspid stenosis who underwent intracardiac repair of complete atrioventricular septal defect: a report of two cases

Hajime Sakurai<sup>1)</sup>, Toshimichi Nonaka<sup>1)</sup>, Takahisa Sakurai<sup>1)</sup>, Motoshi Kozakai<sup>1)</sup>, Takuya Osawa<sup>1)</sup>, Yu Murakami<sup>1)</sup>, Mayumi Kamada<sup>1)</sup>, Naoki Ohashi<sup>2)</sup>, Hiroshi Nishikawa<sup>2)</sup>, Shuichiro Yoshida<sup>2)</sup>, Atsuko Kato<sup>2)</sup>, Klmihiro Yoshii<sup>2)</sup>, Jun Sato<sup>2)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular Surgery, Japan Community Healthcare Organization Chukyo Hospital, Nagoya, Japan,
- 2) Department of Pediatric Cardiology, Japan Community Healthcare Organization Chukyo Hospital, Nagoya, Japan

## **OS-04-6** The early outcome of PVR with ePTFE valve with Bulging Sinuses

Ayumu Masuoka, Haruhiro Nagase, Ryuusuke Hosoda, Mika Iwazaki, Kenntarou Hotoda, Takaaki Suzuki Saitama Medical University Internatinal Medical Center Department of Pediatric Cardiac Surgery

## 8:00 - 8:45 **Invited Lecture 1**

**English Session** 

Chair: Mitsugi Nagashima (Wakayama Medical University)

## IL-O1 Aggressive Approach to Two-Ventricle Repair to Avoid Fontan

Pedro J. del Nido, MD, PhD

William E. Ladd Professor and Chairman, Harvard Medical School, Department of Cardiac Surgery, Boston Children's Hospital, Boston, Massachusetts

## 8:50 - 9:35 **Invited Lecture 2**

**English Session** 

Chair: Ko Bando (The Jikei University School of Medicine)

## IL-O2 Valve Sparing Aortic Root Replacement in Marfan Syndrome and Adult Congenital Heart Disease

Duke Edward Cameron, M.D.

Professor of Surgery, Department of Cardiac Surgery, Massachusetts General Hospital, Boston, Massachusetts

## 9:45 - 12:00 **JSCVS-JSACHD Joint Symposium**

## Pathophysiology & Management of Aortopathy associated with ACHD

Chairs: Koichiro Niwa (St Luke's International Hospital)

Tetsuya Kitagawa (Shikoku Central Hospital of the Mutual Aid Association of Public School Teacher)

## JS-1 Hemodynamic and Pathophysiological Background of Developing Aortopathy in the Congenital Heart Diseases

Hirofumi Saiki

Iwate Medical University, Pediatric Cardiology dept

## JS-2 Bicuspid aortic valve and aortopathy

Satoshi Nakatani

Osaka University, Department of Health Sciences

### JS-3 Vascular Physiology in Aortopathy

Tomoaki Murakami

Sapporo Tokushukai Hospital, Dept of Pediatrics

# JS-4 The prospective cohort research for aortic root dilatation and non-elasticity after surgical repair in adults with Tetralogy of Fallot (TRANSIT)

Hiroki Nagamine

Tokyo Metropolitan Children's Medical Center

## JS-5 Aortic Valve and Root Surgery Associated with Adult Congenital Heart Diseases

Tetsuya Kitagawa, Hajime Ichikawa, Masaaki Kawada, Yasutaka Hirata, Kozo Matsuo, Arata Murakami, Noboru Motomura, Masaaki Yamagishi, Koichiro Niwa, Hiroaki Miyata, Hitoshi Yokoyama
The Committee of Adult Congenital Heart Desease, The Japanese Society for Cardiovascular Surgery

## **JS-6** Aortic root surgery in childhood, adolescence and young adults.

Munetaka Masuda<sup>1)</sup>, Daisuke Machida<sup>1)</sup>, Manabu Nitta<sup>2)</sup>, Ryota Ochiai<sup>3)</sup>, Norihisa Tominaga<sup>1)</sup>, Shoutarou Kaneko<sup>1)</sup>, Yuta Nakayama <sup>1)</sup>, Motohiko Goda <sup>1)</sup>, Shinichi Suzuki <sup>1)</sup>, Tatunori Hokozaki<sup>4)</sup>, Yusuke Nakano<sup>4)</sup>, Shigeo Watanabe<sup>4)</sup>, Kenta Sugaya<sup>4)</sup>, Hiroyuki Kuroda<sup>4)</sup>

- 1) Yokohama City University, Dept of Surgery, 2) Yokohama City University, Dept of Cardiology,
- 3) Yokohama City University, Dept of Adult Nursing, 4) Yokohama City University, Dept of Pediatric cardiology

# IS-7 Indication and Selection of Aortic Root Replacement for Aortic Root Enlargement Associated with Adult Congenital Heart Diseases

Yoshikatsu Saiki<sup>1)</sup>, Osamu Adachi<sup>1,2)</sup>

1) Tohoku University, Division of Cardiovascular Surgery, 2) Miyagi Children's Hospital

## JS-8 Surgical management in patients with Marfan syndrome

Kenji Minatoya

Department of Cardiovascular Surgery, Graduate School of Medicine, Kyoto University

## 12:15 - 13:05 **Luncheon Seminar 4**

Chair: Wataru Shimizu (Nippon Medical School Hospital)

Speaker: Morio Shoda (Tokyo Women's Medical University Hospital)

Co-sponsored: Medtronic Japan

### LS-4 RE: Cardiac Pacing Theraphy in ACHD ~Beyond Bradycardia Pacing~

## 13:30 - 14:15 **Invited Lecture 3**

**English Session** 

Chair: Fukiko Ichida (International University of Health & Welfare, Sanno Hospital)

## IL-03 Pathophysiology and therapeutic strategies for Failing Fontan circulation in adults

Margarita Brida, MD PhD

Division of Adult Congenital Heart Disease, Department of Cardiovascular Medicine, University Hospital Centre Zagreb, Croatia

## 14:15 - 15:50 **Symposium 2**

**English Session** 

## Pathophysiology and Management of Fontan Failure in the Era of Extracardiac TCPC

Chairs: **Kei Inai** (Tokyo Women's Medical University) **Satoshi Yasukochi** (Nagano Children's Hospital)

Commentator: Margarita Brida, MD PhD

(Division of Adult Congenital Heart Disease, Department of Cardiovascular Medicine, University Hospital Centre Zagreb, Croatia)

## Keynote Fontan failure overview

Kei Inai

Tokyo Women's Medical University

### S-O2-1 Pathophysiology of Fontan Circulation and Therapeutic Strategy to Improve Long-term Prognosis

Hideaki Senzaki

Kitasato University School of Medicine

### S-02-2 Pathophysiology and Management of PLE in Fontan Patients

Hideo Ohuchi

National Cerebral and Cardiovascular Center: Pediatric Cardiology and Adult Congenital Heart Disease

### S-02-3 Management of FALD

Tomoo Fujisawa

Saiseikai Yokohamashi Tobu Hospital Dept of Pediatric Hepatology and Gastroenterology

### S-02-4 Fontan operation – Strategy for improving long-term outcome –

Akio Ikai, Keiichi Hirose, Keisuke Ota, Kentaro Watanabe, Hiroshi Koshiyama, Tomonori Ishidou, Hiroki Ito, Masaya Murata, Kisburo Sakamoto.

Mt. Fuji Shizuoka Children's Hospital, Department of Cardiovascular Surgery

## S-O2-5 4D flow Analysis for Surgical Procedure Selection: Novel Method of Surgical Planning in Fontan Circulation.

Keiichi Itatani

Department of Cardiovascular Surgery, Cardiovascular Imaging Research Labo. Adult Congenital Heart Disease Center

## 15:55 - 16:40 **Invited Lecture 4**

**English Session** 

Chair: Hiroyuki Tsutsui (Kyushu University Hospital)

## IL-O4 Heart Failure In ACHD - A New Epidemic: How To Tackle And To Manage Unique Challenges?

Erwin Oechslin, MD

Director Adult Congenital Heart Disease Program, Peter Munk Cardiac Centre, University Health Network, and University of Toronto, Toronto, Canada

## 16:55 - 18:15 **How to Do IT 3** Case- specific round table discussion

## Treatment strategies for ACHD: medication, intervention, surgery

Chairs: Hitoshi Kato (National Center for Child Health and Developemnt)

Fukiko Ichida (International University of Health & Welfare, Sanno Hospital)

Commentators: Hirohiko Motoki, Takeshi Hiramatsu, Makoto Ando, Kenichiro Yamamura

#### H-03-1

Teppei Fujita<sup>1)</sup>, Takumi Ooki<sup>1)</sup>, Emi Maekawa<sup>1)</sup>, Keiko Ryo-Koriyama<sup>1)</sup>, Takashi Naruke<sup>1)</sup>, Toshimi Koitabashi<sup>1)</sup>, Yuki Tadokoro<sup>2)</sup>, Kazuki yakuwa<sup>2)</sup>, Takashi Miyamoto<sup>2)</sup>, Kagami Miyazi<sup>2)</sup>, Junya Ako<sup>1)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular Medicine, Kitasato University School of Medicine,
- 2) Department of Cardiovascular Surgery, Kitasato University School of Medicine

## H-O3-2 Fluid management in end-stage renal disease with severe cyanotic congenital heat disease

Hiroyuki Kodama<sup>1)</sup>, Yumi Shiina<sup>1)</sup>, Yasufumi Kijima<sup>1)</sup>, Yugo Ito<sup>2)</sup>, Masaaki Nakayama<sup>2)</sup>, Koichiro Niwa<sup>1)</sup>
1) St. Luke's International Hospital, Department of Cardiology, 2) St. Luke's International Hospital, Department of Nephrology

#### H-O3-3 Treatment strategy of severe left atrioventricular valve regurgitation after ICR of incomplete AVSD

Yusuke Akazawa<sup>1)</sup>, Shunji Uchita<sup>4)</sup>, Takayuki Oku<sup>3)</sup>, Toyohisa Miyata<sup>2,3)</sup>, Tomozou Moritani<sup>3)</sup>, Toshiyuki Chisaka<sup>3)</sup>, Hidemi Takata<sup>3)</sup>, Hiroshi Sakamoto<sup>4)</sup>, Jyunya Sugiura<sup>4)</sup>, Masaki Kinoshita<sup>1)</sup>, Kazuhisa Nishimura<sup>1)</sup>, Shuntaro Ikeda<sup>1)</sup>, Takashi Higaki<sup>2,3)</sup>, Mariko Eguchi<sup>3)</sup>, Osamu Yamaguchi<sup>1)</sup>

- 1) Department of Cardiology, Pulmonology, Hypertension & Nephrology, Ehime University,
- 2) Department of Regional Pediatrics and Perinatology, Ehime University, 3) Department of Pediatrics, Ehime University,
- 4) Department of Cardiovascular and Thoracic Surgery, Ehime University

## H-03-4 A case of single ventricle who completed the Fontan at the age of 26-year-old.

Yoshie Ochiai1)

1) JCHO Kyushu Hospital, Department of Cardiovascular Surgery, 2) JCHO Kyushu Hospital, Department of Pediatrics

## January 18 (Saturday)

## **Auditorium 2** [4F Hall A]

## 8:00 - 9:30 **Symposium with ACHD Academic Committee 2020**

## Management of Adult Corrected Transposition of The Great Arteries

Chairs: Hideo Ohuchi (National Cerebral and Cardiovascular Center)

Kei Inai (Tokyo Women's Medical University)

### ACS-1 Assessments of the systemic RV and TR.

Yumi Shiina

St.Luke's International Hospital

#### ACS-2 Long term prognosis in corrected great transposition of the great arteries.

Eriko Shimada, Kei Inai, Seiji Asagai, Gen Harada, Masaki Sato, Mikiko Ishido, Daiji Takeuchi, Keiko Toyohara, Hirofumi Tomimatsu, Tokuko Shinohara, Hisashi Sugiyama

Department of Pediatric Cardiology and Adult Congenital Cardiology, Tokyo Women's Medical University

## ACS-3 The cardiac implantable electronic device is the useful tools in corrected transposition of the great arteries (cTGA)?

Aya Miyazaki<sup>1)</sup>, Makoto Miyake<sup>2)</sup>, Hiraku Doi<sup>2)</sup>

1) Shizuoka Children's Hospital Department of Pediatric Cardiology, 2) Tenri Hospital Congenital Heart Disease Center

### ACS-4 The therapeutic strategy for undiagnosed adult ccTGA patients

Tomoko Ishizu<sup>1)</sup>, Naoto Kawamatsu<sup>2)</sup>, Tomoko Ohtsuka-Machino<sup>2)</sup>, Keita Masuda<sup>3)</sup>, Hitoshi Horigome<sup>4)</sup>

- 1) University of Tsukuba, Department of Clinical Laboratory Medicine, 2) University of Tsukuba. Department of Cardiology,
- 3) Yokohama Rosai Hospital. Department of Cardiology, 4) University of Tsukuba, Department of Pediatrics

# ACS-5 Role of surgery for congenital corrected TGA in the life cycle — indication and surgical options for adult patients

Ayako Maruo<sup>7)</sup>, Takeaki Shirai<sup>1)</sup>, Makoto Kadotani<sup>1)</sup>, Kazuya Uemura<sup>2)</sup>, Yumi Sato<sup>2)</sup>, Yasue Tukishiro<sup>3)</sup>, Kenryo Matumoto<sup>4)</sup>, Hironori Matsuhisa<sup>5)</sup>, Toshikatsu Tanaka<sup>6)</sup>, Sachiko Kido<sup>6)</sup>, Masahiro Yamaguchi<sup>7)</sup>

- 1) Kakogawa Central City Hospital, Department of Cardiology, 2)Kakogawa Central City Hospital, Department of Pediatrics,
- 3) Himeji Brain and Heart Center, Department of Cardiology, 4) Kobe University Hospital, Department of Cardiology,
- 5) Kobe Children's Hospital, Department of Cardiovascular Surgery, 6) Kobe Children's Hospital, Department of Cardiology,
- 7) Kakogawa Central City Hospital, Department of Cardiovascular Surgery

## 9:40 - 10:25 **Special Lecture**

Chair: Yoshiki Mori (Kitasato University Medical Center)

### SP-1 Cardiac Conduction System in Congenital Heart Disease

Hiromi Kurosawa

Sakakibara Kouseikai

10:25 - 12:10 **Symposium 1** English Session

## Non-pharmacological therapy for refractory arrhythmias associated with adult congenital heart disease

Chairs: Morio Shoda (Tokyo Women's Medical University)
Shiqeru Tateno (Chiba Kaihin Municipal Hospital)

### S-01-1 Nonpharmacological management of arrhythmia in adult congenital heart disease

Eun-Jung Bae. M.D.

Department of Pediatrics, Seoul National University Children's Hospital, Seoul, South Korea

#### S-01-2 Epidemics and therapeutic strategies of catheter ablation for ACHD patients.

Yasushi Mukai<sup>1)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>2)</sup>, Ayako Ishikita<sup>2)</sup>, Kazuo Sakamoto<sup>2)</sup>, Shunsuke Kawai<sup>2)</sup>, Kazuhiro Nagaoka<sup>2)</sup>, Shintaro Umemoto<sup>2)</sup> Hazumu Nagata<sup>3)</sup>, Kenichiro Yamamura<sup>3)</sup>, Akiko Chishaki<sup>4)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>2)</sup>

- 1) Fukuoka Red-Cross Hospital/Kyushu University, Cardiology, 2) Kyushu University, Cardiology, 3) Kyushu University, Pediatrics,
- 4) Kyushu University, Health Sciences

# S-01-3 Reconsideration of treatment strategies by catheter ablation for refractory arrhythmias after Fontan surgery

Toshiya Kojima<sup>1)</sup>, Katsuhito Fujiu<sup>1,2)</sup> Katsura Soma<sup>1)</sup>, Toshiro Inaba<sup>1)</sup>, Atsushi Yao<sup>1,3)</sup>, Issei Komuro<sup>1)</sup>

- 1) The University of Tokyo Hospital, Department of Cardiovascular Medicine, 2) The University of Tokyo Hospital, Advanced Cardiology,
- 3) The University of Tokyo, Health Service Center

#### S-01-4 Catheter Ablation for Atrial fibrillation before and late after Fontan Procedure

Yoshihito Hata, Kota Nagaoka, Hidetaka Yamaguchi, Takeshi Shimizu, Nobuo Oyama, Suguru Tarui, Hisako Kiguchi, Takanari Fujii, Kozo Ishino, Hideshi Tomita

Pediatric Heart Disease and Adult Congenital Heart Disease Center, Showa University Hospital

## S-O1-5 Pre- and Post-Operative State of Secundum Atrial Septal Defect Predispose to Recurrence of Atrial Fibrillation After Pulmonary Vein Isolation: Propensity Match Analysis

Masayuki Hattori<sup>1)</sup>, Tomoko Ishizu<sup>1)</sup>, Hiro Yamasaki<sup>1)</sup>, Daisuke Orii<sup>1)</sup>, Satoshi Shimoo<sup>1)</sup>, Naoto Kawamatsu<sup>1)</sup>, Tomoko Machino<sup>1)</sup>, Takeshi Machino<sup>1)</sup>, Keita Masuda<sup>2)</sup>, Hitoshi Horigome<sup>3)</sup>, Akihiko Nogami<sup>1)</sup>, Kazutaka Aonuma<sup>1)</sup>, Masaki leda<sup>1)</sup>

1) Department of Cardiology, Faculty of Medicine, University of Tsukuba, 2) Department of Cardiovascular Medicine, Yokohama Rosai Hospital, 3) Department of Pediatrics. University of Tsukuba

### S-O1-6 Surgical intervention for Arrhythmias of Adult Fontan patients

Otohime Kato<sup>1)</sup>, Kosuke Yoshizawa<sup>1)</sup>, Keiichi Fujiwara<sup>1)</sup>, Toshi Maeda<sup>1)</sup>, Hirofumi Sato<sup>1)</sup>, Go Ueno<sup>1)</sup>, Hisao Nagato<sup>1)</sup>, Nobuhisa Ohno<sup>1)</sup>, Kotaro Inaguma<sup>2)</sup>, Naoki Toyoda<sup>2)</sup>, Haruko Ishihara<sup>2)</sup>, Hisanori Sakazaki<sup>2)</sup> Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, 1) Cardiovascular Surgery Dept., 2) Pediatric cardiology Dept.

## 12:15 - 13:05 **Luncheon Seminar 5**

Chair: **Nobuhisa Hagiwara** (Tokyo Women's Medical University)
Speaker: **Hirohiko Motoki** (Shinshu University School of Medicine)

Co-sponsored: Novartis Pharma K.K. Medical Division

### LS-5 RE: The Role of Natriuretic Peptide

## 13:30 - 15:00 **Expert Work Shop 1**

## Social and Psychosomatic Problems in ACHD and Mental Care

Chairs: Makoto Nakazawa (Southern Tohoku General Hospital)

Ryota Ochiai (Yokohama City University)

# EW-01-1 Mental and psychological problems in adults with congenital heart disease: From the perspective of psychiatry

Hiroko Morishima

Chiba Cerebral and Cardiovascular Center, Department of Adult Congenital Heart Disease

### **EW-01-2** Mental health characteristics and quality of life of adults with congenital heart disease

Junko Enomoto

Toyo University, Chiba cerebral and cardiovascular Center

# EW-01-3 The role of nurses of department for adult congenital heart disease- promotion of psychological adaptation.

Yoshiko Mizuno

Tokyo University of Information Sciences

## EW-01-4 Palliative care for patients with adult congenital heart disease

#### ~ From the standpoint of narrative care

Kensuke Matsumoto<sup>1)</sup>, Makiko Suzuki<sup>1)</sup>, Makiko Suto<sup>1)</sup>, Akihiro Sakashita<sup>1)</sup>, Yoshiyuki Kizawa<sup>1)</sup>, Ken-ichi-Hirata<sup>1)</sup> Kobe University Graduate School of Medicine Department of Internal Medicine, 1) Division of Cardiovascular Medicine, 2) Department of Palliative Medicine

### EW-01-5 Anxiety and employment support for ACHD patients

Takashi Higaki<sup>1)</sup>, Yusuke Akazawa<sup>2,3)</sup>, Hidemi Takata<sup>1,2)</sup>, Masaaki Ota<sup>2)</sup>, Toshiyuki Chisaka<sup>2)</sup>, Tomozo Moritani<sup>2)</sup>, Toyohisa Miyata<sup>1,2)</sup>, Haruka Iwata<sup>2)</sup>, Tossiyuki Ito<sup>2)</sup>, Takayuki Oku<sup>2)</sup>, Kousuke Kashiwagi<sup>2)</sup>, Kyoko Konishi<sup>2)</sup>, Takeshi Nakano<sup>2)</sup>, Osamu Matsuda<sup>2)</sup>, Eiichi Yamamoto<sup>2)</sup>, Junya Sugiura<sup>4)</sup>, Ai Kojima<sup>4)</sup>, Shunji Uchita<sup>4)</sup>, Osamu Yamaguchi<sup>2)</sup>

Ehime University Graduate School of Medicine, 1) Department of Regional Pediatrics and Perinatology, 2) Department of Pediatrics,

- 3) Department of Cardiology, Pulmonology, Hypertension & Nephrology, 4) Department of Cardiovascular Surgery,
- 5) Yokohama City University Graduate School of Medicine Cancer/Advanced Adult Nursing, Department of Nursing

## 15: 10-16: 10 Educational Seminar Advanced Lecture 2

Congenital Aortic Valve Diseases: Echocardiographic Evaluation & Surgical Management

Chair: Makoto Kawai (The Jikei University School of Medicine)

#### AL-02-1 Morphological diagnosis and preoperative evaluation of bicuspid aortic valve

Risa Fukumoto

TORANOMON HOSPITAL, Department of Cardiovascular Medicine Cardiovascular Center

### AL-02-2 Aortic valve repair for congenital aortic valve disease

Takashi Kunihara, Kiyozo Morita, Ko Bando, Yoshimasa Uno, Ryuichi Nagahori, Michio Yoshitake, Yoko Matsumura, Naritomo Nishioka, Gen Shinohara, Mitsutaka Nakao, Tomomitsu Takagi, Satoshi Arimura
The Jikei University School of Medicine, Department of Cardiac Surgery

## 16:20 - 17:30 How to Do IT 4 Case- specific round table discussion

## Management of Critical Arrhythmia

Chairs: Shigeru Tateno (Chiba Kaihin Municipal Hospital)

Toshiya Kojima (The University of Tokyo Hospital)

Commentators: Toshimi Koitabashi , Yoshihito Hata , Yasutaka Hirata Shunji Uchita

#### H-04-1 A patient of VF survivor after Fontan procedure

Keiko Toyohara, Yoshimichi Kudo, Hisashi Sugiyama

Tokyo Women's Medical University, Department of Pediatric Cardiology and Adult Congenital Heart Disease

## H-04-2 Refractory ventricular tachycardia in an adult case of tetralogy of Fallot after intracardiac repair

Yasumasa Tsukamoto<sup>1)</sup>, Tomoaki Nakano<sup>1)</sup>, Kentaro Ozu<sup>1)</sup>, Hitoshi Minamiguchi<sup>1)</sup>, Isamu Mizote<sup>1)</sup>, Tomohito Ohtani<sup>1)</sup>, Takayoshi Ueno<sup>2)</sup>, Shungo Hikoso<sup>1)</sup>, Yasushi Sakata<sup>1)</sup>

1) Department of Cardiovascular Medicine, 2) Department of Cardiovascular Surgery, Osaka University Graduate school of Medicine

### H-O4-3 Case of biventricular repaired PAIVS with Atrial fibliration

Norie Mitsushita<sup>1)</sup>, Yasuhiko Tanaka<sup>2)</sup>, Jun Yoshimoto<sup>2)</sup>, Akio Ikai<sup>3)</sup>, Kiichi Hirose<sup>3)</sup>, Hiroki Sakamoto<sup>4)</sup>, Hiroshi Tsuneyoshi<sup>5)</sup>

- 1) Shizuoka Children's Hospital (Shizuoka General Hospital), 2) Shizuoka Children's Hp Cardiology dept.,
- 3) Shizuoka Children's Hospital Cardiovascular Surgery dept., 4) Shizuoka Genenral Hp Cardiology dept.,
- 5) Shizuoka General Hp Cardiovascular Surgery dept

## January 18 (Saturday)

## **Auditorium 3** [3F Room 1]

## 8:00 - 9:00 Featured Abstract Session 1

Japanese session

### **ACHD Medical Care system**

Chairs: **Shunsuke Tatebe** (Tohoku University Graduate School of Medicine) **Kenichiro Yamamura** (Kyushu University)

# FA-01-1 Challenge to establish medical care system for patients with adult congenital heart disease at university hospital with child medical center

Koichi Kataoka<sup>1)</sup>, Masaaki Kawada<sup>1,3,4)</sup>, Tatsuya Anzai<sup>2)</sup>, Shun Suzuki<sup>2)</sup>, Sadahiro Furui<sup>2)</sup>, Akiko Yokomizo<sup>2)</sup>, Mitsuru Seki<sup>2)</sup>, Tomoyuki Satoh<sup>2)</sup>, Yasushi Imai<sup>3,5)</sup>, Tomoyuki Kabutoya<sup>3,5)</sup>

- 1) Jichi Children's Medical Center Tochigi Pediatric Operating Suite and Intensive Care Unit,
- 2) Jichi Children's Medical Center Tochigi Department of Pediatrics, 3) Jichi Medical University Adult Congenital Heart Disease Center,
- 4) Jichi Children's Medical Center Tochigi Pediatric and Congenital Cardiovascular Surgery,
- 5) Jichi Medical University Cardiovascular Medicine

## FA-O1-2 Transition and transfer of severe ACHD patients in children's hospital

Hisaaki Aoki, Futoshi Kayatani, Kazuhisa Hashimoto, Masaki Hirose, Kumiyo Matsuo, Yasuhiro Hirano, Youichirou Ishii, Kunihiko Takahashi

Department of Pediatric Cardiology, Osaka Women's and Children's Hospital

## FA-O1-3 Adult ASD catheter therapy by the cooperation of the children's hospital and the adult cardiology

Kenji Hoshino<sup>1)</sup>, Kiyoshi Ogawa<sup>1,2)</sup>, Sadataka Kawachi<sup>1)</sup>, Shio Suzuki<sup>1)</sup>, Miki Kano<sup>3)</sup>, Joe Matsumura<sup>3)</sup>, Osamu Inaba<sup>3)</sup>
1) Department of Pediatric Cardiology, Saitama Children's Medical Center, 2) Department of Cardiology, Saitama Red Cross Hospital

# FA-01-4 Efforts to establish the medical treatment system for adult congenital heart disease in a regional core hospital

Minako Hoshiai<sup>1)</sup>, Chisa Asahina<sup>2)</sup>, Daichi Inomata<sup>2)</sup>, Yuichiro Akiyama<sup>2)</sup>, Takeaki Goto<sup>2)</sup>, Takuya Shimizu<sup>2)</sup>, Toshiaki Yano<sup>2)</sup>, Aritaka Makino<sup>1)</sup>, Keita Sano<sup>2)</sup>, Masahiko Nakamura<sup>2)</sup>, Masato Nakajima<sup>3)</sup>, Ken Umetani<sup>2,3)</sup>
1) Pediatric Heart Center, Yamanashi Prefectural Hospital, 2) Dept. of Cardiology, 3) Heart Center, Yamanashi Prefectural Hospital

### FA-01-5 Supporting System For Pregnancy in Women With a Fontan Circulation

Yasufumi Kijima<sup>1)</sup>, Yumi Shiina<sup>1)</sup>, Hiroyuki Kodama<sup>1)</sup>, Yusuke Yumita<sup>1,2)</sup>, Michiko Yamanaka<sup>3)</sup>, Nobuyuki Komiyama<sup>1)</sup>, Koichiro Niwa<sup>1)</sup>

- 1) St. Luke's International Hospital, Department of Cardiology, 2) National Defense Medical College, Department of Cardiology,
- 3) St. Luke's International Hospital, Department of Integrated Women's Health

## 9:00 - 10:00 **Oral Presentation 6**

## **Diagnostic Imaging for ACHD**

Chairs: **Hirofumi Tomimatsu** (Tokyo Women's Medical University) **Ken Takahashi** (Juntendo University Faculty of Medicine)

# OS-06-1 Appropriate evaluations of systolic function in the systemic RV: comparisons of echo and CMR parameters

Naoko Ichikawa<sup>1)</sup>, Yumi Shiina<sup>2)</sup>, Yasuhumi Kijima<sup>2)</sup>, Hiroyuki Kodama<sup>2)</sup>, Yuusuke Yumita<sup>2)</sup>, Nobuyuki Komiyama<sup>2)</sup>, Koichiro Niwa<sup>2)</sup>

1) St. Luke's International Hospital Clinical Laboratory, 2) St. Luke's International Hospital Cardiovascular center

# OS-06-2 Accuracy and limitation of guideline-based echocardiographic evaluation of pulmonary regurgitation in patients with repaired tetralogy of Fallot -comparison with cardiac MRI-

Tomoko Machino<sup>1)</sup>, Tomoko Ishizu<sup>1)</sup>, Naomi Nakazawa<sup>1)</sup>, Naoto Kawamatsu<sup>1)</sup>, Yusuke Yano<sup>2)</sup>, Yoshihiro Nozaki<sup>2)</sup>, Miho Takahashi<sup>2)</sup>, Hitoshi Horigome<sup>2)</sup>, Masaki Ieda<sup>1)</sup>

- 1) Department of Cardiology, Faculty of Medicine, University of Tsukuba,
- 2) Department of Child Health, Faculty of Medicine, University of Tsukuba

# OS-06-3 Consideration of optimal timing for pulmonary valve replacement in asymptomatic repaired tetralogy of Fallot using feature tracking MRI

Akio Inage<sup>1)</sup>, kanako Kishiki<sup>1)</sup>, Naokazu Mizuno<sup>2)</sup>, Yoshichika Maeda<sup>1)</sup>, Takumi Kobayashi<sup>1)</sup>, Yuuji Hamamichi<sup>1)</sup>, Tomomi Ueda<sup>1)</sup>, Satoshi Yazaki<sup>1)</sup>, Tadahiro Yoshikawa<sup>1)</sup>

1) Sakakibara Heart Institute, Pediatric Cardiology dept., 2) Sakakibara Heart Institute, Radiology dept.

## OS-06-4 Clinical Impact of IVC-PFO Angle on Frequency and Severity of Right to Left Shunt of PFO

Eiji Yamashita<sup>1)</sup>, Yuta Kemi<sup>1)</sup>, Takeshi Fujiwara<sup>2)</sup>, Takehito Sasaki<sup>1)</sup>, Koki Nakamura<sup>1)</sup>, Shigeto Naito<sup>1)</sup>
1) Gunma Prefectural Cardiovascular Center Dept of Cardiology, 2) Jichi Medical University Dept of Cardiology

## OS-06-5 Effectiveness of T1 mapping for fibrosis of right ventricle in unrepaired adults with congenital heart disease.

Masanori Mizuno<sup>1)</sup>, Akiyuki Kotoku<sup>2)</sup>, Kenzo Sakurai<sup>1)</sup>, Chikako Masumori<sup>1)</sup>, Marie Nakano<sup>1)</sup>, Kentaro Aso<sup>1)</sup>

- 1) Department of Pediatrics, St. Marianna University School of Medicine,
- 2) Department of Radiology, St.Marianna University School of Medicine

## 10:00 - 11:00 **Oral Presentation 7**

### Long term Prognosis/Heart transplantation

Chairs: Kazuaki Tanabe (Shimane University Faculty of Medicine)

Fumie Takechi (Chiba Cardiovascular Center)

# OS-07-1 Clinical Outcome of a Multicenter Cohort Study: Effect of Direct Oral Anticoagulant in Adult Congenital Heart Disease Patients

Keita Masuda<sup>1)</sup>, Tomoko Ishizu<sup>2)</sup>, Masaki leda<sup>2)</sup>

- 1) Yokohama Rosai Hospital, Department of Heart Rhythm management,
- 2) Department of Cardiology, Faculty of Medicine, University of Tsukuba

# OS-07-2 Health-related Quality of Life Predicts Cardiovascular Outcomes and Unplanned Hospital Admissions in Patients with Adult Congenital Heart Disease

Ryo Konno<sup>1)</sup>, Shunsuke Tatebe<sup>1)</sup>, Koichiro Sugimura<sup>1)</sup>, Kimio Satoh<sup>1)</sup>, Shigefumi Fukui<sup>1)</sup>, Hideaki Suzuki<sup>1)</sup>, Saori Yamamoto<sup>1)</sup>, Haruka Sato<sup>1)</sup>, Yosuke Terui<sup>1)</sup>, Osamu Adachi<sup>2)</sup>, Masato Kimura<sup>3)</sup>, Yoshikatsu Saiki<sup>2)</sup>, Hiroaki Shimokawa<sup>1)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular Medicine, Tohoku University Graduate School of Medicine,
- 2) Department of Cardiovascular Surgery, Tohoku University Graduate School of Medicine,
- 3) Department of Pediatrics, Tohoku University Graduate School of Medicine

## OS-07-3 Prognostic value of von Willebrand factor in adult patients with congenial heart disease

Hideo Ohuchi<sup>1,2)</sup>, Toru Iwasa<sup>1)</sup>, Heima Sakaguchi<sup>1)</sup>, Isao Shiraishi<sup>1)</sup>, Kenichi Kurosaki<sup>1)</sup> National Cerebral and Cardiovascular Center: 1) Pediatric Cardiology, 2) Adult Congenital Heart Disease

#### **OS-07-4** Indication of heart transplantation in Adult congenital heart diseases

Mikiko Ishido, Tokuko Shinohara, Eriko Shimada, Gen Harada, Hiroki Mori, Hisashi Sugiyama Tokyo Women's Medical University Hospital, department of Pediatric Cardiology

### **OS-07-5** Current State of Transitioning to Adult Care After Pediatric Heart Transplantation in Our Institute

Jun Narita<sup>1)</sup>, Chika Yoshihara<sup>1)</sup>, Misugi Emi<sup>1)</sup>, Ryo Ishii<sup>1)</sup>, Hidekazu Ishida<sup>1)</sup>, Yasumasa Thukamoto<sup>2)</sup>, Yasushi Sakata<sup>2)</sup>, Keiichi Ozono<sup>1)</sup>

1) Department of Pediatrics, 2) Department of Cardiology, Osaka University Graduate school of Medicine

## 11:00 - 12:00 Educational Seminar Advanced Lecture 1

## Innovative Management of Lymphatic Disorder in ACHD & failed Fontan

Chair: Ryo Inuzuka (Tokyo University)

#### AL-01-1 Interventional radiology for lymphatic insufficiency: Adaptation and limitations to failed Fontan

Masayoshi Yamamoto, Ryuse Zako, Mizuki Ozawa, Akiyoshi Suzuki, Takuya Hara, Koutaro Yamamoto, Suguru Hitomi, Hiroshi Kondo. Hiroshi Oba

Teikyo university hospital, Department of Radilogy

### **AL-01-2** Lymphatic flow reconstruction surgery; for stopping chile leakage.

Motoi Kato

Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo.

## 12:15 - 13:05 **Luncheon Seminar 6**

Chair: **Michihiro Yoshimura** (Jikei University School of Medicine) Speaker: **Hidehira Fukaya** (Kitasato University School of Medicine)

Co-sponsored: Daiichisankyo

## LS-6 RE: Management of Atrial Fibrillation

## 13:30 - 14:30 **Oral Presentation 8**

### Arrhythmia in ACHD

Chairs: **Keiko Toyohara** (Tokyo Women's Med ical University)

Nobuhiro Nishii (Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences)

## OS-08-1 The reduced cardiac load by catheter ablation for atrial fibrillation complicated with atrial septal defect

Kazuo Sakamoto<sup>1)</sup>, Yasushi Mukai<sup>2)</sup>, Susumu Takase<sup>3)</sup>, Kazuhiro Nagaoka<sup>4)</sup>, Shunsuke Kawai<sup>2)</sup>, Daisuke Yakabe<sup>5)</sup>, Shujirou Inoue<sup>6)</sup>, Takanori Watanabe<sup>3)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>3)</sup>, Ayako Ishikita<sup>3)</sup>, Shintarou Umemoto<sup>3)</sup>, Akiko Chisyaki<sup>3)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>3)</sup>

1) Kyushu University Hospital, Cardiovascular medicine, 2) The Japanese Red Cross Fukuoka Hospital, 3) Kyushu University Hospital, 4) St.Mary's Hospital, 5) National Hospital Organization Kyushu Medical Center, 6) Aso Iizuka Hospital

### OS-08-2 Catheter ablation for Adenosine sensitive reentrant atrial tachycardia after tricuspid valvuloplasty

Yusuke Hayashi, Jun Yoshimoto, Mizuhiko Ishigaki, Keisuke Sato, Norie Mitsushita, Sung-Hae Kim, Masaki Nii, Yasuhiko Tanaka

Mt.Fuji Shizuoka Children's Hospital, Cardiology Dept

# OS-08-3 Successful Ablation for Ventricular Tachycardia after Surgical Repair of Tetralogy of Fallot by Conduction Block between Two Patches under Intracardiac Echocardiographic Guidance

Kengo Korai, Kenichi Hiroshima, Kenji Ando Kokura Memorial Hospital, Department of Cardiology

## OS-08-4 A case of successful management for catheter ablation for IART complicated with post-operative AVSD

Yasushi Imai<sup>1,2)</sup>, Tomoyuki Kabutoya<sup>1)</sup>, Tomonori, Watanabe<sup>1)</sup>, Hiroaki, Watanabe<sup>1)</sup>, Kana, Kubota<sup>1)</sup>, Koichi Kataoka<sup>3)</sup>, Tomoyuki Sato<sup>3)</sup>, Mitsuru Seki<sup>3)</sup>, Ko Yoshizumi<sup>4)</sup>, Shinya Ugaki<sup>4)</sup>, Masaaki Kawada<sup>4)</sup>, Kazuomi Kario<sup>1)</sup>
Jichi Medical University, 1) Division of Cardiovascular Medicine, 2) Division of Clinical Pharmacology, 3) Department of Pediatrics, 4) Division of Pediatric/Congenital Cardiovascular Surgery

# OS-08-5 Successful catheter ablation using ultra-high-density-map and TCPC conversion for multiple atrial tachycardia in a patient with a history of Fontan procedure

Yoshimasa Morimoto<sup>1)</sup>, Nobuhiro Nishii<sup>1)</sup>, Tomofumi Mizuno<sup>1)</sup>, Saori Asada<sup>1)</sup>, Tomonari Kimura<sup>1)</sup>, Masakazu Miyamoto<sup>1)</sup>, Koji Nakagawa<sup>1)</sup>, Atsuyuki Watanabe<sup>1)</sup>, Kazufumi Nakamura<sup>1)</sup>, Hiroshi Ito<sup>1)</sup>, Takahiro Eitoku<sup>2)</sup>, Shingo Kasahara<sup>3)</sup>

- 1) Okayama University Hospital, Cardiovascular Medicine dept., 2) Okayama University Hospital, Pediatric Cardiology dept.,
- 3) Okayama University Hospital, Cardiovascular Surgery dept.

## 14:30 - 15:42 **Oral Presentation 9**

### Problems at midterm after Surgery

Chairs: **Ryuji Fukazawa** (Nippon Medical School) **Masahiro Kamada** (Hiroshima City Hospital)

### OS-09-1 What should we let the TOF patients know? Problems of adult TOF patients.

Naomi Nakagawa<sup>1)</sup>, Masahiro Kamada<sup>1)</sup>, Yukiko Isgiguchi<sup>1)</sup>, Yuji Moritoh<sup>1)</sup>, Kengo Okamoto<sup>1)</sup>, Noriko Kawata<sup>1)</sup>, Tomoya Tuchihasi<sup>1)</sup>, Kunikazu Hisamochi<sup>2)</sup>, Atsushi Tateishi<sup>2)</sup>, Kenji Nishioka<sup>3)</sup>, Kazuoki Dai<sup>3)</sup> Hiroshima City Hp., 1) Dep. of Pediatric Cardiology, 2) Cardiac Surgery, 3) Cardiology

### OS-09-2 Prognosis and Problems in Patients with Pulmonary Atresia and Intact Ventricular Septum

Hidemi Takata, Takashi Higaki, Masaaki Ohta, Toshiyuki Chisaka, Tomozou Moritani, Toyohisa Miyata, Toshiyuki Ito, Yusuke Akazawa, Takayuki Oku, Mariko Eguchi Department of Pediatrics, Ehime University

## OS-09-3 Clinical outcomes of adult congenital heart disease patients with protein losing enteropathy

Norihisa Toh<sup>2)</sup>, Yasuhiro Kotani<sup>1)</sup>, Teiji Akagi<sup>2)</sup>, Fumi Yokohama<sup>2)</sup>, Yosuke Kuroko<sup>1)</sup>, Kenji Baba<sup>3)</sup>, Shin-ichi Otsuki<sup>3)</sup>, Shingo Kasahara<sup>1)</sup>, Hiroshi Ito<sup>2)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular Surgery, Okayama University, 2) Department of Cardiovascular Medicine, Okayama University,
- 3) Department of Pediatric Cardiology, Okayama University

# OS-09-4 Long-term hemodynamic follow-up of adults following the atrial switch operation for transposition of the great arteries

Masataka Ogiso<sup>1,2)</sup>, Kei Inai<sup>1)</sup>, Hisashi Sugiyama<sup>1)</sup>, Morio Shoda<sup>2)</sup>, Nobuhisa Hagiwara<sup>2)</sup>

- 1) Tokyo women's medical university, department of pediatric cardiology and adult congenital cardiology,
- 2) Tokyo women's medical university, department of cardiology

# OS-09-5 Long-term outcomes of congenitally corrected transposition of the great arteries: A high-volume single center experience

Fumi Yokohama<sup>1)</sup>, Norihisa Toh<sup>1)</sup>, Teiji Akagi<sup>1)</sup>, Horoshi Ito<sup>1)</sup>, Yosuke Kuroko<sup>2)</sup>, Tasuhiro Kotani<sup>2)</sup>, Shingo Kasahara<sup>2)</sup> 1) Okayama University, Cardiovascular Medicine, 2) Okayama University, Cardiovascular Surgery

# OS-09-6 The screening assessment for depression in adult patients with congenital heart disease from a multicenter epidemiological study

Hiroko Morishima<sup>2)</sup>, Shunsuke Tatebe<sup>1)</sup>, Shigeru Tateno<sup>2)</sup>, Junko Enomoto<sup>2,3)</sup>, Yoshiko Mizuno<sup>2,4)</sup>, Kotaro Oyama<sup>5)</sup>, Hiromichi Nakajima<sup>6)</sup>, Yoshitomo Okajima<sup>2)</sup>, Yasutaka Kawasoe<sup>2)</sup>, Fumie Takechi<sup>2)</sup>, Koichiro Niwa<sup>2,7)</sup>

- 1) Tohoku University School of Medicine, Department of Cardiovascular Medicine,
- 2) Chiba Cerebral and Cardiovascular Center, Department of Adult Congenital Heart Disease,
- 3) Toyo University, Department of Education, Faculty of Letters, 4) Tokyo University of Information Sciences, Faculty of Nursing,
- 5) Iwate Medical University School of Medicine, Department of Pediatrics, 6) Chiba Children's Hospital, Department of Cardiology,
- 7) St. Luke's International Hospital, Department of Cardiology, Cardiovascular Center

## 15:45 - 16:45 **Oral Presentation 1 1**

### Long term outcome following Fontan

Chairs: Masaru Miura (Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)

Hiroshi Ono (National Center for Child Health and Development)

# OS-11-1 Long- term evaluation of the coagulability and fibrinolytic function in adult Fontan cases : The discontinuation of Warfarin

Yoshimasa Uno, Kiyozo Morita, Gen Shinohara, Takasi Kunihara Department of Cardiacsurgery, The Jikei University School of Medicine

### **OS-11-2** The Efficacy and Safety of Direct Oral Anticoagulant in Adult Patients with Fontan Circulation.

Naoto Kawamatsu<sup>1)</sup>, Tomoko Ishizu<sup>1)</sup>, Terunobu Fukuda<sup>2)</sup>, Yasufumi Kijima<sup>2)</sup>, Yumi Shiina<sup>2)</sup>, Shigeru Tateno<sup>3)</sup>, Tomoko Machino<sup>1)</sup>, Hitoshi Horigome<sup>4)</sup>, Koichiro Niwa<sup>2)</sup>, Masaki Ieda<sup>1)</sup>

- 1) Department of Cardiology, Faculty of Medicine, University of Tsukuba,
- 2) Department of Cardiology, Cardiovascular Center, St Luke's International Hospital,
- 3) Department of Adult Congenital Heart Disease and Pediatrics, Chiba Cardiovascular Center,
- 4) Department of Child Health, Graduate School of Comprehensive Human Sciences, University of Tsukuba

### **OS-11-3** Clinical Characteristics of Fontan Patients Who Require Repeated Re-Hospitalizations

Hikari Miike<sup>1)</sup>, Hideo Ohuchi<sup>1,2)</sup>, Kimiko Nakajima<sup>1)</sup>, Dai Suzuki<sup>1)</sup>, Nao Konagai<sup>1)</sup>, Atsushi Hirota<sup>1)</sup>, Yoshiaki Kato<sup>1)</sup>, Kazuto Fujimoto<sup>1)</sup>, Tohru Iwasa<sup>1)</sup>, Masataka Kitano<sup>1)</sup>, Etsuko Tsuda<sup>1)</sup>, Heima Sakaguchi<sup>1)</sup>, Isao Shiraishi<sup>1)</sup>, Kenichi Kurosaki<sup>1)</sup> National Cerebral and Cardiovascular Center, 1) Dept of Pediatric Cardiology, 2) Adult Congenital Heart Disease

#### OS-11-4 The quality of life among 100 adult Fontan patients in Kyushu University Hospital

Yoshihiko Kodama<sup>1,3)</sup>, Tomomi Ide<sup>1)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Kisho Ohtani<sup>1)</sup>, Kenichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Yuichi Ishikawa<sup>3)</sup>, Kouichi Sagawa<sup>3)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>

1) Kyushu University Hospital, Department of Cardiolovascular Medicine, 2) Kyushu University Hospital, Department of Pediatrics, 3) Fukuoka Children's Hospital Department of Pediatric Cardiology

### OS-11-5 02 inhalation decreases CVP in adult patients with Fontan Circulation

Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Shintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Kenichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>
1) Department of Cardiovascular Medicine, Kyushu University Hospital, 2) Department of Pediatrics, Kyushu University Hospital

## 17:00 - 18:15 **Featured Topics Session 1**

**English Session** 

## Management of the repaired complete TGA patients late after arterial / atrial repair

Chairs: **Shingo Kasahara** (Okayama University) **Ryo Inuzuka** (Tokyo University)

# **Keynote** Evaluation and Medical Management of Adults with Complete TGA Late After Atrial / Arterial Switch Operation

Yiu-fai Cheung

Division of Paediatric Cardiology, Department of Paediatrics and Adolescent Medicine, Queen Mary Hospital, LKS Faculty of Medicine, The University of Hong Kong, Hong Kong.

#### FT-01-1 Reoperations long after arterial switch operation

Yuki Nakayama, Takeshi Shinkawa, Ryogo Hoki, Kei Kobayashi, Hisashi Yoshida, Hiroshi Niinami Tokyo Women's Medical University Hospital, Cardiovascular Surgery Dept

# FT-01-2 Overweight is related to the neoaortic root dilatation in adults with transposed great arteries after arterial switch operation

Jun Muneuchi<sup>1)</sup>, Mamie Watanabe<sup>1)</sup>, Yuichiro Sugitani<sup>1)</sup>, Ryohei Matsuoka<sup>1)</sup>, Hiroto Doi<sup>1)</sup>, Hiroki Ezaki<sup>1)</sup>, Kensaku Matsuda<sup>2)</sup>, Tomoko Fujita<sup>2)</sup>, Yoshie Ochiai<sup>2)</sup>

1) Pediatrics, 2) Cardiovascular Surgery, JCHO Kyushu Hospital

#### FT-01-3 Cardiovascular Events in Adult Transposition of Great Arteries Patients after Atrial Switch Procedure

Shintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Ken-ichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>
1) Kyushu University Hospital, Department of Cardiovascular Medicine, 2) Kyushu University Hospital, Department of Pediatrics

#### FT-O1-4 Re-interventions for d-TGA Patients Late after Arterial / Atrial Switch

Kosuke Yoshizawa<sup>1)</sup>, Nobuhisa Ohno<sup>1)</sup>, Hisao Nagato<sup>1)</sup>, Go Ueno<sup>1)</sup>, Hirofumi Sato<sup>1)</sup>, Otohime Kato<sup>1)</sup>, Tohshi Maeda<sup>1)</sup>, Takuya Kitada<sup>1)</sup>, Hisanori Sakazaki<sup>2)</sup>, Haruko Ishihara<sup>2)</sup>, Naoki Toyoda<sup>2)</sup>, Kohtaro Inaguma<sup>2)</sup> Cardiovascular surgery, Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center

## January 18 (Saturday)

## 9: 00 - 9:45 **Special Lecture**

Chair: Yoshie Kawano (National Cerebral and Cardiovascular Center)

### **Challenging for Home Care Management in ACHD Patients**

Dai Yumino Yumino Medical

## 10:00 - 12:00 **ACHD Nursing Working Group**

Multi-disciplinary Round Table Discussion

## 13:30 - 15:00 How to Do IT 2 Case- specific round table discussion

Injury of Hearts and Vessels During Redo ACHD operation [Joint Session with JaSECT]

Chairs: Shingo Kasahara (Okayama University)

Mitsuqi Naqashima (Wakayama Medical University)

Commentators: Minoru Nomura, Naoki Yoshimura, Yoshie Ochiai, Atsushi Kato

## H-O2-1 Cardiac injury in adult congenital heart disease surgery

Takashi Miyamoto<sup>1)</sup>, Kazuki Yakuwa<sup>1)</sup>, Yuki Tadokoro<sup>1)</sup>, Yoshihiko Onishi<sup>1)</sup>, Teppei Fujita<sup>2)</sup>, Toshimi Koitabashi<sup>2)</sup>, Tadashi Kitamura<sup>1)</sup>, Miyaji Kagami<sup>1)</sup>

- 1) Kitasato University School of Medicine, Department of cardiovascular surgery,
- 2) Kitasato University School of Medicine, Department of Cardiology

### H-02-2 A case of pulmonary valve replacement with a ortic injury in the fourth open heart surgery

Tomoyuki Matsuba, Yushi Yamashita, Yutaka Imoto

Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Cardiovascular Surgery

## H-O2-3 How do you deal with the injury of ascending aorta during re-sternotomy in an adult patient with PA/VSD?

Takuji Watanabe, Takayoshi Ueno, Tomomitsu Kanaya, Naoki Okuda, Kanta Araki, Yuji Tominaga, Yosuke Kugo, Koichi Toda, Toru Kuratani, Yoshiki Sawa

Osaka University Graduate School of Medicine, Cardiovascular Surgery dept.

### H-02-4 Aortic Injury in pulmonary value replacement late after Ross/Bentall operation

Masamori Kawajiri<sup>1)</sup>, Kohta Takahashi<sup>1)</sup>, Yuya Endou<sup>1)</sup>, Yuichi Sasaki<sup>1)</sup>, Rieko Iwaya<sup>1)</sup>, Akinori Hiratuka<sup>1)</sup>, Yoshimasa Uno<sup>2)</sup>, Kiyozo Morita<sup>2)</sup>

1) The Jikei University Hospital Clinical engineering Dept, 2) The Jikei University Hospital Cardiac Surgery

## 15:00 - 16:00 **Oral Presentation 10**

## Surgery for Repaired ACHD

Chairs: Yukihiro Kaneko (National Center for Child Health and Development)

Takaya Hoashi (National cerebral and cardiovascular center)

# OS-10-1 Long-term Follow-up Clinical Results of Percutaneous Coronary Intervention for Extrinsic Coronary Compression Found in a Very Late Postoperative Period After Rastelli Operation

Yasushi Fuku<sup>1)</sup>, Kenji Waki<sup>2)</sup>, Yoshio Aragaki,<sup>2)</sup>, Kazushige Kadota<sup>1)</sup>

1) Kurashiki Central Hospital, Department of Cardiology, 2) Kurashiki Central Hospital, Department of pediatrics

### OS-10-2 A case of off-pump CABG for left coronary artery occlusion after Jatene operation

Motofumi lemura<sup>1)</sup>, Yoshiyuki Kagiyama<sup>1)</sup>, Hiroshi Yasunagai<sup>2)</sup>, Kenji Suad<sup>3)</sup>

- 1) St.Mary's Hospital. Division of Pediatric Cardiology, 2) St.Mary's Hospital. Division of Cardiac Surgery,
- 3) Kurume University. Dept of Pediatrics

## OS-10-3 Unusual cause of right ventricular outflow tract obstruction after "complete repair" of congenital heart disease.

Atsuko Kato<sup>1)</sup>, Jun Sato<sup>1)</sup>, Kimihiro Yoshii<sup>1)</sup>, Shuichiro Yoshida<sup>1)</sup>, Hiroshi Nishikawa<sup>1)</sup>, Naoki Ohashi<sup>1)</sup>, Takahisa Sakurai<sup>2)</sup>, Hajime Sakurai<sup>1)</sup>

JCHO Chukyo Hospital, 1) Department of pediatric cardiology, 2) Department of cardiovascular surgery

# OS-10-4 Experiences with a tricuspid valved conduit made of expanded polytetrafluoroethylene (ePTFE) late after tetralogy of Fallot repair.

Renta Ishikawa<sup>1)</sup>, Takeshi Konuma<sup>1)</sup>, Takato Yamasaki<sup>1)</sup>, Ayano Futsuki<sup>1)</sup>, Naoki Yamamoto<sup>1)</sup>, Hisato Ito<sup>1)</sup>, Koji Hirano<sup>1)</sup>, Yu Shomura<sup>1)</sup>, Motoshi Takao<sup>1)</sup>, Hideto Shimpo<sup>2)</sup>, Yosuke Okumura<sup>3)</sup>, Tomohiro Hasegawa<sup>3)</sup>, Kazunobu Ohya<sup>3)</sup>, Noriko Yodoya<sup>3)</sup>, Hiroyuki Ohashi<sup>3)</sup>, Hirofumi Sawada<sup>3)</sup>, Yoshihide Mitani<sup>3)</sup>, Yoshito Ogihara<sup>4)</sup>

- 1) Mie university hospital, department of thoracic and cardiovascular surgery, 2) Mie prefectural general medical center,
- 3) Mie university hospital, department of pediatrics, 4) Mie university hospital, department of Cardiology and Nephrology

#### OS-10-5 The tetralogy of Fallot postoperative adults with pulmonary artery aneurysm

Satoshi Marutani<sup>1)</sup>, Nori Takada<sup>1)</sup>, Kosuke Nishi<sup>1)</sup>, Kazushi Ueshima<sup>1)</sup>, Nishino Takako<sup>2)</sup>, Noboru Inamura<sup>1)</sup>

- 1) Department of Pediatrics Kindai University Faculty of Medicine,
- 2) Department of Cardiovascular Suegery Kindai University Faculty of Medicine

## January 19 (Sunday)

## **Auditorium 1** [4F Hall B]

## 8:00 - 8:45 **Invited Lecture 5**

**English Session** 

Chair: Toshiki Kobayashi (Saitama Medical University International Medical Center)

## IL-O5 THE IMPACT OF INTERVENTIONAL CARDIOLOGY FOR THE MANAGEMENT OF ACHD: FROM THE PRESENT TO THE FUTURE

Massimo Chessa M.D., Ph.D., FSCAL FESC

Head of ACHD/GUCH Unit, Senior Interventional Congenital Cardiologist Consultant, Pediatric and Adult Congenital Heart Centre, IRCCS-Policlinico San Donato - University Hospital, Milan, Italy

8:45 - 10:15 Symposium 3 English Session

## Update and Prospect on Interventional Cardiology for ACHD

Chairs: Hideshi Tomita (Showa University Hospital)

Teiji Akagi (Okayama University)

Commentator: Massimo Chessa M.D., Ph.D.,FSCAI, FESC (Head of ACHD/GUCH Unit, Senior Interventional Congenital Cardiologist Consultant, Pediatric and Adult Congenital Heart Centre, IRCCS-Policlinico San Donato - University Hospital, Milan, Italy)

#### S-03-1 Atrial septal defect in the era of transcatheter closure

Ichiro Sakamoto, Ayako Ishikita, Shintaro Umemoto, Ken-ichi Hiasa, Shunji Hayashidani, Hiroyuki Tsutsui Department of Cardiovascular Medicine, Kyushu University Hospital

#### S-03-2 Transcatheter Closure of Patent Foramen Ovale

Yoichi Takaya, Teiji Akagi, Koji Nakagawa, Rie Nakayama, Takashi Miki, Hiroshi Ito Okayama University Cardiovascular Medicine

### S-03-3 Trans-catheter Pulmonary Valve Implantation

Gi-Beom Kim. MD., PhD.

Department of Pediatrics, Seoul National University Children's Hospital, Seoul National University College of Medicine, Seoul, South Korea

## S-03-4 Transcatheter mitral valve repair using MitraClip in patients with ACHD

Maiku Saii

Department of Cardiology, Sakakibara Heart Institute

### S-03-5 Role of Stents in Adult Congenital Heart Disease

Takanari Fujii

## 10:25 - 12:00 **Panel Discussion 2**

### Pregnancy and delivery in high-risk ACHD patients

Chairs: Tomoaki Ikeda (Mie University Graduate School of Medicine)

Jun Yoshimatsu (National Cerebral and Cardiovascular Center)

#### P-O2-1 Management of high risk pregnancy in ACHD patients: Mechanical valve, anticoagulation therapy

Teiji Akagi<sup>1)</sup>, Norihisa Toh<sup>1)</sup>, Fumi Yokohama<sup>1)</sup>, Eriko Eto<sup>1)</sup>, Jota Maki,<sup>2)</sup> Hisashi Masuyama<sup>2)</sup>, Hiroshi Ito<sup>1)</sup>
1) Dept. of Cardiovascular Medicine, Okayama University, 2) dept Obstetrics and Gynecology, Okayama University

#### P-02-2 Pregnancy and delivery after Fontan operation

Tokuko Shinohara

Tokyo Women's Medical University, Department of Paediactric Cardiology and Adult Congenital Cardiology

### P-02-3 Pregnancy in patients with the systemic RV

Yumi Shiina

St.Luke's International Hospital

# P-02-4 Pulmonary arterial hypertension associated with congenital heart diseases and pregnancy and delivery

Shinji Katsuragi<sup>1)</sup>, Taro Yamada<sup>2)</sup>, Hanako Suzuki<sup>3)</sup>

- 1) Sakakibara Heart Institute, Department of Obstetrics and Gynecology, 2) Kyorin University, Department of Cardiology,
- 3) Mie University, Department of Obstetrics and Gynecology

## P-O2-5 Therapeutic strategy of pregnancy and delivery for women with WHO category III congenital heart disease

Sachiko Kido<sup>1)</sup>, Tohru Funakoshi<sup>2)</sup>, Naoya Kamei<sup>1)</sup>, Toshikatsu Tanaka<sup>1)</sup>, Yasunobu Miki<sup>1)</sup>, Michio Matsuoka<sup>1)</sup>, Yoshiharu Ogawa<sup>1)</sup>, Kenta Tominaga<sup>1)</sup>

1) Department of Cardiology, 2) Department of Obstetric, Hyogo Prefectural Kobe Children's Hospital

## 12:05 - 12:55 **Luncheon Seminar 7**

Chair: Toyoaki Murohara (Nagoya University Graduate School of Medicine)

Speakers: Yasufumi Kijima (St.Luke's International Hospital)

Satoshi Akagi (Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences)

Co-sponsored: Actelion Pharmaceuticals Japan Ltd. / NIPPON SHINYAKU CO.,LTD.

### LS-7 RE: Management of Pulmonary Arterial Hypertension

## 13:00 - 13:30 **JSACHD General Assembly**

## 13:45 - 15:15 **How to Do It 5** Case- specific round table discussion

### Management of high risk ACHD (Corrected TGA and Heart Failure)

Chairs: Takashi Higaki (Ehime University)

Satoshi Masutani (Saitama Medical Center Saitama Medical University)

Commentators: Hideo Ohuchi, Mikiko Ishido, Keiichi Fujiwara, Munetaka Masuda

# H-O5-1 A case of corrected transposition of the great arteries with reduced right ventricular contractility relatively rapidly after pacemaker implantation

Makiko Suzuki, Kensuke Matsumoto, Makiko Suto, Ken-ichi Hirata Kobe University Hospital, cardiovascular dept

# H-05-2 When and how to intervene for tricuspid valve regurgitation in patients with corrected transposition of the great arteries?

Masanobu Ohya<sup>1)</sup>, Yasushi Fuku<sup>1)</sup>, Sachiyo Ono<sup>1)</sup>, Kohei Osakada<sup>1)</sup>, Kazutoshi Sato<sup>2)</sup>, Tomohiro Hayashi<sup>2)</sup>, Kenji Waki<sup>2)</sup>, Yoshio Arakaki<sup>2)</sup>

Kurashiki Central Hospital, 1) Department of Cardiology, 2) Department of Pediatrics

## H-05-3 Percutaneous repair of systemic atrioventricular valve regurgitation in Congenitally Corrected Transposition of Great Arteries.

Yoshifumi Nakajima<sup>1)</sup>, Hironobu Ueda<sup>1)</sup>, Koizumi Junichi<sup>2)</sup>, Hajime Kin<sup>2)</sup>, Yoshihiro Morino<sup>1)</sup>
1) Division of Cardiology, Iwate Medical University hospital, 2) Department of Cardiovascular Surgery, Iwate Medical University hospital

# H-05-4 How to deal with an adult cyanotic patient of single ventricle with palliative operation who lost follow-up until pregnancy.

Naomi Nakagawa¹), Masahiro Kamada¹), Yukiko Isgiguchi¹), Yuji Moritoh¹), Kengo Okamoto¹), Noriko Kawata¹), Tomoya Tuchihasi¹), Kenji Nishioka²)

Hiroshima City Hp. Dep. of 1) Pediatric Cardiology, 2) Cardiology

## 15:30 - 17:00 **Joint Symposium with Japanese Circulation Society**

## ACHD management system in Japan

Chairs: Teiji Akagi (Okayama University)

Isao Shiraishi (National Cerebral and Cardiovascular Center)

### JOS-1 ACHD Subspeciality training in Japan

Atsushi Yao

The University of Tokyo

#### JOS-2 The role of Cardiac Surgeons in the Integrated ACHD Management in Japan

Kiyozo Morita

The Jikei University School Of Medicine, Department of Cardiac Surgery

### JOS-3 Problems and prospects of adult congenital heart disease care system in Kyushu University Hospital

Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Shintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Kenichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Hideki Tatewaki<sup>3)</sup>, Akira Shiose<sup>3)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>

1) Department of Cardiovascular Medicine, Kyushu University Hospital, 2) Department of Pediatrics, Kyushu University Hospital,

3) Department of Cardiovascular Surgery, Kyushu University Hospital

## **JOS-4** Patient care system for ACHD: Nagano model

Hirohiko Motoki

Department of Cardiovascular Medicine, Shinshu University School of Medicine

## JOS-5 Current state and challenges of the First Outpatient Clinic for Adult Congenital Heart Disease in Okinawa

Mami Nakayashiro<sup>1)</sup>

1) Okinawa Prefectural Nanbu Medical Center and Children's Medical Center Pediatric Cardiology,

2) Okinawa Prefectural Nanbu Medical Center and Children's Medical Center ACHD clinic, 3) University of the Ryukyus Faculty of Medicine

## JOS-6 Perspective about medical services for ACHD Pts in Shizuoka Pref. Hp.Organization

Norie Mitsushita<sup>1)</sup>, Yasuhiko Tanaka<sup>1)</sup>, Jun Yoshimoto<sup>1)</sup>, Keiichi Hirose<sup>2)</sup>, Akio Ikai<sup>2)</sup>, Hiroki Sakamoto<sup>3)</sup>

1) Shizuoka children's Hp Cardiology Dept, 2) Shizuoka Children's Hp CardiovascularSurgery, 3) Shizuoka General Hp Cardiology Dept

## 17:00 - 18:00 **Open Conference with Citizens**

Chairs: Koichiro Niwa (St Luke's International Hospital)

Kiyozo Morita (The Jikei University School of Medicine)

Speakers: Katsuhito FUJIU (The University of Tokyo)

Masashi Takahashi (Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences)

## 8:00 - 9:30 **Expert Work Shop 2**

### Surgical/interventional Challenges for Failed Fontan

Chairs: Shunji Sano (University California San Francisco)

Hajime Ichikawa (National Cerebral and Cardiovascular Center)

Commentator: **Pedro J. del Nido, MD, PhD** (William E. Ladd Professor and Chairman, Harvard Medical School, Department of Cardiac Surgery, Boston Children's Hospital, Boston, Massachusetts)

#### **EW-02-1** Contemporary state of failed Fontan patients in our institute.

Heima Sakaguchi<sup>1)</sup>, Hideo Ohuschi<sup>1)</sup>, Isao Shiraishi<sup>1)</sup>, Kenischi Kurosaki<sup>1)</sup>, Takaya Hoashi<sup>2)</sup>, Hajime Ichikawa<sup>2)</sup>
National Cerebral and Cardiovascular Center, 1) Department of Pediatric Cardiology, 2) Dpartment of Pediatric Cardiovascular Surgery

### **EW-02-2** Procedures, indications, and results of TCPC conversion in patients with Fontan failure

Hajime Sakurai<sup>1)</sup>, Toshimichi Nonaka<sup>1)</sup>, Takahisa Sakurai<sup>1)</sup>, Motoshi Kozakai<sup>1)</sup>, Takuya Osawa<sup>1)</sup>, Yu Murakami<sup>1)</sup>, Mayumi Kamada<sup>1)</sup>, Naoki Ohashi<sup>2)</sup>, Hiroshi Nishikawa<sup>2)</sup>, Shuichiro Yoshida<sup>2)</sup>, Atsuko Kato<sup>2)</sup>, Kimihiro Yoshii<sup>2)</sup>, Jun Sato<sup>2)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular Surgery, Japan Community Healthcare Organization Chukyo Hospital, Nagoya, Japan,
- 2) Department of Pediatric Cardiology, Japan Community Healthcare Organization Chukyo Hospital, Nagoya, Japan

### **EW-02-3** Surgical intervention for failed extracardiac Fontan - What're next steps?

Kozo Matsuo, Masashi Kabasawa

Chiba cardiovascular center, Cardiovascular surgery dept

## EW-02-4 The cardiac resynchronization therapy in Failing Fontan

Aya Miyazaki<sup>1)</sup>, Makoto Miyake<sup>2)</sup>, Hiraku Doi<sup>2)</sup>

1) Shizuoka Children's Hospital Department of Pediatric Cardiology, 2) Tenri Hospital Congenital Heart Disease Center

## 9:30 - 10:15 Educational Seminar Advanced Lecture 3

## Lead Management for Cardiac Pacemaker

Chair: Morio Shoda (Tokyo Women's Medical University)

Co-sponsored: Cook Japan

#### Keynote Overview

Morio Shoda

Tokyo Women's Medical University

## AL-03-1 The latest trend of lead management in pediatric patients with cardiac implantable electrical device

Daigo Yagishita<sup>1)</sup>, Morio Shoda<sup>2)</sup>

- 1) Tokyo Women's Medical University, Department of Cardiology,
- 2) Tokyo Women's Medical University, Division of Heart Rhythm Management

## Pulmonary valve replacement late after TOF repair

Chairs: **Masaaki Kawada** (Jichi Children's Medical Center Tochigi, Jichi Adult Congenital Heart Center, Jichi Medical University) **Noriyasu Toh** (Okayama University)

### **Keynote** Post Tetralogy of Fallot repair: When to replace the pulmonary valve?

Geetha Kandavello MD, PhD

Senior Consultant Paediatric Cardiologist & Director, Adult congenital Heart Disease Services, Pediatric Congenital and Heart Center, National Heart Institute (Institute Jantung Negara), Kuala Lumpur, Malaysia

## FT-O2-1 Short-term Outcome after Pulmonary Valve Replacement: The Effects on Anatomy, Physiology, and Clinical Outcome

Yasuhiro Kotani<sup>1)</sup>, Norihisa Toh<sup>2)</sup>, Yosuke Kuroko<sup>1)</sup>, Takuya Kawabata<sup>1)</sup>, Takuya Goto<sup>1)</sup>, Naohiro Horio<sup>1)</sup>, Yasuyuki Kobayashi<sup>1)</sup>, Naoya Sakoda<sup>1)</sup>, Tatsunori Tsuji<sup>1)</sup>, Yutaka Yokota<sup>1)</sup>, Nozomu Miura<sup>1)</sup>, Teiji Akagi<sup>2)</sup>, Hiroshi Ito<sup>2)</sup>, Shingo Kasahara<sup>1)</sup>

Okayama University Hospital, 1) Cardiovascular Surgery, 2) Cardiology

# FT-02-2 Mid-term results of bioprosthetic valve function after pulmonary valve replacement in patients with repaired tetralogy of Fallot

Yuji Tominaga, Takayoshi Ueno, Tomomitsu Kanaya, Naoki Okuda, Kanta Araki, Takuji Watanabe, Koichi Toda, Toru Kuratani, Yoshiki Sawa

Osaka University Graduate School of Medicine, Department of Cardiovascular Surgery

#### FT-02-3 The Midterm results of Bioprosthetic Pulmonary Valve Replacement in Adolescence

Kagami Miyaji<sup>1)</sup>, Takashi Miyamoto<sup>1)</sup>, Kazuki Yakuwa<sup>2)</sup>, Yuki Tadokoro<sup>2)</sup>, Toshimi Koitabashi<sup>2)</sup>, Teppei Fujita<sup>2)</sup>, Junya Ako<sup>2)</sup>

1) Kitasato University School of Medicine, Dept. of Cardiovascular Surgery, 2) Kitasato University School of Medicine, Dept. of Angiology

### FT-02-4 The options of pulmonary valve replacement after repaired tetralogy of Fallot

Minori Tateishi<sup>1)</sup>, Masaaki Koide<sup>1)</sup>, Yoshifumi Kunii<sup>1)</sup>, Satoshi Okugi<sup>1)</sup>, Yuchen Cao<sup>1)</sup>, Risa Shinbori<sup>1)</sup>, Yasumi Nakashima<sup>2)</sup>, Sachie Kaneko<sup>2)</sup>, Nao Inoue<sup>2)</sup>

Seirei Hamamatsu General Hospital, 1) Department of Cardiovascular surgery, 2) Pediatric Cardiology

## FT-02-5 Cardiac Impediments at Pulmonary Valve Replacement in Adults long after Repair of Tetralogy of Fallot

Ryohei Fukuba, Shinya Yokoyama, Rei Tonomura, Kazuhiro Mitani, Hideki Uemura Nara Medical University Hospital Congenital Heart Disease Center

### FT-02-6 Current Status of Trans-venous Pulmonary Valve Implantation at UCLA

Terunobu Fukuda<sup>1)</sup>, Weiyi Tan<sup>1)</sup>, Daniel Levi<sup>2)</sup>, Morris Salem<sup>3)</sup>, Jamil Aboulhosn<sup>1,2)</sup>

- 1) Department of Medicine, Ahmanson Adult Congenital Heart Disease Center, David Geffen School of Medicine at UCLA,
- 2) Department of Pediatrics, Division of Cardiology, UCLA Mattel Children's Hospital,
- 3) Department of Pediatrics, Division of Cardiology, Kaiser Permanente

## 12:05 - 12:55 **Luncheon Seminar 8**

Chair: Michihiro Yoshimura (The JIKEI university)
Speaker: Akira Koike (University of Tsukuba)
Co-sponsored: NIHON KOHDEN CORPORATION

#### LS-8 RE: CPX & Cardia Rehabilitation for ACHD

## 13:30 - 15:30 **JaSECT- JSACHD Joint Panel Discussion**

## Intraoperative Management of Redo ACHD operation

Chairs: Kozo Matsuo (Chiba cardiovascular center)

Shuhei lwaki (Shizuoka children's hospital)

#### JP-1 Reoperation offer repaired TOF surgical procedures and establishment of CPB

Hideki Tatewaki<sup>2)</sup>, Shinya Sadamatsu<sup>1)</sup>, Akira Shiose<sup>2)</sup>

- 1) Department of Medical Technology Center Kyushu University Hospital,
- 2) Department of Cardiovascular Surgery Kyushu University Hospital

## JP-2 Contrivance and cautions for cardiopulmonary bypass management in Rastelli reoperatio

<u>Kei Ishikawa</u><sup>1)</sup>, Shigeru Minami<sup>1)</sup>, Koutarou Yoshida<sup>1)</sup>, Shigetaka Kusumoto<sup>1)</sup>, Masaki Takashina<sup>1)</sup>, Kiyoshi Yoshida<sup>2)</sup>, Takayoshi Ueno<sup>3)</sup>, Yoshiki Sawa<sup>3)</sup>

- 1) Osaka University Hospital Department of Clinical Engineering,
- 2) Department of Advanced Clinical Engineering Osaka University Gradate School of Medicine,
- 3) Osaka University Graduate School of Medicine traces

### JP-3 Selective cerebral perfusion system at reoperation of aortic root or arch

~ Means for cases that are difficult to clamp of aorta ~

Yoshihiro Koh<sup>1)</sup>, Yoshiaki Koyama<sup>2)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular Surgery Saitama Children's Medical Center.
- 2) Department of Clinical Engineering Saitama Children's Medical Center.

## JP-4 Surgical Procedure and Cardiopulmonary Bypass System for Aortic Surgery in Adult Congenital Heart Disease

Masaaki Koide<sup>2)</sup>, Norihisa Kitamoto<sup>1)</sup>, Yoshifumi Kunii<sup>2)</sup>, Minori Tateishi<sup>2)</sup>, Satoshi Okugi<sup>2)</sup>, Yuchen So<sup>2)</sup>, Risa Shinbori<sup>2)</sup>

- 1) Seirei Hamamatsu General Hospital Department of Clinical Engineer,
- 2) Seirei Hamamatsu General Hospital Department of Cardiovascular Surgery

### JP-5 Cardiopulmonary bypass technique for redo-Fontan or Fontan revision

Takeshi Shinkawa<sup>1)</sup>, Atsushi Kato<sup>2)</sup>, Yuki Nakayama<sup>1)</sup>, Ryogo Hoki<sup>1)</sup>, Hiroshi Niinami<sup>1)</sup>

Tokyo Women's Medical University, 1) Department of Cardiovascular Surgery, 2) Department of Clinical Engineering

## 15:40 - 16:40 **Surgical / Interventional Video**

Chairs: Takaaki Suzuki (Saitama Medical University International Medical Center)

Naritaka Kimura (Keio University School of Medicine)

#### V-1 The double snare technique is a safe method for retrieval of atrial septal defect occluders

Yusuke Akazawa<sup>1)</sup>, Takashi Higaki<sup>2,3)</sup>, Takayuki Oku<sup>3)</sup>, Toyohisa Miyata<sup>2,3)</sup>, Tomozou Moritani<sup>3)</sup>, Toshiyuki Chisaka<sup>3)</sup>, Hidemi Takata<sup>3)</sup>, Hiroshi Sakamoto<sup>4)</sup>, Jyunya Sugiura<sup>4)</sup>, Shunji Uchita<sup>4)</sup>, Mariko Eguchi<sup>3)</sup>, Shuntaro Ikeda<sup>1)</sup>, Osamu Yamaguchi<sup>1)</sup>

- 1) Department of Cardiology, Pulmonology, Hypertension & Nephrology, Ehime University,
- 2) Department of Regional Pediatrics and Perinatology, Ehime University, 3) Department of Pediatrics, Ehime University,
- 4) Department of Cardiovascular and Thoracic Surgery, Ehime University

# V-2 Repair of partial PA sling in combination with median sternotomy and left thoracotomy for a 16-year-old boy

Yoshie Ochiai1)

1) JCHO Kyushu Hospital, Department of Cardiovascular Surgery, 2) JCHO Kyushu Hospital, Department of Pediatrics

### V-3 Aortic valve surgery in adult congenital heart disease

Shingo Kasahara, Tatsunori Tuji, Yutaka Yokota, Yasuyuki Kobayashi, Naoya Sakoda, Naohiro Horio, Takuya Goto, Takuya Kawabata, Yousuke Kuroko, Yasuhiro Kotani Department of Cardiovascular Surgery, Okayama University

# V-4 A case of Complex Mitral Repair for a Patient with Severe Mitral Regurgitation Late after Kay-Reed Repair

Masashi Komeda, Kenichi Kamiya Iseikai Hospital, Cardiovascular Surgery dept

## 16:40 - 17:40 Featured Abstract Session 3

Japanese session

### Coarctation of The aorta in The Adult: Initial operation and redo

Chairs: Yoshikatsu Saiki (Tohoku University)

Masashi Kabasawa (Chiba Cerebral and Cardiovascular Center)

#### FA-03-1 Clinical course and treatment of aortic coarctation of the Aorta in adults

Naoya Sakoda, Yousuke Kuroko, Yutaka Yokota, Tatsunori Tsuji, Yasuyuki Kobayashi, Genya Muraoka, Naohiro Horio, Takuya Goto, Takanori Suezawa, Masanori Hirota, Takuya Kawabata, Yasuhiro Kotani, Shingo Kasahara Okayama University Hospital, Cardiovascular Surgery dept.

### FA-03-2 Surgical repair for Coarctation of the Aorta in adults

Yuya Miura, Kyokun Uehara, Hitoshi Matsuda, Jiro Matsuo, Yosuke Inoue, Takayuki Shijo, Yoshimasa Seike, Hiroaki Sasaki, Junjiro Kobayashi

Department of Cardiovascular Surgery, National Cerebral and Cardiovascular Center

### FA-03-3 Experience of treatment of adult patients with coarctation of aorta

Masahide Chikada<sup>1)</sup>, Shota Kita<sup>1)</sup>, Takeshi Miyairi<sup>1)</sup>, Hiroshi Nishimaki<sup>1)</sup>, Kan Nawata<sup>1)</sup>, Makoto Ohno<sup>1)</sup>, Kiyoshi Chiba<sup>1)</sup>, Tokuichirou Nagata<sup>1)</sup>, Misa Kougo<sup>1)</sup>, Hirotoshi Suzuki<sup>1)</sup>, Kentaro Aso<sup>2)</sup>, Masanori Mizuno<sup>2)</sup>, Kenzo Sakurai<sup>2)</sup>, Marie Nakano<sup>2)</sup> St. Marianna University Hospital School of Medicine, 1) Department of Cardiovascular Surgery, 2) Department of Pediatrics

## **FA-03-4** Five cases of graft replacement surgery for coarctation of aorta in adolescents and adults

Keijiro Ibuki<sup>1)</sup>, Nariaki Miyao<sup>1)</sup>, Hideyuki Nakaoka<sup>1)</sup>, Sayaka Ozawa<sup>1)</sup>, Keichi Hirono<sup>1)</sup>, Daisuke Torizuka<sup>2)</sup>, Akihiko Higashida<sup>2)</sup>, Naoki Yoshimura<sup>2)</sup>

1) Toyama University Hospital, Pediatrics dept, 2) Toyama University Hospital, Thoracic and Cardiovascular Surgery dept

### **FA-03-5** Reoperation for coarctation of the aorta after subclavian flap aortoplasty in adults.

Toshi Maeda<sup>1)</sup>, Kosuke Yoshizawa<sup>1)</sup>, Hisao Nagato<sup>1)</sup>, Takuya Kitada<sup>1)</sup>, Otohime Kato<sup>1)</sup>, Hirofumi Sato<sup>1)</sup>, Go Ueno<sup>1)</sup>, Nobuhisa Ohno<sup>1)</sup>, Kotaro Inaguma<sup>2)</sup>, Naoki Toyota<sup>2)</sup>, Haruko Ishihara<sup>2)</sup>, Hisanori Sakazaki<sup>2)</sup> Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center, 1) Cardiovascular Surgery, 2) Pediatric Cardiology

## 8:10 - 9:00 **Oral Presentation 12**

### **Gynecological Problems for Women with ACHD**

Chairs: Hironobu Hyoudo (Tokyo Metropolitan Bokutoh Hospital)

Atsushi Nakanishi (National Cerebral Cardiovascular Center Hospital)

# OS-12-1 Menstrual Disorders is Associated with Elevated Central Venous Pressure and Predicts Adverse Clinical Events in Women with Congenital Heart Disease

Nao Konagai<sup>1,2)</sup>, Hideo Ohuchi<sup>1)</sup>, Kanae Noritake<sup>1)</sup>, Kimiko Nakajima<sup>1)</sup>, Toru Iwasa<sup>1)</sup>, Heima Sakaguchi<sup>1)</sup>, Isao Shiraishi<sup>1)</sup>, Kenichi Kurosaki<sup>1)</sup>

- 1) National Cerebral and Cardiovascular Center, Department of Pediatric Cardiology,
- 2) Kumamoto University, Graduate School of Medical Sciences

## OS-12-2 The adults with Ebstein disease and uterine cancer case needed combined modality therapy discovered in ascites

Satoshi Marutani, Nori Takada, Kosuke Nishi, Kazushi Ueshima, Noboru Inamura Department of Pediatrics Kindai University Faculty of Medicine

# OS-12-3 A Case of Emergency Adnexectomy due to Severe Ovarinan Haemorrhage during Anticoagulant Therapy in Remote Period from APC Fontan Operation

Yoshihiro Nagata, Kenji Kuraishi, Takaya Ohta, Eiki Nishihara Ogaki Municipal Hospital, Department Of Pediatric Cardiology and Neonatology

## **OS-12-4** A case report of uterine cancer with Fontan Circulation.

Yoshikatsu Takeda, Taichi Nakamura, Takekatsu Saito, Kunio Ota Department of Pediatrics, Kanazawa University.

## 9:10 - 10:10 **Oral Presentation 13**

### Surgery for ACHD (2)

Chairs: **Toshihide Nakano** (Fukuoka Children's Hospital) **Yasutaka Hirata** (The University of Tokyo Hospital)

# OS-13-1 Tricuspid valve function after pulmonary valve replacement in patients with repaired tetralogy of Fallot

Shuichi Shiraishi, Ai Sugimoto, Takeru Kitahara, Masashi Takahashi, Masanori Tsuchida Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Division of Thoracic and Cardiovascular Surgery

#### OS-13-2 Central PA plasty by using artificial graft in patients with adult congenital heart diseases.

## OS-13-3 Warden's Procedure using Artificial Grafts for Adult Patients with Partial Anomalous Pulmonary Venous Return

Yoshinori Miyahara, Suguru Tarui, Hideki Yamaguchi, Kouta Nagaoka, Takeshi Shimizu, Nobuo Oyama, Hisako Kakimoto, Takanari Fujii, Yoshihito Hata, Kozo Ishino, Hideshi Tomita

Showa University Hospital, Pediatric Heart Disease and Adult Congenital Heart Disease Center

## OS-13-4 Surgical experience and examination in childhood and adulthood in right aortic arch, Kommerell's diverticulum

Hayato Konishi<sup>1)</sup>, Shintaro Nemoto<sup>1)</sup>, Hideki Ozawa<sup>2)</sup>, Takahiro Katsumata<sup>2)</sup>, Atsuko Ashida<sup>3)</sup>, Yutaka Odanaka<sup>3)</sup>, Noriyasu Ozaki<sup>3)</sup>, Hiroshi Katayama<sup>3)</sup>, Kanta Kishi<sup>3)</sup>

Osaka Medical College Hospital, 1) Pediatric cardiovascular surgery, 2) Cardiovascular surgery, 3) Pediatrics

### **OS-13-5** Minimally invasive endoscopic surgery for atrial septal defects in adults.

Suguru Amagaya, Kazuaki Shiratori, Yasuyuki Toyoda, Gentaku Hama, Hirokazu Nitu Saku central hospital advanced care center, dept. of Cardiovascular surgery

## 10:15 - 11:05 **Oral Presentation 14**

## Interventional Cardiology in ACHD

Chairs: **Toshiki Kobayashi** (Saitama Medical University International Medical Center) **Satoshi Yazaki** (Sakakibara Heart Institute)

# OS-14-1 Assessment of cardiac function after transcatheter atrial septum defect closure: Quantification by cardiac magnetic resonance

Hiroyuki Tokiwa<sup>1)</sup>, Toshiro Inaba<sup>1)</sup>, Akihito Saito<sup>1)</sup>, Katsura Soma<sup>1)</sup>, Masae Uehara<sup>1)</sup>, Atsushi Yao<sup>2)</sup>, Issei Komuro<sup>1)</sup>
1) Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo Hospital, 2) Division for Health Service Promotion, The University of Tokyo

# OS-14-2 Thoracic endvascular aortic repair for thoracic artery aneurysm in patinets after patent ductus aneurysm closure in elderly.

Yasuyuki Toyoda, Kazuaki Shiratori, Gentaku Hama, Hirokazu Niitsu, Suguru Amagaya Saku central hospital Advanced care center Department of Cardiovascular Surgery

#### OS-14-3 A case of peripheral pulmonary stenosis treated by PALMAZ stent implantation

Naohiko Nakanishi, Hideo Tsubata, Masao Takigami, Noriyuki Wakana, Kenji Yanishi, Kan Zen, Takeshi Nakamura, Tetsuhiro Yamano, Hirokazu Shiraishi, Takeshi Shirayama, Satoaki Matoba Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine

# OS-14-4 Two cases of young adults with the right ventricular outflow tract obstruction after Ross operation who could avoid reoperation by aggresive catheter interventions

Hiroki Ezaki, Matsuoka Ryohei, Hirohito Doi, Yuichirou Sugitani, Mamie Watanabe, Jun Muneuchi Department of Pediatrics, Japan Community Healthcare Organization Kyushu Hospital

## 11:05 - 11:55 **Oral Presentation 15**

## Rare diseases/ Case presentation

Chairs: Manatomo Toyono (Akita University Graduate School of Medicine)

Kentaro Aso (St.Marianna University School of Medicine)

### **OS-15-1** A case of isolated right ventricular hypoplasia with right chronic heart failure.

Keiichi Hirono<sup>1)</sup>, Keijiro Ibuki<sup>1)</sup>, Sayaka Ozawa<sup>1)</sup>, Naoki Yoshimura<sup>2)</sup>, Fukiko Ichida<sup>3)</sup>, Tadakazu Hirai<sup>4)</sup>
1) Department of Pediatrics and 2) First Surgery, Toyama University Hospital,
3) Department of Pediatrics, International University of Health and Welfare, 4) Internal Medicine, Fujikoshi Hospital

## OS-15-2 A case of young adult woman after Fontan operation who developed Takotsubo cardiomyopathy

Haruka Obinata, Kiyohiro Takigiku, Yuriko Yamada, Masato Masamoto, Ryuusuke Numata, Kousuke Yonehara, Satoshi Koyama, Noboru Tanaka, Kouta Takei, Satoshi Yasukouchi Nagano Children's Hospital, Department of Pediatric Cardiology

# OS-15-3 A case of anatomically corrected transposition of the great arteries diagnosed for the first time at 88 years of age

Kohei Osakada<sup>1)</sup>, Sachiyo Ono<sup>1)</sup>, Masanobu Ohya<sup>1)</sup>, Kazutoshi Sato<sup>2)</sup>, Kayo Ogino<sup>2)</sup>, Tomohiro Hayashi<sup>2)</sup>, Yasushi Fuku<sup>1)</sup>, Hiroshi Nasu<sup>3)</sup>, Kenji Waki<sup>2)</sup>, Kazushige Kadota<sup>1)</sup>, Yoshio Arakaki<sup>2)</sup>

Kurashiki Central Hospital, 1) Department of Cardiology, 2) Department of Pediatrics,

3) Tottori Prefectureal Central Hospital, Department of Cardiology

# OS-15-4 Histologic analysis of the atrioventricular conduction system in an autopsy case of congenital corrected transposition great artery after Rastelli procedure.

Taka-Aki Matsuyama<sup>1)</sup>, Yohsuke Makino<sup>2)</sup>, Hirotaro Iwase<sup>2)</sup>, Hatsue Ishibashi-Ueda<sup>3)</sup>, Masahiro Misawa<sup>4)</sup>

- 1) Showa University, Dept. of Legal Medicine, 2) The University of Tokyo, 3) National Cerebral and Cardiovascular Center,
- 4) Tokyo Metropolitan Bokutoh Hospital

## 12:05 - 12:55 **Luncheon Seminar 9**

Chair: Morio Shoda (Tokyo Women's Medical University Hospital)

Speakers: Keiko Toyohara (Tokyo Women's Medical University Hospital)

Hitoshi Mori (Saitama Medical University International Medical Center)

Co-sponsored: Boston Scientific Japan K.K.

### LS-9 RE: RHYTHMIA™ Mapping System

## 13:30 - 14:45 **International Oral Session 1**

**English Session** 

Chairs: **Eun-Jung Bae** (Seoul National University Children's Hospital) **Aya Miyazaki** (Shizuoka Children's Hospital)

#### IS-O1-1 Recent Issues in ACHD: Focused on Treatment Decision

Lucy Youngmin Eun, MD, PhD

Pediatric Cardiology, Yonsei University Severance Hospital, Seoul, Korea

#### IS-01-2 Impact of Atrial Fibrillation on Survival in Adults with Congenital Heart Disease

Shin Yi Jang, RN, PhD<sup>1)</sup>, June Huh, MD, PhD<sup>2)</sup>, EunKyoung Kim, MD, PhD<sup>1)</sup>, Sung-A Chang, MD, PhD<sup>1)</sup>, Jinyoung Song, MD, PhD<sup>2)</sup>, I-Seok Kang, MD<sup>2)</sup>, Seung Woo Park, MD, PhD<sup>1)</sup>

1) Division of Cardiology, Department of Medicine, Heart Vascular Stroke Institute, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Republic of Korea,

2) Department of Pediatrics, Heart Vascular Stroke Institute, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Republic of Korea

#### IS-01-3 Catheter ablation in Fontan patients

Nobuhiro Nishii<sup>1)</sup>, Yoshimasa Morimoto<sup>2)</sup>, Tomonari Kimura<sup>2)</sup>, Masakazu Miyamoto<sup>2)</sup>, Norihisa Toh<sup>2)</sup>, Koji Nakagawa<sup>2)</sup>, Atsuyuki Watanabe<sup>2)</sup>, Hiroshi Morita<sup>1)</sup>, Hiroshi Ito<sup>2)</sup>, Hirosuke Shigemitsu<sup>3)</sup>, Takahiro Eitoku<sup>3)</sup>, Kenji Baba<sup>3)</sup>, Shingo Kasahara<sup>4)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular Therapeutics, 2) Department of Cardiovascular Medicine, 3) Department of Pediatric Cardiology,
- 4) Department of Cardiovascular Surgery, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry, and Pharmaceutical Sciences

## IS-O1-4 Usefulness of Magnetic Navigation System for Management of Arrhythmia in Adult Congenital Heart Disease

Katsunori Okajima<sup>1)</sup>, Takeaki Shirai<sup>1)</sup>, Tomoyuki Nakanishi<sup>1)</sup>, Yuichi Nagamatsu<sup>1)</sup>, Shogo Yonehara<sup>1)</sup>, Akane Kajiura<sup>1)</sup>, Yusuke Nakanishi<sup>1)</sup>, Hiroyuki Fujii<sup>1)</sup>, Yasushi Ichikawa<sup>1)</sup>, Masanaga Tsujimoto<sup>1)</sup>, Hiroyuki Shimoura<sup>1)</sup>, Yuya Terao<sup>1)</sup>, Akihiro Kaneko<sup>1)</sup>, Hajime Nakaoka<sup>1)</sup>, Yasuhiro Kaetsu<sup>1)</sup>, Hiroaki Nakamura<sup>1)</sup>, Rio Shiraki<sup>1)</sup>, Yuka Honda<sup>1)</sup>, Makoto Kadotani<sup>1)</sup>, Ayako Maruo<sup>2)</sup>, Yuichi Ishikawa<sup>1)</sup>, Yoshio Onishi<sup>1)</sup>

1) Department of Cardiology, Kakogawa Central City Hospital, 2) Department of Cardiovascular Surgery, Kakogawa Central City Hospital

### IS-O1-5 A Novel Restoration of the Left Ventricle for Idiopathic Dilated Cardiomyopathy --- Focusing on Its Effects for Ventricular Tachycardia

Masashi Komeda, Kenichi Kamiya Iseikai Hospital, Cardiovascular Surgery dept

#### 14:45 - 15:45 **International Oral Session 2**

**English Session** 

#### **Innovation in Diagnostic Imaging**

Chairs: Lucy Y Eun (Yonsei University Severance Hospital)

Hideaki Senzaki (Kitasato University School of Medicine)

#### IS-02-1 The comparison between good Fontan circulation and one and a half ventricle repair ~based on the hemodynamic data collected sequentially in a consistent manner~

Yuichi Ishikawa

Fukuoka Children's Hospital

### IS-02-2 Clinical impact of cardiac computed-tomography-derived three-dimensional strain for adult congenital heart disease

Yumi Shiina<sup>1)</sup>, Kei Inai<sup>2)</sup>, Tatsunori Takahashi<sup>3)</sup>, Yamato Shimomiya<sup>4)</sup>, Michinobu Nagao<sup>5)</sup>

- 1) St. Luke International Hospital, Department of Cardiology,
- 2) Department of Adult Congenital Heart Disease and Pediatric Cardiology, Tokyo Women's Medical University,
- 3) Department of Pediatrics, Yamagata University, 4) Clinical Application Development Group, Marketing Division, Ziosoft Inc,
- 5) Department of Diagnostic imaging & Nuclear Medicine, Tokyo Women's Medical University

### IS-02-3 Usefulness of non-contrast-enhanced angiography imaging for congenital heart disease by SSFP radial scan

Akio Inage<sup>1)</sup>, kanako Kishiki<sup>1)</sup>, Naokazu Mizuno<sup>2)</sup>, Yoshichika Maeda<sup>1)</sup>, Takumi Kobayashi<sup>1)</sup>, Yuuji Hamamichi<sup>1)</sup>, Tomomi Ueda<sup>1)</sup>, Satoshi Yazaki<sup>1)</sup>, Tadahiro Yoshikawa<sup>1)</sup>

1) Sakakibara Heart Institute, Pediatric Cardiology dept., 2) Sakakibara Heart Institute, Radiology dept.

### IS-O2-4 Atrioventricular conduction pathway in the hearts with right isomerism of the atrialappendages by Synchrotron Radiation-based Phase-Contrast Computed Tomography (PCCT)

Gen Shinohara, Kiyozo Morita, Yoshimasa Uno

Department of Cardiac Surgery, The Jikei University School of Medicine.

#### 15:45 - 17:00 **Oral Presentation 16**

#### **Multi-Organ Complications**

Chairs: Yasutaka Kawasoe (Chiba Cerebral and Cardiovascular Center)

Mamie Watanabe (JCHO Kyushu Hospital)

#### OS-16-1 The man whom spinal epidural hematoma developed in after aortic valve replacement

Toshinobu Ifuku

Miyazaki Prefectural Hospital Pediatric Dept.

### OS-16-2 Acute cerebral infarction during treatment of life-threatening recurrent hemoptysis in an adult patient with Fontan circulation

Toshikatsu Tanaka, Yasunobu Miki, Syou Horiguchi, Ken Hayashi, Shingo Kubo, Michio Matsuoka, Naoya Kamei, Yasuharu Ogawa, Kenta Tomonaga, Sachiko Kido

Kobe Children's Hospital Department of Cardiology

### OS-16-3 Subcutaneous injection of Heparin for the artificial valve in Ebstein desease and skin ulcer as postoperative anticoagulation

Yoshimasa Uno, Kiyozo Morita, Gen Shinohara, Takasi Kunihara Department of Cardiacsurgery, The Jikei University School of Medicine

#### OS-16-4 An adult case with PAH of dTGA after Mustard operation ~irreversible hepatic failure~

Shin Takahashi<sup>1)</sup>, Yurie Takizawa<sup>1)</sup>, Satoshi Nakano<sup>1)</sup>, Hirofumi Saiki<sup>1)</sup>, Hironobu Ueda<sup>2)</sup>, Junich Koizumi<sup>3)</sup>, Kotaro Oyama<sup>1)</sup> Iwate Medical University School of Medicine, 1) Department of Pediatric Cardiology, 2) Cardiology, 3) Cardiovascular Surgery

#### OS-16-5 Usefulness of <sup>18</sup>F-FDG-PET/CT in patients with adult congenital heart disease

Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Shintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Kenichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Hideki Tatewaki<sup>3)</sup>, Akira Shiose<sup>3)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>

- 1) Kyushu University Hospital Department of Cardiovascular Medicine, 2) Kyushu University Hospital Department of Pediatrics,
- 3) Kyushu University Hospital Department of Cardiovascular Surgery

### OS-16-6 A case of cerebral infarction occurred in mid-term after pulmonary valve replacement for tetralogy of Fallot

Toru Iwasa<sup>1)</sup>, Nao Konagai<sup>1)</sup>, Dai Suzuki<sup>1)</sup>, Hikari Miike<sup>1)</sup>, Kimiko Nakajima<sup>1)</sup>, Heima Sakaguchi<sup>1)</sup>, Hideo Ohuchi<sup>1)</sup>, Isao Shiraishi<sup>1)</sup>, Ken-ichi Kurosaki<sup>1)</sup>, Hajime Ichikawa<sup>2)</sup>

- 1) National Cerebral and Cardiovascular Center, Department of Pediatric Cardiology,
- 2) National Cerebral and Cardiovascular Center, Department of pediatric cardiovascular surgery

#### January 19 (Sunday)

#### **Auditorium 4** [4F Canelian]

#### 8:00 - 9:15 Featured Abstract Session 2

Japanese session

#### Cardiac Rehabilitation for ACHD

Chairs: **Hiroshi Ono** (National Center for Child Health and Development) **Takeaki Shirai** (Kakogawa Central City Hospital)

### FA-02-1 The assessment of extracardiac function in Fontan patients is important for the amelioration of long-term QOL

Yuichirou Sugitani<sup>1)</sup>, Jun Muneuchi<sup>1)</sup>, Masaki Ezaki<sup>1)</sup>, Ryouhei Matsuoka<sup>1)</sup>, Masato Doi<sup>1)</sup>, Mamie Watanabe<sup>1)</sup>, Yoshie Ochiai<sup>2)</sup>

- 1) Department of Pediatrics, Japan Community Healthcare Organization Kyushu Hospital, Department of Pediatrics,
- 2) Department of Cardiovascular Surgery, Japan Community Healthcare Organization Kyushu Hospital

#### FA-02-2 Sarcopenia in ACHD: skeletal muscle assessed by CT and heart failure

Yumi Shiina<sup>1)</sup>, Michinobu Nagao<sup>2)</sup>, Yamato Shimomiya<sup>3)</sup>, Kei Inai<sup>2)</sup>

- 1) St. Luke International Hospital, Department of Cardiology,
- 2) Department of Adult Congenital Heart Disease and Pediatric Cardiology, Tokyo Women's Medical University,
- 3) Department of Diagnostic imaging & Nuclear Medicine, Tokyo Women's Medical University,
- 4) Clinical Application Development Group, Marketing Division, Ziosoft Inc

#### FA-02-3 Current status and issues of cardiac rehabilitation for adult congenial heart disease

Sihngo Ohnishi<sup>1)</sup>, Ayako Maruo<sup>2)</sup>, Takeaki Shirai<sup>3)</sup>, Yasuhiro Kaetsu<sup>3)</sup>, Akihiro Kaneko<sup>3)</sup>, Kazuko Ohnishi<sup>1)</sup>, Kensaku Kawasaki<sup>1)</sup>, Yoshihiro Miyaji<sup>1)</sup>, Takamoto Yagi<sup>1)</sup>, Kazue Tomita<sup>4)</sup>

- 1) Kakogawa Central City Hospital, Rehabilitation dept, 2) Kakogawa Central City Hospital, Cardiovascular Medicine dept,
- 3) Kakogawa Central City Hospital, Cardiovascular Surgery dept, 4) Kakogawa Central City Hospital, Nursing dept

### FA-02-4 Cardiac rehabilitation using cardiopulmonary exercise test for adult congenital heart disease patients

Emi Maekawa<sup>1)</sup>, Toshimi Koitabashi<sup>1)</sup>, Teppei Fujita<sup>1)</sup>, Takafumi Ichikawa<sup>2)</sup>, Kouhei Nozaki<sup>2)</sup>, Nobuaki Hamazaki<sup>2)</sup>, KeikoRyo-Koriyama<sup>1)</sup>, Junya Ako<sup>1)</sup>

1) Kitasato University School of Medicine, Cardiovascular Medicine, 2) Kitasato University Hospital, Department of Rehabilitation

#### FA-02-5 A case of return to work due to cardiac rehabilitation

Takatsugu Kubo<sup>1)</sup>, Jun Sato<sup>2)</sup>, Kimihiro Yoshii<sup>2)</sup>, Atsuko Kato<sup>2)</sup>, Shuichiro Yoshida<sup>2)</sup>, Hiroshi Nishikawa<sup>2)</sup>, Naoki Ohashi<sup>2)</sup>
1) JCHO Chukyo Hospital, Rehabilitation Center, 2) JCHO Chukyo Hospital, Pediatric Cardiology

#### **FA-02-6** A case of cardiac rehabilitation introduced in remote stage after Fontan surgery

Kazuko Ohnishi<sup>1)</sup>, Yasuhiro Kaetsu<sup>2)</sup>, Akihiro Kaneko<sup>2)</sup>, Takeaki Shirai<sup>2)</sup>, Ayako Maruo<sup>3)</sup>, Shingo Ohnishi<sup>1)</sup>, Kensaku Kawasaki<sup>1)</sup>, Kazue Tomita<sup>4)</sup>

- 1) Kakogawa Central City Hospital, Rehabilitation dept, 2) Kakogawa Central City Hospital, Cardiovascular Medicine dept,
- 3) Kakogawa Central City Hospital, Cardiovascular Surgery dept, 4) Kakogawa Central City Hospital, Nursing dept

#### 9:30 - 10:18 **Nursing / multi-professional Session 1**

#### Pregnancy and Delivery

Chairs: Mai Motosue (Tokyo Women's Medical University Hospital)
Mayumi Morisaki (The University of Tokyo)

#### NM-01-1 Cognitive survey on pregnancy and childbirth in female patients with adult congenital heart disease

Atsuko Morisada<sup>1)</sup>, Tsuzumi Takada<sup>1)</sup>, Hikaru Kiyokawa<sup>2)</sup>, Masanobu Ohya<sup>3)</sup>, Yasushi Fuku<sup>3)</sup>, Kenji Waki<sup>4)</sup>, Yoshio Arakaki<sup>4)</sup>
1) Dept. of Nursing, 2) Dept. of Obstetrics and gynecology, 3) Dept. of Cardiology, 4) Dept. of Pediatrics, Kurashiki Central Hospital

#### NM-01-2 Edinburgh Postnatal Depression Scale (EPDS)

Mutsuko Fukuma Sakakibara Heart Institute, Nursing Department

### NM-01-3 Multidisciplinary approach for a pregnant woman with transposition of the great arteries after Senning repair and dissociative identity disorder

Norimichi Koitabashi<sup>3)</sup>, Maki Inoue<sup>1)</sup>, Yumiko Takahashi<sup>2)</sup>, Takashi Kameda<sup>1)</sup>, Akira Iwase<sup>1)</sup>, Masahiko Kurabayashi<sup>3)</sup>
1) Department of Obstetrics and Gynecology, 2) Department of Psychiatry and Neuroscience,

3) Department of Cardiovascular Medicine, Gunma University Graduate School of Medicine

#### NM-01-4 One case of nurse education for pregnant in woman with congenital heart disease

Keiko Sugibuchi<sup>1)</sup>, Satoko Sato<sup>1)</sup>, Yoko Suzuki<sup>1)</sup>, Aoi Ikarashi<sup>1)</sup>, Chiharu Nakajima<sup>1)</sup>, Yumi Shiina<sup>2)</sup>, Koichiro Niwa<sup>2)</sup>
1) St Luke's Hospital Nursing dept, 2) St Luke's Hospital Cardiovascular Medicine dept

### 10:20 - 11:08 Nursing / multi-professional Session 2

#### **ACHD Medical Care system**

Chairs: **Keiko Yamazaki** (KYUSHU UNIVERSITY) **Yukie Ohtsu** (Saitama Medical Center)

#### NM-02-1 Medical care system and duties of nurse for ACHD patients at A hospital.

Sayuki Koide, Miho Nakai, Miho Takeda Ehime University Hospital, PHCU

#### NM-02-2 Current status of our hospital on cardiac MRI of adult patients with congenital heart disease

Yasuharu Tanaka<sup>1)</sup>, Yasuo Nakama<sup>1)</sup>, Takeaki Shirai<sup>2)</sup>, Akihiro Kaneko<sup>2)</sup>

- 1) The Department of Radiology, Kakogawa Central City Hospital,
- 2) The Department of Cardiovascular Medicine, Kakogawa Central City Hospital

#### NM-02-3 An attempt adult congenital heart disease patients' network event hosted by Hospital A

Tamami Iori, Tomoko Aoki, Fujiyo Miwa Fukuoka Children's hospital Nursing Dept

#### NM-02-4 Developing and practical using a learning support guide for 22q11.2DS

Chiaki Kitamura<sup>1)</sup>, Satoshi Yasukouchi<sup>2)</sup>, Junko Enomoto<sup>3)</sup>, Ryu Inomata<sup>4)</sup>
1) Seisen Jogakuin College, 2) Nagano Children's Hospital, 3) Toyo University, 4) NPO for Family and Baby Wellness

#### 11:10 - 11:50 Nursing / multi-professional Session **3**

#### **Supports for Decision Making Process**

Chairs: Takeaki Shirai (KAKOGAWA CITY HOSPITAL)

Michiru Sasagawa (National Cerebral and Cardiovascular Center)

### NM-03-1 The intervention of Certified Nurse Specialist in Psychiatric Mental Health Nursing for a specific patient who has difficulty in self-feedback on emotions.

Kanae Narui

Sakakibara Heart Institute, Nursing Department, Graduate School of Health Sciences Kumamoto University, Doctoral Course

### NM-03-2 Decision-Making and Role of Nursing care in a Patient with Eisenmenger Syndrome associated with End-Stage Heart Failure

Avami Gonnokami<sup>1)</sup>

1) Sakakibara Heart Institute, Nursing Department, 2) Sakakibara Heart Institute, Pediatric Cardiology

#### NM-03-3 An adult patient in the terminal phase of single ventricle after EC-TCPC palliation

Yasumasa Tsukamoto<sup>1)</sup>, Tomoaki Nakano<sup>1)</sup>, Jun Narita<sup>2)</sup>, Isamu Mizote<sup>1)</sup>, Tomohito Ohtani<sup>1)</sup>, Takayoshi Ueno<sup>3)</sup>, Shungo Hikoso<sup>1)</sup>, Yasushi Sakata<sup>1)</sup>

Department of 1) Cardiovascular Medicine, 2) Pediatrics, 3) Cardiovascular Surgery, Osaka Universtiy Graduate school of Medicine

# Hybrid Poster Session

#### **Hybrid Poster Session Program**

#### January 17 (Friday) 17:00 - 18:00

**Hybrid Poster** 

Mini-Oral 1 [3F Room 2]

#### Management of Arrhythmia in ACHD

Chair: Tsugutoshi Suzuki (Osaka City General Hospital)

### **HP-01-1** An adult case of successful high-frequency catheter ablation therapy combined with oral amiodarone for diverse supraventricular tachycardia long-term after Fontan surgery.

Masaki Ikeda<sup>1)</sup>, Seki Syunji<sup>1)</sup>, Tokunaga Masatomo<sup>1)</sup>, Nishibatake Makoto<sup>1)</sup>, Keiko Toyohara<sup>2)</sup>
1) Kagoshima Seikyo Hospital, 2) Tokyo Women's Medical University

### **HP-01-2** Catheter Ablation of Atrial Fibrillation in a patient with Double-outlet Right Ventricle after a Fontan Operation

Susumu Takase<sup>1)</sup>, Kazuo Sakamoto<sup>1)</sup>, Sintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Hirovuki Tsutsui<sup>1)</sup>

1) Kyushu University Hospital, Cardiovascular Medicine, 2) Kyushu University Hospital, Pediatrics

### HP-O1-3 Thoracoscopy-to-catheter hybrid treatment for persistent atrial fibrillation with residual shunt after direct surgical closure of atrial septal defect.

Ken Kato<sup>2)</sup>, Toshiya Ohtsuka<sup>1)</sup>, Haruka Okabe<sup>2)</sup>, Shinichiro Sakurai<sup>2)</sup>, Takuro Sekine<sup>2)</sup>, Risa Ogawa<sup>2)</sup>, Eri Yamamoto<sup>2)</sup>, Yoshimitsu Otsuka<sup>2)</sup>, Tomonori Miyabe<sup>2)</sup>, Kansuke Ito<sup>2)</sup>, Yoshihiro Nishimura<sup>2)</sup>, Hiroaki Morinaga<sup>2)</sup>, Yuya Mitsuhashi<sup>2)</sup>, Hiroyuki Tanaka<sup>2)</sup>, Tamotsu Tejima<sup>2)</sup>

- 1) Tokyo Metropolitan Tama Medical Center, Department of Cardiovascular Surgery,
- 2) Tokyo Metropolitan Tama Medical Center, Depart ment of Cardiology

### HP-O1-4 Utility of CARTO3 ver.6 "Early Meets Late line" for Catheter Ablation of Atrial Tachycardia after Surgical Atrial Septal Defect Closure

Kengo Korai, Kenichi Hiroshima, Kenji Ando Kokura Memorial Hospital, Department of Cardiology

#### **HP-01-5** A case of inappropriate sinus tachycardia after heart transplant; the effect of digitalis

Hidetaka Teshima

Omura Municipal Hospital, Dept. Pediatrics

### HP-01-6 Left alveolar hemorrhage during pacemaker implantation surgery in tetralogy of Fallot with left pulmonary artery aplasia

Tomoaki Nakano, Yasumasa Tsukamoto, Hitoshi Minamiguchi, Kentaro Ozu, Isamu Mizote, Tomohito Ohtani, Hiroya Mizuno, Shungo Hikoso, Yasushi Sakata

Osaka University Graduate School of Medicine, Department of Cardiovascular Medicine

Mini-Oral 2 [3F Room 3]

#### Medical Care System/ High-risk Pregnancy

Chair: Masako Fujiwara (Machida Municipal Hospital)

#### HP-02-1 Assessment of medical indication for epidural delivery in maternal heart disease cases

Yoshiki Maeda

Obstetrics and Gynecology Dept., Sakakibara Heart Institute

#### HP-02-2 A case of pregnancy in a woman with mosaic Turner syndrome

Hironobu Hyodo, Erisa Kuriyama, Saho Fujino, Kanami Iwasa, Fusako Sue, Chikako Hikosaka, Midori Funakura, Shinya Imada, Koji Kugu

Department of Obstetrics and Gynecology, Tokyo Metropolitan Bokutoh Hospital

### **HP-02-3** A case of acute infectious endocarditis and cardiac failure that needed mitral valve replacement at early in pregnancy

Shinji Katsuragi<sup>1)</sup>, Masahito Nakao<sup>1)</sup>, Haruka Fujimaki<sup>2)</sup>, Yuko Furuichi<sup>3)</sup>, Atsushi Shimizu<sup>4)</sup>, Hitoshi Kasegawa<sup>5)</sup> Sakakibar Heart Institute, 1) Department of Obstetrics and Gynecology, 2) Department of Cardiology, 3) Department of Anesthesiology, 4) Department of Cardiovascular Surgery

### **HP-02-4** Two adult cases with congenital heart disease in whom the transition was not ready until the pregnancy

Atsuko Ashida<sup>1)</sup>, Hiroshi Katayama<sup>1)</sup>, Yutaka Odanaka<sup>1)</sup>, Noriyasu Ozaki<sup>1)</sup>, Kanta Kishi<sup>1)</sup>, Yuka Sakatani<sup>2)</sup>, Masaaki Hoshiga<sup>2)</sup>, Atsushi Daimon<sup>3)</sup>, Yoko Nagayasu<sup>2)</sup>, Daisuke Fujita<sup>3)</sup>, Akira Ashida<sup>1)</sup>

- 1) Osaka Medical College Hospital Department of Pediatrics, 2) Osaka Medical College Hospital Department of Cardiology,
- 3) Osaka Medical College Hospital Department of Obstetrics and Gynecology

### HP-02-5 Who should be an attendant of the adult congenital heart disease medical treatment? — Pediatrician should be the gatekeeper —

Tomoyuki Miyamoto, Yosinori Murashima, Ari Iwaoka, Mitsuaki Sato Yokosuka General Hospital Uwamachi, Children's Medical Center, Department of Pediatrics

#### HP-02-6 To construct a proper out-patient clinic for the patient with post-surgical repair of TOF

Kazuyuki Daitoku, Ryosuke Kowatari, Ikuo Fukuda

Hirosaki university graduate school of medicine, Department of thoracic and cardiovascular surgery

Mini-Oral 3 [3F Room 4]

Surgery (1)

Chair: Takashi Miyamoto (Kitasato Medical School of Medicine)

### HP-O3-1 Impending rapture of pulmonary artery conduit 22 years after TOF repair with xenograft valved pericardial roll.

Renta Ishikawa<sup>1)</sup>, Takeshi Konuma<sup>1)</sup>, Takato Yamasaki<sup>1)</sup>, Ayano Futsuki<sup>1)</sup>, Naoki Yamamoto<sup>1)</sup>, Hisato Ito<sup>1)</sup>, Koji Hirano<sup>1)</sup>, Yu Shomura<sup>1)</sup>, Motoshi Takao<sup>1)</sup>, Hideto Shimpo<sup>2)</sup>, Yosuke Okumura<sup>3)</sup>, Tomohiro Hasegawa<sup>3)</sup>, Kazunobu Ohya<sup>3)</sup>, Noriko Yodoya<sup>3)</sup>, Hiroyuki Ohashi<sup>3)</sup>, Hirofumi Sawada<sup>3)</sup>, Yoshihide Mitani<sup>3)</sup>, Yoshito Ogihara<sup>4)</sup>

- 1) Mie university hospital, department of thoracic and cardiovascular surgery, 2) Mie prefectural general medical center,
- 3) Mie university hospital, department of pediatrics, 4) Mie university hospital, department of Cardiology and Nephrology

### HP-03-2 Conduit replacement for an adult patient with corrected transposition of the great arteries after Rastelli procedure: a case report

Takashi Sasaki, Masafumi Shibata, Yasuhiro Kawase, Jiro Kurita, Yusuke Motoji, Ryosuke Amitani, Hitomi Ueda, Ken-ichiro Takahashi, Motoko Morishima, Kenji Suzuki, Yasuo Miyagi, Syun-ichiro Sakamoto, Yosuke Ishii, Teturo, Morota, Takashi Nitta

Nippon Medical School, Department of Cardiovascular Surgery

#### HP-O3-3 A case of PVR with INSPIRIS RESILIA valve for repaired TOF

Hiroyuki Morishita<sup>1)</sup>, Masahiko Ezure<sup>1)</sup>, Yutaka Hasegawa<sup>1)</sup>, Yasuyuki Yamada<sup>1)</sup>, Joji Hoshino<sup>1)</sup>, Shuichi Okada<sup>1)</sup>, Yuta Kanazawa<sup>1)</sup>, Toru Kaga<sup>1)</sup>, Eiji Yamashita<sup>2)</sup>, Jun Murakami<sup>2)</sup>, Takashi Miyamoto<sup>3)</sup>

- 1) Division of Cardiovascular Surgery, Gunma Prefectural Cardiovascular Center,
- 2) Department of Cardiology, Gunma Prefectural Cardiovascular Center,
- 3) Department of Cardiovascular Surgery, Kitasato University School of Medicine

### HP-O3-4 A case report of technical ingenuity for severe calcified residual VSD reclosure because of right ventricle failure postoperative 50 years from Tetralogy of Fallot repair.

Takato Yamasaki<sup>1)</sup>, Takeshi Konuma<sup>1)</sup>, Renta Ishikawa<sup>1)</sup>, Ayano Futsuki<sup>1)</sup>, Naoki Yamamoto<sup>1)</sup>, Hisato Ito<sup>1)</sup>, Koji Hirano<sup>1)</sup>, Yu Syomura<sup>1)</sup>, Motoshi Takao<sup>1)</sup>, Hideto Shinpo<sup>2)</sup>, Yosuke Okumura<sup>3)</sup>, Tomohiro Hasegawa<sup>3)</sup>, Kazunobu Oya<sup>3)</sup>, Noriko Yodoya<sup>3)</sup>, Hiroyuki Ohashi<sup>3)</sup>, Hrohumi Sawada<sup>3)</sup>, Yoshihide Mitani<sup>3)</sup>, Yoshito Ogihara<sup>4)</sup>

- 1) Mie university hospital, department of Thoracic and Cardiovascular Surgery, 2) Mie prefectural general medical center,
- 3) Mie university hospital, department of pediatrics, 4) Mie university hospital, department of cardiology and Nephrology

#### HP-03-5 Use of 3D printed heart model for a case of Bentall operation after double switch operation

Shuhei Sakaguchi, Koji Furukawa, Hirohito Ishii, Kosuke Mori, Ayaka Iwasaki, Kenichiro Tomari, Kunihide Nakamura University of MIYAZAKI Hospital, Department of Cardiovascular Surgery

### HP-03-6 Bentall procedure, hemiarch replacement, right pulmonary artery plasty and right ventricular outflow reconstruction for an adult male 15 years after initial truncus arteriosus repair

Shigeaki Kaga<sup>1)</sup>, Hiroyuki Nakajima<sup>1)</sup>, Yoshihiro Honda<sup>1)</sup>, Shoji Sizuki<sup>1)</sup>, Yukiyo Yoshida<sup>1)</sup>, Koshi Kawago<sup>1)</sup>, Satoru Shiraiwa<sup>1)</sup>, Kenji Sakakibara<sup>1)</sup>, Takako Toda<sup>2)</sup>, Hiroaki kise<sup>2)</sup>, Yosuke Kohno<sup>2)</sup>, Masashi Yoshizawa<sup>2)</sup>, Yuto Sunaga<sup>2)</sup>
1) University of Yamanashi Hospital, Department of Surgery, 2) University of Yamanashi Hospital, Department of Pediatrics

#### January 18 (Saturday) 13:10 - 14:10

**Hybrid Poster** 

Mini-Oral 4 [3F Room 2]

Intervention in ACHD

Chair: Kenji Hoshino (Saitama Children's Medical Center)

#### HP-04-1 Transcatheter closure for patent ductus arteriosus in adults at our hospital

Naoki Kuwabara<sup>1)</sup>, Tanaka Hideto<sup>1)</sup>, Terazawa Atsushi<sup>1)</sup>, Yamamoto Tetsuya<sup>1,2)</sup>, Goto Hiroko<sup>1)</sup>, Kuwahara Takashi<sup>1)</sup>, Iwata Yusuke<sup>2,3)</sup>, Yoshizane Takashi<sup>2,4)</sup>, Noda Toshiyuki<sup>4)</sup>, Takahashi Kazuhiro<sup>5)</sup>

- 1) Department of Pediatric Cardiology, Children's Medical Center, Gifu Prefectural General Medical Center dept,
- 2) Department of ACHD, Gifu Prefectural General Medical dept,
- 3) Department of Pediatric Cardiac Surgery, Children's Medical Center, Gifu Prefectural General Medical Center dept.
- 4) Department of Cardiology, Gifu Prefectural General Medical Center dept, 5) Department of Pediatrics, Kizawa memorial hospital dept

### **HP-04-2** Simulation-based Transcatheter Closure of elongated Krichenko Type E Patent Ductus arteriosus with Amplatzer Duct Occuluder II

Mitsuru Seki<sup>1)</sup>, Koichi Kataoka<sup>1,2)</sup>, Shun Suzuki<sup>1)</sup>, Sadahiro Suzuki<sup>1)</sup>, Akiko Yokomizo<sup>1)</sup>, Tomoyuki Sato<sup>1)</sup>, Takanori Yamagata<sup>1)</sup>, Tomoyuki Kabutoya<sup>3)</sup>, Yasushi Imai<sup>3)</sup>, Masaaki Kawada<sup>2,4)</sup>

- 1) Department of Pediatrics, Jichi Children's Medical Center Tochigi, 2) Adult Congenital Heart Disease, Jichi Medical University,
- 3) Department of Cardiovascular Medicine, Jichi Medical University,
- 4) Department of Pediatric and Congenital Cardiovascular Surgery, Jichi Children's Medical Center Tochigi

### **HP-O4-3** Successful percutaneous patent ductus arteriosus closure in a patient with decompensate heart failure after infective endocarditis

Kohei Masaki<sup>1)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Shintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Kenichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>

1) Kyushu University Hospital, Department of Cardiovascular Medicine, 2) Kyushu University Hospital, Department of Pediatrics

#### HP-04-4 Changes in pulse wave before and after catheter occlusion of patent ductus arteriosus

Tomoyuki Kabutoya<sup>1)</sup>, Yasushi Imai<sup>2)</sup>, Shun Suzuki<sup>3)</sup>, Sadahiro Furui<sup>3)</sup>, Tomoyuki Sato<sup>3)</sup>, Mitsuru Seki<sup>3)</sup>, Koichi Kataoka<sup>4)</sup>, Shinya Ugaki<sup>4)</sup>, Ko Yoshizumi<sup>4)</sup>, Masaaki Kawada<sup>4)</sup>

- 1) Division of Cardiovascular Medicine, Department of Medicine, ACHD center, Jichi Medical University School of Medicine,
- 2) Division of Cardiovascular Medicine, Department of Medicine, Jichi Medical University School of Medicine,
- 3) Department of Pediatrics, Jichi Medical University School of Medicine,
- 4) Division of Pediatric and Congenital Cardiovascular Surgery, Jichi Medical University School of Medicine.

#### HP-04-5 A case of embolization for splenorenal shunt after Fontan using Amplatzer Vascular Plug II

Sachie Kaneko, Nao Inoue, Yasumi Nakajima Seirei Hamamatsu General Hospital, pediatric cardiology

### HP-O4-6 Successful transcatheter closure of a coronary arterio-right ventricular fistula in a patient with repaired pulmonary atresia and ventricular septal defect

Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Toyokazu Uwatoku<sup>1)</sup>, Shintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Kenichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Yasushi Mukai<sup>1)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>

1) Kyushu University Hospital Department of Cardiovascular Medicine, 2) Kyushu University Hospital Department of Pediatrics

Mini-Oral 5 [3F Room 3]

#### Prognosis/Pulmonary Arterial Hypertension

Chair: Eriko Shimada (Tokyo Women's Medical University)

#### HP-05-1 The risks that lead to exercise intolerance functions in Fontan survivors.

Misugi Emi, Jun Narita, Chika Yoshihara, Ryo Ishii, Hidekazu Ishida, Keiichi Ozono Department of Pediatrics, Osaka University Graduate school of Medicine

#### HP-05-2 Causes of death and problems in adult congenital heart disease, past 18 years in our hospital.

Masayoshi Mori, Hisaaki Aoki, Kazuhisa Hashimoto, Masaki Hirose, Kumiyo Matsuo, Yasuhiro Hirano, Youichirou Ishii, Kunihiko Takahashi, Futoshi Kayatani Osaka Women's and Children's Hospital

#### **HP-05-3** Analysis of Urinary biomarkers in adult patients with congenital heart disease.

Yuko Wakisaka, Kei Inai, Masaki Sato, Gen Harada, Seiji Asagai, Eriko Shimada, Hisashi Sugiyama Tokyo Women's Medical University, Department of Pediatric Cardiology

### HP-05-4 A Case of Ventricular Septal Defect with Pulmonary Arterial Hypertension Undergoing Treat and Repair Strategy

Anna Kanai<sup>1)</sup>, Norimichi Koitabashi<sup>1)</sup>, Takashi Nagasaka<sup>1)</sup>, Noriaki Takama<sup>1)</sup>, Satoshi Akagi<sup>2)</sup>, Shingo Kasahara<sup>3)</sup>, Katsura Soma<sup>4)</sup>, Atsushi Yao<sup>4)</sup>, Masahiko Kurabayashi<sup>1)</sup>

- 1) Dept of Cardiovascular Medicine, Gunma University Graduate School of Medicine, 2) Dept of Cardiovascular Medicine,
- 3) Dept of Cardiovascular Surgery, Okayama University, 4) Dept of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo Hospital

### HP-O5-5 A case of PDA with severe PH that was effective with initial combination therapy of pulmonary vasodilators

Hideki Saito<sup>3)</sup>, Nao Inoue<sup>1)</sup>, Minori Tateishi<sup>2)</sup>, Kaneko Sachie<sup>1)</sup>, Yasumi Nakashima<sup>1)</sup>, Ryo Sugiura<sup>3)</sup>, Masaaki Koide<sup>2)</sup>, Toshiaki OKA<sup>3)</sup>

Seirei Hamamatsu General Hospital, 1) Pediatric Cardiology dept., 2) Cardiovascular surgery sept., 3) Cardiology dept.

### HP-05-6 Significance of combined ventricular septal defect in the clinical course of a 39-year-old male with the ratio of the pulmonary to systemic flow is 1.0

Teruyoshi Shimoyama, Ayako Nagashima, Yohei Yamaguchi, Taku Ishii, Susumu Hosokawa, Syozaburo Doi Tokyo Medical Dental University department of pedriatric

Mini-Oral 6 [3F Room 4]

#### Surgery (2)

Chair: Shuichi Shiraishi (Niigata University Medical & Dental Hospital.)

#### HP-O6-1 Biventricular Repair of Tetralogy of Fallot and Complete Atrioventricular Septal Defect in Adulthood

Shigeto Tsuji<sup>1)</sup>, Junichi Koizumi<sup>1)</sup>, Shin Takahashi<sup>2)</sup>, Kotaro Oyama<sup>2)</sup>, Akio Ikai<sup>3)</sup>, Masaki Nii<sup>4)</sup>, Keisuke Sato<sup>4)</sup>, Hajime Kin<sup>1)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular Surgery, Iwate Medical University Memorial Heart Center,
- 2) Department of Pediatrics, Iwate Medical University Memorial Heart Center,
- 3) Department of Cardiovascular Surgery, Shizuoka Children's Hospital, 4) Department of Pediatrics, Shizuoka Children's Hospital

#### HP-06-2 2 cases of tetralogy of Fallot underwent a first Rastelli procedure in adulthood

Yuri Fujibe<sup>1)</sup>, Tomomi Uyeda<sup>1)</sup>, Naoki Wada<sup>2)</sup>, Yukihiro Takahashi<sup>2)</sup>

1) Department of Pediatric Cardiology, Sakakibara Heart Insitute, 2) Department of Pediatric Cardiac Surgery, Sakakibara Heart Insitute

### HP-O6-3 A case of tricuspid valve dysplasia in a 64-year-old woman who at first we diagnosed as Ebstein Malformation and was treated with medication and surgery uneventfully.

Yusuke Yumita<sup>1,2)</sup>, Yumi Shiina<sup>1)</sup>, Hiroyuki Kodama<sup>1)</sup>, Yasuhumi Kijima<sup>1)</sup>, Masashi Kabasawa<sup>3)</sup>, Kouzou Matsuo<sup>3)</sup>, Koichiro Niwa<sup>1)</sup>

1) St. Luke International Hospital, Department of Cardiology, 2) National Defense Medical College, Division of Cardiovascular Medicine, 3) Chiba Cerebral and Cardiovascular Center, Department of Cardiovascular Surgery

### HP-06-4 Two cases of adult congenital heart disease with left subclavian artery occlusion undergoing one-stage surgery

Naritaka Kimura, Sho Akiyama, Tsutomu Ito, Masataka Yamazaki, Tatsuo Takahashi, Yujiro Kawai, Yuta Akamatsu, Minami Iio, Hiroaki Kaneyama, Takashi Hashimoto, Koji Funaishi, Kentaro Matsuo, Hideyuki Shimizu Keio university, department of cardiovascular surgery

#### HP-06-5 Central shunt operation using an anastomosis assist device for CABG

Akira Murata<sup>1)</sup>, Kiyoshi Hatasaki<sup>2)</sup>, Shuhei Fujita<sup>2)</sup>, Masami Sotokawa<sup>1)</sup>, Shingo Ohtaka<sup>1)</sup>, Yushi Katagiri<sup>1)</sup>, Sou Motono<sup>1)</sup>, Tetsuvuki Ueda<sup>1)</sup>

- 1) Toyama Prefectural Central Hospital, Department of cardiovascular surgery,
- 2) Toyama Prefectural Central Hospital, Department of pediatrics

Mini-Oral 7 [3F Room 5]

#### Long-Term Outcome after Surgery

Chair: Tadashi Ikeda (Kyoto University Hospital)

### HP-07-1 Clinical course of cardiac volume in patients of pulmonary valve replacement after Tetralogy of Fallot repair

Junya Sugiura<sup>1)</sup>, Hiroshi Sakamoto<sup>1)</sup>, Shunji Uchita<sup>1)</sup>, Toyohisa Miyata<sup>2)</sup>, Tomozou Moritani<sup>2)</sup>, Toshiyuki Chisaka<sup>2)</sup>, Masaaki Ohta<sup>2)</sup>, Hidemi Takada<sup>2)</sup>, Yusuke Akazawa<sup>3)</sup>, Takashi Higaki<sup>2)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular and Thoracic Surgery, Ehime University, 2) Department of Pediatrics, Ehime University,
- 3) Department of Cardiology, Ehime University

### HP-07-2 Surgical pulmonary valve replacement late after repair of CHD complicated with abnormal RVOT: role of transcatheter pulmonary valve replacement

Zhehao Dai<sup>1)</sup>, Mike Saji<sup>1)</sup>, Yuki Izumi<sup>1)</sup>, Itaru Takamisawa<sup>1)</sup>, Naoki Wada<sup>2)</sup>, Kanako Kishiki<sup>3)</sup>, Tomomi Ueda<sup>3)</sup>, Shinji Katsuragi<sup>4)</sup>, Tadahiro Yoshikawa<sup>3)</sup>, Satoshi Yazaki<sup>3)</sup>, Morimasa Takayama<sup>1)</sup>, Mitsuaki Isobe<sup>1)</sup>

- 1) Sakakibara Heart Institute, Department of Cardiology, 2) Sakakibara Heart Institute, Department of Pediatric Cardiac Surgery,
- 3) Sakakibara Heart Institute, Department of Pediatric Cardiology, 4) Sakakibara Heart Institute, Department of Obstetrics and Gynecology

### HP-07-3 Unresolved issues that should be solved in adult patients with repaired tetralogy of Fallot ~ from a stand-point of a physician

Kensuke Matsumoto<sup>1)</sup>, Makiko Suzuki<sup>1)</sup>, Makiko Suto<sup>1)</sup>, Takeshi Inoue<sup>2)</sup>, Kenji Okada<sup>2)</sup>, Ken-ichi-Hirata<sup>1)</sup>

- 1) Kobe University Graduate School of Medicine Department of Internal Medicine Division of Cardiovascular Medicine,
- 2) Kobe University Graduate School of Medicine Department of Sugery Division Cardiovascular Surgery

### **HP-07-4** Pulmonary valve replacement in 3 cases of middle aged adults without regular follow up after TOF repair.

Aiko Komatsu, Ayumu Yajima, Koichi Node Department of Cardiovascular Medicine, Saga University

#### HP-07-5 Two cases of Aortic root dilatation after ventricle septum defect repair

Takahisa Sakurai, Hajime Sakurai, Toshimichi Nonaka, Yu Murakami, Mayumi Kamata JCHO Chukyo Hospital, Cardiovascular Dept.

#### HP-07-6 Therapeutic strategy for two surgical repaired tetralogy of Fallot adult patients.

Shiro Baba<sup>1)</sup>, Hiroki Shiomi<sup>2)</sup>, Yujiro Ide<sup>3)</sup>, Koichi Matsuda<sup>1)</sup>, Kentaro Akagi<sup>1)</sup>, Daisuke Yoshinaga<sup>1)</sup>, Akira Takeno<sup>1)</sup>, Takuya Hirata<sup>1)</sup>, Takao Kato<sup>2)</sup>, Tsuyoshi Kimura<sup>2)</sup>, Tadashi Ikeda<sup>3)</sup>, Junko Takita<sup>1)</sup>

- 1) Kyoto University Hospital, Department of Pediatrics, 2) Kyoto University Hospital, Department of Cardiology,
- 3) Kyoto University Hospital, Department of Cardiovascular Surgery

#### **Diagnostic Imaging**

Chair: Miki Kano (Japanese Red Cross Saitama Hospital)

### HP-08-1 Association between axial deviation and left atrial/left ventricular enlargement after surgery for ventricular septal defect

Tomoyuki Kabutoya<sup>1)</sup>, Yasushi Imai<sup>2)</sup>, Shun Suzuki<sup>3)</sup>, Sadahiro Furui<sup>3)</sup>, Tomoyuki Sato<sup>3)</sup>, Mitsuru Seki<sup>3)</sup>, Koichi Kataoka<sup>3)</sup>, Shinya Ugaki<sup>4)</sup>, Ko Yoshizumi<sup>4)</sup>, Masaaki Kawada<sup>4)</sup>

- 1) Division of Cardiovascular Medicine, Department of Medicine, ACHD Center, Jichi Medical University School of Medicine,
- 2) Division of Cardiovascular Medicine, Department of Medicine, Jichi Medical University School of Medicine,
- 3) Department of Pediatrics, Jichi Medical University School of Medicine,
- 4) Division of Pediatric and Congenital Cardiovascular Surgery, Jichi Medical University School of Medicine.

### HP-08-2 Membranous Septal Aneurysm with Ventricular Septal Defect causing Right Ventricular Outflow Tract Obstruction in Adult

Takumi Kobayashi, Yoshichika Maeda, Kanako Kishiki, Akio Inage, Yuji Hamamichi, Tomomi Ueda, Satoshi Yazaki, Tadayoshi Yoshikawa

Sakakibara Heart Institute Pediatric Cardiology dept

### HP-08-3 A case of repaired truncus arteriosus showing discordant severity of pulmonary valve regurgitation between echocardiography and cardiac MRI

Hiroyuki Iwano<sup>4)</sup>, Michito Murayama<sup>1)</sup>, Hiroshi Yamazawa<sup>2)</sup>, Atsuhito Takeda<sup>2)</sup>, Noriko Oyama-Manabe<sup>3)</sup>, Naoki Ishimori<sup>4)</sup>, Yasuyuki Chiba<sup>4)</sup>, Suguru Ishizaka<sup>4)</sup>, Miwa Sarashina<sup>4)</sup>, Shingo Tsujinaga<sup>4)</sup>, Masahiro Nakabachi<sup>5)</sup>, Sanae Kaga<sup>6)</sup>, Toshihisa Anzai<sup>4)</sup>

- 1) Diagnostic Center for Sonography, Hokkaido University Hospital,
- 2) Department of Pediatrics, Hokkaido University Graduate School of Medicine,
- 3) Department of Diagnostic and Interventional Radiology, Hokkaido University Hospital,
- 4) Department of Cardiovascular Medicine, Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Hokkaido University,
- 5) Division of Clinical Laboratory and Transfusion Medicine, Hokkaido University Hospital, 6) Faculty of Health Sciences, Hokkaido University

#### HP-08-4 Pre-tricuspid Shunt Which is Difficult to be Identified: What is Another Differential Diagnosis?

Rie Nakashima, Manabu Nitta, Taito Kino, Yusuke Matsumoto, Masatoshi Narikawa, Mina Nakayama, Yuka Taduchi, Masaomi Gohbara, Kiwamu Iwata, Masayoshi Kiyokuni, Naohiro Komura, Masaaki Konishi, Junya Hosoda, Atsuichirou Shigenaga, Daisuke Kamimura, Katsumi Matsumoto, Teruyasu Sugano, Tomoaki Ishigami, Toshiyuki Ishikawa, Kouichi Tamura, Kazuo Kimura.

Department of Medical Science and Cardiorenal Medicine, Yokohama City University Graduate School of Medicine

### HP-08-5 Subdivision of the Left Ventricle by a Discrete Ridge and Anomalous Papillary Muscle Causing Mid-Ventricular Obstruction: A Case Report

Ikuo Misumi<sup>1)</sup>, Koji Satoh<sup>1)</sup>, Koichi Yatsunami<sup>2)</sup>, Hiroki Usuku<sup>3)</sup>, Eiichiro Yamamoto<sup>3)</sup>, Kenji Sakamoto<sup>3)</sup>, Koichi Kaikita<sup>3)</sup>, Kenichi Tsujita<sup>3)</sup>

1) Kumamoto City Hospital Cardiology dept, 2) Kumamoto City Hospital Pediatric Cardiology dept, 3) Kumamoto University Cardiology dept

## HP-08-6 Reconstruction of the Right Ventricular Outflow Tract Stenosis and Right Ventricular Failure after the Ross Procedure: Comprehensive Assessment of Adult Congenital Heart Disease with Four-dimensional Imaging

Masao Takigami<sup>1)</sup>, Keiichi Itatani<sup>2)</sup>, Naohiko Nakanishi<sup>1)</sup>, Hiroko Morichi<sup>2)</sup>, Kosuke Nakaji<sup>3)</sup>, Michiyo Yamano<sup>1)</sup>, Yo Kajiyama<sup>4)</sup>, Yoshinobu Maeda<sup>5)</sup>, Satoaki Matoba<sup>1)</sup>, Hitoshi Yaku<sup>2)</sup>, Masaaki Yamagishi<sup>5)</sup>

- 1) Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan,
- 2) Department of Cardiovascular Surgery, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan,
- 3) Department of Radiology, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan,
- 4) Department of Pediatrics, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan,
- 5) Department of Pediatric Cardiovascular Surgery, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan

Mini-Oral 9 [3F Room 3]

#### **Rare Case Presentation**

Chairman: Hazumu Nagata (Kyushu University Hospital)

#### HP-09-1 Isolated Right Ventricular Apical Hypoplasia Without Atrial Septal Defect¥n

Hiroaki Kawano

Dept. Cardiovascular Med., Kumamoto Univ.

#### HP-09-2 Complication of ascending aorta in adult patients with congenital heart disease

Kenji Suda<sup>1)</sup>, Yusuke Koteda<sup>2)</sup>, Ryuta Takase<sup>2)</sup>, Yasuto Maeda<sup>2)</sup>, Tadashi Inoue<sup>2)</sup>, Yoshihiro Fukumoto<sup>3)</sup>, Takahiro Shojima<sup>4)</sup>, Hiroyuki Tanaka<sup>4)</sup>

- 1) Kurume University, Dept. of Pediatrics & Child Health, Kurume University, 2) Dept. Pediatrics, 3) Dept. Cardiovascular Medicine,
- 4) Dept. Cardiovascular Surgery

### **HP-09-3** Pulmonary hypertension with peripheral pulmonary stenosis in a patient with ventricular septal defect and double-chambered right ventricle

Yoshiyasu Ono<sup>1)</sup>, Ichiro Sakamoto<sup>1)</sup>, Kazuya Hosokawa<sup>1)</sup>, Koutaro Abe<sup>1)</sup>, Ayako Ishikita<sup>1)</sup>, Shintaro Umemoto<sup>1)</sup>, Hazumu Nagata<sup>2)</sup>, Kenichiro Yamamura<sup>2)</sup>, Hiroyuki Tsutsui<sup>1)</sup>

1) Kyushu University Hospital Department of Cardiovascular Medicine, 2) Kyushu University Hospital Department of Pediatrics

### HP-09-4 A case with left ventricular dysfunction with bicuspid aortic valve, double orifice mitral valve and coarctation of aorta

Sakiko Miyazaki<sup>1)</sup>, Tomohiro Kaneko<sup>1)</sup>, Ryoko Morimoto<sup>1)</sup>, Kuniaki Hirose<sup>1)</sup>, Keisuke Nakanishi<sup>2)</sup>, Taira Yamamoto<sup>2)</sup>, Toru Asai<sup>2)</sup>, Atsushi Amano<sup>2)</sup>

1) Dep. Cardiology, Juntendo University School of Medicine, 2) Dep. Cardiovascular surgery, Juntendo University School of Medicine

### HP-09-5 A surgical case of aortic valve regurgitation with unrepaired pulmonary atresia with ventricular septal defect

Sachiyo Ono<sup>1)</sup>, Masanobu Ohya<sup>1)</sup>, Kohei Osakada<sup>1)</sup>, Kazutoshi Sato<sup>2)</sup>, Kayo Ogino<sup>2)</sup>, Tomohiro Hayashi<sup>2)</sup>, Yasushi Fuku<sup>1)</sup>, Kenji Waki<sup>2)</sup>, Kazushige Kadota<sup>1)</sup>, Yoshio Aragaki<sup>2)</sup>

Kurashiki Central Hospital, 1) Department of Cardiology, 2) Department of Pediatrics

Mini-Oral 10 [3F Room 4]

#### **Multi-Organ Complications**

Chair: Yoshimasa Uno (The Jikei University School of Medicine)

### HP-10-1 An adult Fontan patient with repeated renal infarction and chronic glomerular nephritis — Fontan nephropathy? —

Yuichirou Sugitani<sup>1)</sup>, Jun Muneuchi<sup>1)</sup>, Masaki Ezaki<sup>1)</sup>, Ryouhei Matsuoka<sup>1)</sup>, Masato Doi<sup>1)</sup>, Mamie Watanabe<sup>1)</sup>, Yoshie Ochiai<sup>2)</sup>

- 1) Department of Pediatrics, Japan Community Healthcare Organization Kyushu Hospital, Department of Pediatrics,
- 2) Department of Cardiovascular Surgery, Japan Community Healthcare Organization Kyushu Hospital

#### HP-10-2 "Big issues" in neurodevelopment for postoperative adults with cyanotic congenital heart disease

Kazuhiro Takahashi<sup>1,2)</sup>, Tetsuya Yamamoto<sup>2)</sup>, Shigekiyo Takahashi<sup>4)</sup>, Takuma Aoyama<sup>4)</sup>, Yusuke Iwata<sup>3)</sup>, Takashi Kuwahara<sup>2)</sup>

- 1) Kizawa memorial Hospital, Dept. of pediatrics, 2) Gifu prefectural medical center, Dept. of pediatric cardiology,
- 3) Gifu prefectural medical center, Dept. of pediatric cardiothoracic surgery, 4) Kizawa memorial Hospital, Dept. of cardiology

#### HP-10-3 A case of unrepaired tetralogy of Fallot underwent peritoneal dialysis in cyanosis nephropathy.

Kenji Maemura<sup>1)</sup>, Fujita Teppei<sup>1)</sup>, KeikoRyo-Kooriyama<sup>1)</sup>, Emi Maekawa<sup>1)</sup>, Toshimi Koitabashi<sup>1)</sup>, Tougo Aoyama<sup>2)</sup>, Yasuo Takeuchi<sup>2)</sup>, Junya Ako<sup>1)</sup>

1) Department of Cardiovascular Medicine, Kitasato University, 2) Department of Nephrology, Kitasato University

#### HP-10-4 A case of Tetralogy of Fallot complicated polycythemia on long-term after surgery

Koji Sato<sup>1)</sup>, Ikuo Misumi<sup>1)</sup>, Kenichi Tsujita<sup>2)</sup>, Koichi Yatsunami<sup>3)</sup>

- 1) Department of Pediatric Cardiology, Kumamoto City Hospital, 2) Department of Cardiovascular Medicine, Kumamoto University,
- 3) Department of Cardiovascular Medicine, Kumamoto City Hospital

### HP-10-5 2 Cases of Infective Endocarditis in Patient with Tetralogy of Fallot during Long Term Observation after Surgical Correction

Yuri Murayama

Wakayama Medical University Hospital, Pediatrics dept

### HP-10-6 Indication for TCPC Conversion in A Case of Pulmonary thromboembolism 29 years after APC Fontan Surgery

Takeshi Kashimura<sup>1)</sup>, Ryohei Sakai<sup>1)</sup>, Takeshi Okubo<sup>1)</sup>, Satomi Tanaka<sup>1)</sup>, Shinpei Kimura<sup>1)</sup>, Tsugumi Takayama<sup>1)</sup>, Naomasa Suzuki<sup>1)</sup>, Mitsuo Ishizuka<sup>1)</sup>, Mayumi Kase<sup>1)</sup>, Naoki Kubota<sup>1)</sup>, Toshiki Takano<sup>1)</sup>, Makoto Hoyano<sup>1)</sup>, Takao Yanagawa<sup>1)</sup>, Kazuyuki Ozaki<sup>1)</sup>, Tadaaki Abe<sup>2)</sup>, Fujito Numano<sup>2)</sup>, Shuichi Shiraishi<sup>2)</sup>, Tohru Minamino<sup>2)</sup> Niigata University Medical and Dental Hospital, 1) Department of Cardiovascular Biology and Medicine, 2) Department of Pediatrics, 3) Division of Thoracic and Cardiovascular Surgery